年　　報

平成24年度

愛媛県歴史文化博物館

目　　次

Ⅰ.沿革とあゆみ　3

Ⅱ.博物館事業

1. 展示事業
(1)常設展示等　6
(2)企画展示等
① 特別展「リカちゃん　夢とあこがれの45年」　15
② 特別展「GO GO TRAIN!」　20
③ 特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」　27
④ テーマ展「レトロ広告図鑑」　33
⑤ 企画展「おひなさま」　37

2. 資料の収集・整理・保存
(1) 資料の収集　40
(2) 資料の整理　41
(3) 資料の保存管理　42
(4) 博物館資料の貸出・特別利用　43

3. 調査研究
(1) 学芸員別調査研究　49
(2) 資料調査　50
(3) 他機関との共同研究・調査　50
(4) 研究紀要の刊行　51

4. 普及啓発事業
(1) 歴史文化講座の開講　53
(2) 歴博だよりの刊行　54
(3) 博物館友の会の育成・支援　54
(4) 博物館実習の実施　56
(5) 講師の派遣等　56
(6) 開館記念事業の実施　59
(7) こども歴史館の開室　60
(8) 昔のくらし探検隊の実施　60
(9) ボランティア事業の運営　60

Ⅲ.生涯学習事業

1. コミュニティ・カレッジの開講　61

2. その他の事業
(1) 生涯学習情報の提供　62
(2) 図書室の整備・運営　62
(3) えひめ生涯学習まつり　62
(4) NPOとの協働事業　62

Ⅳ.博物館概要

1. 施設の機能 ―― 63

2. 建物・設備の概要
(1) 建　物 ―― 64
(2) 設　備 ―― 64
(3) 平面図 ―― 66
(4) 規　模 ―― 67
(5) 施設整備費 ―― 68

3. 組織及び職員構成 ―― 69
(1) 組織図 ―― 70
(2) 職員名簿

4. 愛媛県歴史文化博物館協議会 ―― 71

5. 博物館の管理・事業運営費 ―― 72

6. 施設の利用状況
(1) 平成24年度入館者内訳 ―― 73
(2) 平成24年度団体(20名以上)観覧状況 ―― 74
(3) 施設使用(貸館)状況 ―― 75
(4) 図書室利用状況 ―― 76

Ⅴ.資料

1. 関係法規(平成24年度適用関係法規)
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例 ―― 77
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則 ―― 81
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程 ―― 84

2. 平成24年度の来館団体及び年間行事等 ―― 89

3. 刊行物等 ―― 96

Ⅰ．沿革とあゆみ

昭和	62年	7月	生活文化県政推進懇談会から、生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、歴史系及び科学系博物館の建設について提言
	63年	12月	歴史文化資料館調査研究委員会を設置
平成	2年	6月	資料調査委員（5地域各1名）委嘱
			展示資料アドバイザー（5分野各1名）委嘱
	3年	4月	生活文化総室に生涯学習課を移し、歴史文化博物館係を設置
			学芸員1名配置
		6月	歴史文化博物館調査研究委員会（改称）から「歴史文化博物館基本構想」を答申
			（建設候補地を宇和町とする）
		10月	建築基本設計着手（平成4年2月完了）
		11月	展示基本設計着手（平成4年2月完了）
			グラフィック資料（解説）監修者（14名）委嘱
			展示資料（模型）監修者（24名）委嘱
		12月	展示プロデューサーに大石慎三郎氏（学習院大学教授）を委嘱
	4年	3月	用地整備事業着手（平成5年12月完了）
		4月	学芸員4名に増員
		7月	建築実施設計着手（平成4年10月完了）
		12月	建築工事着手（平成6年9月完了）
	5年	4月	生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置　学芸員9名に増員
		7月	展示品等整備工事着手（平成6年9月完了）
	6年	4月	生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置　学芸員13名に増員
		8月	定礎式
		10月	愛媛県歴史文化博物館を開設
			大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任　学芸員15名に増員
		11月	落成式を挙行（18日）
			愛媛県歴史文化博物館開館（19日）
	7年	4月	入館者10万人を超える　学芸員17名に増員（26日）
		5月	愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置（2日）
		10月	入館者20万人を超える（8日）
			愛媛県歴史文化博物館友の会設立
		11月	資料収集要綱を制定
			開館1周年事業を開催
		12月	資料収集アドバイザー（8名）委嘱
	8年	2月	第1回企画展「伊予の水軍」開催
		7月	入館者30万人を超える（16日）
			平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催
	9年	4月	巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催
		5月	入館者40万人を超える（15日）
		7月	平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催
	10年	2月	運営委員会開催（28日）
		5月	入館者50万人を超える（23日）
			平成10年度企画展「純友と将門」開催
		10月	巡回展「竹久夢二」開催
	11年	7月	平成11年度企画展「海道をゆく」開催
			入館者60万人を超える（18日）

10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催
12年 4月 教育委員会に移管
5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催
7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催
博物館協議会設置(20日)
9月 入館者70万人を超える(9日)
13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催
10月 巡回展「日本のわざと美」開催
12月 入館者80万人を超える(22日)
14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催
11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催
入館者90万人を超える(30日)
15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催
10月 巡回展「北斎展」開催
16年 3月 入館者100万人を超える(21日)
7月 平成16年度企画展「昭和の子供たち」開催
11月 歴史文化博物館10周年記念事業(6・7日)
巡回展「モノ作り日本−江戸大博覧会」開催
17年 2月 入館者110万人を超える(4日)
4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任
7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
10月 巡回展「いま・むかしおもちゃ大博覧会」開催
11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設
開館記念事業(20日)
18年 3月 入館者120万人を超える(28日)
7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催
10月 平成18年度企画展「ときめくファッション」開催
19年 5月 入館者130万人を超える(20日)
7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催
10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催
20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催
7月 入館者140万人を超える(11日)
特別展「愛媛と戦争」開催
10月 特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」
皇太子殿下行啓視察(27日)
11月 開館記念事業(16日)
2月 企画展「おひなさま」開催
21年 4月 指定管理者制度の導入開始(1日)
4月 平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」開催
5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典(2日)
7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催
8月 入館者150万人を超える(13日)
9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催
11月 愛媛県総合科学博物館「森のめぐみ」開催
15周年開館記念事業(14・15日)
2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」開催
平成21年度テーマ展「おひなさま」開催
3月 こども歴史館開室(6日)

22年　4月 平成22年度企画展「見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館」開催
7月 平成22年度特別展「水木しげるとゲゲゲの鬼太郎」開催
入館者160万人を超える（17日）
10月 平成22年度特別展「伊予の城めぐり」開催
11月 16周年開館記念行事（14日）
1月 新春イベント（2・3日）
2月 平成22年度企画展「おひなさま」開催
入館者数170万人を超える（19日）
23年　4月 平成23年度特別展「時の迷路−香川元太郎のフシギな世界−」開催
7月 平成23年度特別展「昭和子ども図鑑」開催
10月 平成23年度特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」開催
11月 17周年開館記念行事（13日）
入館者数180万人を超える（13日）
1月 新春イベント（2・3日）
2月 平成23年度企画展「四国へんろの旅－絵図・案内記と道標－」開催
24年　4月 平成24年度特別展「リカちゃん　夢とあこがれの45年」開催
7月 平成24年度特別展「GO GO TRAIN！」開催
9月 入館者数190万人を超える（6日）
新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」新設
10月 平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」開催
11月 18周年開館記念行事（11日）
1月 新春イベント（2・3日）
2月 平成24年度企画展「おひなさま」開催

Ⅱ．博物館事業

１．展示事業

（1）常設展示等

・歴史展示、民俗展示、その他の展示により、愛媛の歴史文化を総括的、編年史的に紹介する。

・新収蔵資料等を利用し、年8回の展示資料の交換を行った。

■展示構成

●歴史展示

・歴史展示室1（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起こった平安時代までの愛媛に住んだ人々のくらしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のあけぼの	瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々
	縄文時代の人々の生活
	弥生時代の人々の生活
	大和朝廷と伊予
	伊予の律令制度
	古代信仰の広がり
	瀬戸内海舟運と藤原純友の乱

【展示替え】年2回程度行っている。

・歴史展示室2（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や瀬戸内海を舞台にした海賊衆の活躍、荘園に生きた人々のくらしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻物などにより紹介している。

大項目	中項目
中世武家社会下の伊予	鎌倉時代の伊予
	中世の人々の生活
	鎌倉仏教をになう人々
	室町時代の伊予
	伊予の水軍

【展示替え】年2回程度行っている。

・歴史展示室3（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々のくらしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

大項目	中項目
幕藩体制下の伊予	太平に向かう伊予
	伊予八藩
	幕藩体制下の人々の生活
	近世の交通
	伊予の学問
	幕末の伊予

【展示替え】年2回程度行っている。

・歴史展示室4（近・現代）

明治時代から現在までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々のくらしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛県の誕生と歩み	愛媛県の誕生
	明治期の愛媛
	愛媛の大正デモクラシー
	近代化した人々のくらし
	昭和期の愛媛

【展示替え】年2回程度行っている。

●民俗展示

・民俗展示室1

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の山車やみこし、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

大項目	中項目
民俗情報センター	民俗ガイド
	民俗情報
愛媛の祭りと芸能	愛媛の祭りと芸能
	愛媛の郷土芸能

【展示替え】年2回程度行っている。

・民俗展示室2

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々のくらしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のくらし	海のくらし
	里のくらし
	山のくらし
	川のくらし

【展示替え】年2回程度行っている。

・民俗展示室3

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

大項目	中項目
四国遍路	四国遍路の歴史と民俗
	弘法大師
	八十八ヶ所札所

【展示替え】年2回程度行っている。

●新常設展示

「和紙彫塑による弘法大師空海の世界　密●空と海－内海清美展」

開展日：平成24年9月8日　　会場：旧オリエンテーションルーム（200平方メートル）

世界的に誇ることのできる地域資源「四国遍路文化」の根底である空海の生涯を人形群で表現し、高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品「密●空と海」の展示である。内海氏は東京生まれ。これまで、源氏物語や平家物語などの和紙芸術作品群を全国各地の巡回展で発表している。展示される和紙人形には大洲和紙や川之江手漉き和紙を使用している。その和紙人形約200体によって空海の一生涯を表現し、音響や最新LEDを使用することで魅力的な展示空間を演出している。

【内海清美氏　略歴】
和紙彫塑家。1937年東京生まれ。1956年早稲田実業学校卒業。1965年東京芸術大学工芸科卒業。プロダクトデザイナー・デザイン学校講師として活躍。1978年世界クラフト会議日本クラフトコンペ入賞。以降、和紙人形作家として活動する。和紙人形作品の全国巡回、海外への出品などを行い、国内外で活躍し、高い芸術性から国際的評価を得ている。「観●平家」、「密●空と海」、「艶●源氏」展を全国巡回。2000年には「観●平家」パリ展（日本文化会館）、オランダ展（国立博物館）出品。25年8月から島根県の古事記編纂1300年記念「神話博しまね」で「神楽」の人形作品を出展。

【内海作品と愛媛】
内海清美氏の作品は、ステージに多数の人形を配置し、その人形群が生み出す造形空間と物語性を追求している。人形という「立体」要素と背景による「絵画」要素の組み合わせによる「新しい空間芸術」の表現である。一般に鑑賞用人形は一体ないしは二体だが、内海清美氏は和紙人形の群像化により絵巻物のドラマ性の立体次元化を図り、三次元空間の鑑賞視点を取り入れ、物語性の拡大や無限の広がりを試みている。使われている和紙は四国産である。人形の顔は高知伊野の雁皮紙、衣装の大半は愛媛五十崎の楮紙（大洲和紙）、僧侶の袈裟は四国中央市川之江の塵入り工芸紙、背景の和紙タイルは徳島の阿波和紙が使用されている。

【構成】

第一章　空海以前　　第二章　真魚の誕生　　第三章　奇瑞-真魚の奇跡　　第四章　奈良の真魚

第五章　大瀧獄　　第六章　室戸岬　　第七章　天変ー艱難の遣唐船　第八章　大唐長安

第九章　大いなる構想の時

●その他の展示

・考古展示室

平成24年度は、下記のテーマ展及び常設展示更新を行った。

■タイトル　「発掘　南予の遺跡PART2　南予の中世城郭」

■会期　平成24年2月11日～9月23日

■趣旨　四国横断自動車道西予宇和―宇和島北間の開通を記念して、自動車道建設工事等に伴い発掘調査が行われた大洲市から西予市・宇和島市域の中世城郭・集落遺跡の調査成果を中心に紹介した。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
発掘南予の中世城郭・集落遺跡	大洲市元城跡出土遺物（※参考資料　写真展示）	大洲市教育委員会
	西予市音地遺跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	西予市松葉城跡出土遺物（※参考資料　写真展示）	西予市教育委員会
	宇和島市三間町正徳ヶ森城跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市三間町角ヶ谷城跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市三間町岩倉城跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市三間町務田遺跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市中津倉城跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市板島城跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市長松寺城跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市柿の木西法寺遺跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
	宇和島市津島町熱田城跡出土遺物	愛媛県教育委員会・当館保管
写真展示　南予の中世城郭	内子町曽根城跡	当館撮影
	大洲市瀧ノ城跡	当館撮影
	大洲市向居城跡	当館撮影
	大洲市菅田城跡	当館撮影
	大洲市高森城跡	当館撮影
	八幡浜市萩森城跡	当館撮影
	八幡浜市元城跡	当館撮影
	八幡浜市保内町飯森城跡	当館撮影
	西予市宇和町・大洲市陣ヶ森城跡	当館撮影
	西予市宇和町鳥坂城跡	当館撮影
	西予市宇和町下木城跡	当館撮影
	西予市宇和町松葉城跡	当館撮影
	西予市宇和町黒瀬城跡	当館撮影
	宇和島市三間町大森城跡	当館撮影
	宇和島市三間町岡本城跡	当館撮影
	宇和島市吉田町法華津本城跡	当館撮影
	宇和島市吉田町法華津新城跡	当館撮影
	宇和島市吉田町法華津今城跡	当館撮影
	松野町河後森城跡	当館撮影

■タイトル　「文化財に光を当てる-X線、赤外線で見た世界ー」
■会期　平成24年10月13日～平成25年3月17日
■趣旨　昨年度、新たに整備したX線透過撮影装置及び赤外線画像撮影装置を使って撮影した資料の写真と実物を展示し、科学の目で見た文化財の様相を紹介した。
■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
隠れた構造を透かしてみる (X線透過撮影)	伊予市塩塚古墳出土圭頭大刀、耳環	愛媛県教育委員会・当館保管
	今治市片山1号墳出土鉄刀、玉類、耳環	愛媛県教育委員会・当館保管
	今治市片山4号墳出土鉄刀、轡、玉類	愛媛県教育委員会・当館保管
	伊予市猿ヶ谷2号墳出土大刀、鉄斧	愛媛県教育委員会・当館保管
	西条市後谷古墳出土三輪玉、短甲	愛媛県教育委員会・当館保管
	四国中央市四ツ手山古墳出土挂甲小札、鉄矛	愛媛県教育委員会・当館保管
	四国中央市経ヶ岡古墳出土鉄矛、杏葉、鏡板	愛媛県教育委員会・当館保管
	今治市相の谷8号墳出土刀子、鉄鏃	愛媛県教育委員会・当館保管
	八幡浜市ウラショウジ遺跡出土短刀	八幡浜市教育委員会蔵・当館保管
	今治市片山7号墳出土鎖、辻金具、玉類、耳環	愛媛県教育委員会・当館保管
	松山市土壇原14号墳出土ガラス玉	愛媛県教育委員会・当館保管
	伊予市上三谷原古墳出土棗玉	愛媛県教育委員会・当館保管
	砥部町宮内大畑古墳出土耳環	愛媛県教育委員会・当館保管
	伊予市上三谷2号墳出土耳環	愛媛県教育委員会・当館保管
	伊予市上三谷3号墳出土耳環	愛媛県教育委員会・当館保管
	砥部町城ノ向1号墳出土耳璫	愛媛県教育委員会・当館保管
	今治市八町遺跡出土銭貨、蓋板	愛媛県教育委員会・当館保管
	松山市津田山古墳出土五獣鏡	愛媛県教育委員会・当館保管
	砥部町三角1号墳出土捩文鏡	愛媛県教育委員会・当館保管
	伊予市上三谷客出土和鏡	愛媛県教育委員会・当館保管
	西条市安養寺遺跡出土和鏡	個人蔵・当館保管
	西条市妙口出土鳥形須恵器	個人蔵・当館保管
消えた情報の痕跡を抽出する (赤外線画像撮影)	松山市久米窪田Ⅱ遺跡出土墨書土器	愛媛県教育委員会・当館保管
	松山市南斎院土居北遺跡出土塔婆	愛媛県教育委員会・当館保管
	松山市別府遺跡出土木簡	愛媛県教育委員会・当館保管
	板図	伊予市教育委員会

・文書展示室

平成24年度は、下記のテーマ展及び常設展示更新を行った。

■タイトル　テーマ展「伊予の文人―藩校と教育者―」

■会期　平成24年4月24日（火）～平成24年6月10日（日）

■趣旨　当館の収蔵資料及び県内の資料を中心に、江戸時代における伊予の教育に尽くした文人に関する資料を紹介した。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵先
伊予の藩校と教育者	伊予の藩校と教育者	グラフィックパネル
寛政の三博士・尾藤二洲	寛政の三博士・尾藤二洲	グラフィックパネル
	尾藤二洲書「主人心安楽老竹有和気」	当館蔵
	尾藤二洲生誕地写真	写真パネル
	尾藤二洲顕彰碑写真	写真パネル
	尾藤二洲銅像写真	写真パネル
小松藩校「養生館」と伊予の聖人・近藤篤山	小松藩校「養生館」と伊予の聖人・近藤篤山	グラフィックパネル
	小松藩校「養生館」跡地写真	写真パネル
	近藤篤山塾跡写真	写真パネル
	近藤篤山旧邸（西条市指定文化財）写真	写真パネル
	近藤篤山書簡	当館蔵
西条藩校「擇善堂」と日野和煦	西条藩校「擇善堂」と日野和煦	グラフィックパネル
	「擇善堂」扁額（西条市指定文化財）写真	写真パネル
	「擇善堂」跡地写真	写真パネル
	西條誌（天保13年）	当館蔵
今治藩校「克明館」と半井梧庵	今治藩校「克明館」と半井梧庵	グラフィックパネル
	今治藩校「克明館」扁額写真	写真パネル
	愛媛面影（慶応3年）	当館蔵
	愛媛略史（明治12年）	当館蔵
松山藩校「明教館」と庶民教育	松山藩校「明教館」と庶民教育	グラフィックパネル
	明教館写真	写真パネル
	明教館扁額「明教館」写真	写真パネル
	孔子像写真	写真パネル
	日下伯巌書	個人蔵
	武知五友書	個人蔵
	三輪田高房書	個人蔵
	三輪田米山書	個人蔵
	三輪田米山手本	当館蔵
	松山藩と心学塾「六行舎」	グラフィックパネル
	教訓いろはうた（弘化3年）	個人蔵
	心学塾の光景「男子女子　前訓全」	個人蔵
	近藤名洲書	個人蔵
	近藤南州書	個人蔵
	増補以呂波韻大成（明治31年）	当館蔵
	陶淵明集	当館蔵
大洲藩校「明倫堂」と新谷藩校「求道軒」	大洲藩校「明倫堂」と新谷藩校「求道軒」	グラフィックパネル
	明倫堂跡地写真	写真パネル
	明倫堂蔵写真	写真パネル
	明倫堂基礎写真	写真パネル
	新谷藩陣屋跡写真	写真パネル
	新谷藩「麟鳳閣」写真	写真パネル
	明倫堂「王陽明像」写真	写真パネル
	中江藤樹「翁問答」（天保2年）	当館蔵
	大洲好人録(延享2年)	個人蔵・当館寄託
	松岡高堅書	個人蔵・当館寄託
	矢野玄道書	個人蔵・当館寄託
	仁井三魚書「孝行和讃」	個人蔵・当館寄託
宇和島藩校「明倫館」と吉田藩校「時観堂」	宇和島藩校「明倫館」と吉田藩校「時観堂」	グラフィックパネル
	明倫館跡写真	写真パネル
	時観堂跡写真	写真パネル
	伊達宗紀扁額	当館蔵
	伊達宗紀扁額	個人蔵・当館寄託

■タイトル　「戦後松山を記録する―山内一郎パノラマ写真」

■会期　平成24年7月14日（火）～9月2日（日）

■趣旨　松山市大街道二丁目にあった菓子店、百華堂に生まれた山内一郎氏(1903～1982)は、松山中学校（現松山東高校）、松山商科大学（現松山大学）に勤務のかたわら、昭和初期から戦後にかけて多くの写真を撮影しました。そのほとんどは家族写真でしたが、戦後になると松山の街を撮影した写真が増えていきます。「写真を趣味とする者の何パーセントかは、そうした街のたゝずまいを同時代及び後世の市民のために撮影し残しておく責任があるのではなかろうか」（山内一郎・上田雅一編『戦後・「松山城下」－町と人』）。そのような問題意識から、山内氏はカメラによる戦後松山の記録に取り組みました。同じ場所で何度も撮影が繰り返されており、松山が戦災から立ち直っていく姿が細かく記録されています。

また、山内写真のユニークな点は、一つの風景を横に連続撮影していることがあげられます。最も多いものでは10枚以上の写真が連続します。これらの写真を進歩著しいデジタル技術でつなぎ出力すると、写真のもつ情報量は飛躍的に増え、1枚のパノラマ写真から様々なことを読み取ることができます。戦後の松山にビルのような高い建物がほとんどなくバラックが目立つこと。自動車がほとんど見えず、歩いている人や自転車が多いこと。木材や大きな荷物をオート三輪、馬がひく荷車で運んでいること。中心部でも未舗装のほこりっぽい道が多いこと。そして、松山の街を歩く人の顔や服装。山内氏が後世のために遺してくれた松山の写真は、多くのことを私たちに語ってくれます。これらのパノラマ写真を見ていると、自分が戦後の松山の街に吸い込まれていきそうな錯覚さえ覚えます。

山内氏が自らの責任として取り組んだ松山のパノラマ写真を通じて、松山という一つの街の移り変わりを実感していただくとともに、歴史資料としての写真の可能性について、ご一緒に考えていただけたら幸いです。

■展示資料一覧

資　料　名	形態数量	所　蔵　者　等
ごあいさつ	ごあいさつパネル	
山内一郎氏が松山を撮影した写真の画像	テレビ	山内一郎撮影/当館蔵
県庁屋上より城南地区をのぞむ（昭和21年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
一番町通り（昭和28年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
大街道一番町交差点（昭和20年）	写真パネル	山内一郎撮影/当館蔵
松山市駅から西をのぞむ（昭和24年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
松山市駅から東をのぞむ（昭和24年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
松山市駅より東をのぞむ（昭和28年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
松山市駅（昭和25年）	写真パネル	山内一郎撮影/当館蔵
松山市駅構内（昭和25年）	写真パネル	山内一郎撮影/当館蔵
湊町の商店街（昭和28年）	写真パネル	山内一郎撮影/当館蔵
花園通りから松山市駅前（昭和28年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
立花橋付近より北をのぞむ（昭和27年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
千舟町榎町交差点（昭和25年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
千舟町榎町交差点（昭和33年）	写真パネル	山内一郎撮影/当館蔵
北立花町付近より北をのぞむ（昭和27年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
勝山通り（昭和24年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
御宝交差点（昭和28年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
上一万交差点（昭和28年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
御宝交差点（昭和27年）	パノラマ出力	山内一郎撮影/当館蔵
平和通り（昭和28年）	写真パネル	山内一郎撮影/当館蔵

■タイトル　テーマ展「村上節太郎がとらえた佐田岬半島」

■会期　平成24年10月6日（火）～平成24年12月2日（日）

■趣旨　明治42（1909）年に現在の愛媛県内子町平岡に生まれた村上節太郎氏は、昭和32（1957）年に愛媛大学文理学部の教授となり、昭和35年に「日本の柑橘栽培地域の研究」により理学博士の学位を受けるなど、地理学者として知られています。また、村上氏はカメラ愛好者としても有名で、県立大洲中学校（現大洲高校）に入学した大正11（1922）年頃から、平成7（1995）年に亡くなるまで膨大な写真を撮影しました。

それらの写真は、平成14年に村上節太郎氏研究関係資料として当館に寄贈され、その一部は昭和をテーマにした数度の展覧会をはじめ、刊行物などを通じて紹介してきました。また、平成21～23年度の国の緊急雇用創出事業により、写真フィルムのデジタル化作業を継続的に行ったことで、村上写真の全貌がようやく姿を現しつつあります。その作業の結果、村上氏が撮影した写真のコマ数は当初の想定より多い25万枚以上を数えることが明らかになりました。寄贈されたフィルムの撮影年代は昭和4年から平成7年の亡くなる直前までで、撮影地は日本のみならず、戦前の朝鮮半島・満州地方（現中国東北部）、戦後は世界にも及んでいます。その中でも、最も重要な研究フィールドとされていた県内を撮影した写真は多く、長期にわたり撮影が継続されているため、「愛媛の記憶庫」として様々な変化を写真から読み取ることができます。

本展では、特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」の開催に合わせて、村上氏が佐田岬半島と八幡浜を撮影した写真を紹介します。城壁のように高くそびえる防風石垣、山一面に細かく築かれた段々畑など、村上写真には佐田岬半島の特徴的な景観が記録されています。砂浜で行われていた三崎牛の夕涼み、夏柑を運ぶために使っていた十貫籠など、現在では失われてしまった風景やモノもたくさん目にすることができます。そして、道が狭く陸上交通が不便なため、物資を運搬するのにいつも荷物を背にしている人々。佐田岬の日常、ありふれたものを記録し続けてきた村上氏のまなざしが感じられます。本展を通じて、佐田岬の裂織の背景にあった人々の暮らしに思いを寄せていただけたら幸いです。

■展示資料一覧

資　　料　　名	形態数量	所　蔵　者　等
ごあいさつ	ごあいさつパネル	
昭和20年代の佐田岬半島概略図	地図パネル	
佐田岬半島の景観	項目パネル	
佐田岬画像シアター	テレビ	
佐田岬灯台	項目パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
与侈の集落	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
与侈の集落現況	写真パネル	
正野の防風石垣(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
大佐田の船小屋(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
井野浦の納屋(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
伽藍山からみた三崎(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎の石垣の民家(昭和39年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎の石垣の民家現況	写真パネル	
三崎の町並み(昭和52年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎の町並み現況	写真パネル	
三崎村のあこう樹(昭和26年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎村のあこう樹現況	写真パネル	
三崎港の通い船(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎港の八幡丸(昭和39年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
名取の集落(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
大久の浜(昭和26年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
川之浜の集落(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
川之浜の集落(昭和47年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
川之浜の集落現況	写真パネル	
三机の砂嘴のウバメガシ(昭和23年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
塩成のバス停(昭和44年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
塩成のバス停現況	写真パネル	
田部の集落	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
田部の集落現況	写真パネル	
三机の集落(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三机の集落現況	写真パネル	
塩成の集落(昭和44年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
塩成の集落現況	写真パネル	
亀ケ池	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
亀ケ池現況	写真パネル	
亀浦の集落	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
亀浦の集落現況	写真パネル	
九町の集落	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
九町の集落現況	写真パネル	
九町のホウロウ看板の風景(昭和44年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
九町のホウロウ看板の風景現況	写真パネル	
川永田の集落	項目パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
川永田の集落現況	写真パネル	
川永田の一里松(昭和52年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
川永田の一里松現況	写真パネル	
湊浦の船宿(昭和14年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
湊浦の船宿現況	写真パネル	
伊方越の集落	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
伊方越の集落現況	写真パネル	
大浜の集落(昭和42年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
大浜の集落現況	写真パネル	
川之石港(昭和14年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
雨井の町並み(昭和24年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
川之石の狭い道(昭和45年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
加周の集落(昭和44年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
加周の集落現況	写真パネル	
足成の船小屋(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
豊之浦の打瀬船	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵

豊之浦の打瀬船現況	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
伊予の大阪、八幡浜	項目パネル	
八幡浜市街地(昭和11年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
八幡浜市街地現況	写真パネル	
八幡浜市街地(昭和34年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
夜昼峠の茶屋(昭和10年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
夜昼トンネル(昭和10年代)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
八幡浜駅付近の蓮根畑(昭和26年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
八幡浜駅の夏柑の詰め込み(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
新町の町並み(昭和28年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
新町の町並み現況	写真パネル	
八幡浜港(昭和20年代)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
八幡浜の魚市場(昭和28年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
八幡浜港の輪タク(昭和20年代)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
八幡浜の綿布工場(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
酒六の五反田縞の製造工場(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
トロール船(昭和23年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
トロール船の漁具(昭和23年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
トロールの網の手入れ(昭和23年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
トロール船からの荷揚	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
ちくわの製造(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
真網代の温州蜜柑(昭和35年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
早生温州蜜柑の収穫(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
温州蜜柑の収穫(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
肥料と空き箱を運ぶ女性(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
蜜柑箱をオイコで運ぶ女性(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
温州蜜柑の選別作業(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
温州蜜柑の手詰め作業(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
佐田岬に生きる	項目パネル	
朝鮮済州島の海女(昭和21年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
海士姿の子どもたち	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
海士の舟(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
段々畑の石積(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
サツマイモの収穫(昭和44年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
サツマイモの切り干し(昭和44年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
カルイカゴを背負った女性(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
サツマイモの収穫(昭和24年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
大佐田　夏柑の防風林(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
夏柑の老木(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
オイコを使った夏柑の運搬(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
夏柑の集荷(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
十貫籠をつくる職人(昭和24年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
十貫籠を運ぶ人(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
夏柑用の染縄紐(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
天秤棒を使った夏柑の運搬	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
夏柑の荷造り(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
オート三輪から機帆船への積み込み(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
十貫籠を積んだ農家(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎牛	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎牛の放牧風景(昭和14年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎牛の放牧風景現況	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
大久の牛市	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
大久の牛市現況	写真パネル	
海藻をオイコで運ぶ女性	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
松小学校の6年生(昭和39年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
名取の共同井戸	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
名取の共同井戸現況	写真パネル	
神崎の共同井戸	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
神崎小学校の手押しポンプ	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
三崎牛の放牧風景(昭和14年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵

砂浜に干された筵(昭和14年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
桟橋で荷物を担ぐ女性(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
二名津の野良着の女性(昭和39年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
オイコやカルイカゴを背負った人々(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
畑で一休み(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
カルイカゴを背負った男女(昭和31年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
カルイカゴを背負った女性(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
オイコを担ぐ女性と子ども(昭和32年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
一休みする若夫婦(昭和33年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵
新しい道と薪を背負う女性(昭和42年)	写真パネル	村上節太郎撮影/当館蔵

■タイトル　テーマ展「絵巻物を楽しむ」

■会期　平成24年12月18日（火）～平成25年4月7日（日）

■趣旨　絵巻物は巻物の形に詞（文字）と絵画によって物語をあらわした作品で、我が国独自に発達した、日本の中世を代表する資料の一つです。一説に日本の漫画やアニメの原点ともいわれる絵巻物は、美術や文学作品であると同時に、ビジュアルな歴史資料として、当時の風景や生活の様子を彷彿とさせてくれます。歴史文化博物館では、伊予ゆかりの絵巻物である「遊行上人絵伝」や「絵師草子」をはじめ、江戸時代に作られた中世絵巻の模本を数本所蔵していますが、スペースの関係もあり、これまでその全てを公開したことはありませんでした。ここでは、初めてこれら館蔵の絵巻物をまとめて展示し、その多彩な魅力を紹介します。

■展示資料一覧

資　料　名	形態数量	所　蔵　者　等
ごあいさつ	ごあいさつパネル	
絵巻物とは	解説パネル	
「春日権現霊験記」	昭和初期版本	当館蔵
繰り広げられる武士の合戦	解説パネル	
「前九年合戦絵巻」	江戸時代模本	当館蔵
伊予に生まれた一遍の悟り	解説パネル	
「遊行上人縁起絵」巻一	江戸時代模本	当館蔵
伊予に土地をもらった絵師の嘆き	解説パネル	
「絵師草子」	江戸時代模本	当館蔵
酒と食事はほどほどが一番	解説パネル	
「酒飯論絵詞」	江戸時代模本	当館蔵

(2)企画展示等

① 特別展「リカちゃんー夢とあこがれの47年ー」

名称	「リカちゃんー夢とあこがれの45年ー」
期間	平成24年4月24日(火)～6月10日(日) (開催日数:50日)
特別協力	(財)日本玩具文化財団
協力	(株)タカラトミー
後援	愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛 あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・FM愛媛
会場	企画展示室
趣旨	親子3代にわたり愛され、遊びつがれる着せ替え人形の「リカちゃん」。そのリカちゃんが、今年で45周年を迎えます。リカちゃんが誕生したのは1967年、昭和でいうと42年になります。当時、日本の家族の多くはまだ畳の部屋で生活をしており、テレビも白黒、マイカーが高嶺の花の時代でした。 だから、目の前にあらわれたリカちゃんは、まさに夢の世界からやってきたように見えました。フリルのついた華やかなドレス。ソファにテーブルの応接セットに、白いベッドの洋風な生活スタイル。パパはフランス人の音楽家、ママはデザイナーで、お休みの日にはみんなでドライブ。リカちゃんの世界には、その時代の少女たちの夢やあこがれがいっぱいにつまっています。 この展覧会では、さまざまなファッションを身につけた初代から4代までのリカちゃん人形をはじめ、代表的なリカちゃんハウスを展示することで、時代ごとのあこがれの生活を振り返ります。また、45周年を記念して、会期中の5月3日に誕生日を迎えるリカちゃんのお誕生会を開催します。かわいいお姫様という地名をもつ「愛媛」の地で、一緒にリカちゃんの誕生日を祝いましょう。
関連事業	●「常設・特別展スタンプラリー」(常設・特別展共通券が必要) ・日時 特別展会期中 9:00～17:30 ●「リカちゃんHappy Birth Dayパーティー」(無料) ・日時 5月3日(木・祝) ①10:30～ ②13:30～ ③15:30～ ・会場 多目的ホール

■展示資料一覧

表題	年代	形態数量	展示史料所蔵機関
ごあいさつ	—	グラフィックパネル	
Happy Birthday リカちゃん	—	グラフィックパネル	
初代リカちゃん、2代目リカちゃん、3代目リカちゃん、4代目リカちゃん	—	45	(財)日本玩具文化財団
歴代リカちゃん	—	グラフィックパネル	
初代リカちゃん	—	グラフィックパネル	
初代リカちゃん	—	26	(財)日本玩具文化財団
2代目リカちゃん	—	グラフィックパネル	
2代目リカちゃん	—	26	(財)日本玩具文化財団
3代目リカちゃん	—	グラフィックパネル	
3代目リカちゃん	—	26	(財)日本玩具文化財団
4代目リカちゃん	—	グラフィックパネル	
4代目リカちゃん	—	20	(財)日本玩具文化財団
リカちゃん開発ノート	—	グラフィックパネル	
リカちゃん広告	—	写真パネル	
開発ノート	—	5	(財)日本玩具文化財団
初代リカちゃん	—	1	(財)日本玩具文化財団
初代リカちゃんハウス	—	1	(財)日本玩具文化財団
リカちゃんカタログ	—	1	(財)日本玩具文化財団
リカちゃん生まれます(本)	—	1	(財)日本玩具文化財団
思い出のリカちゃんハウス	—	グラフィックパネル	
“リカちゃん・カルチャー”総合年表	—	グラフィックパネル	

リカちゃんトリオハウス	昭和43(1968)年	1	(財)日本玩具文化財団
ママの洋裁店	昭和44(1969)年	1	(財)日本玩具文化財団
レディセブン	昭和46(1971)年	1	(財)日本玩具文化財団
夢のボウリング場	昭和46(1971)年	1	(財)日本玩具文化財団
スーパーマーケットDX	昭和48(1973)年	1	(財)日本玩具文化財団
パットちゃんへんしんハウス	昭和48(1973)年	1	(財)日本玩具文化財団
お人形病院	昭和50(1975)年	1	(財)日本玩具文化財団
リカちゃん学園	昭和50(1975)年	1	(財)日本玩具文化財団
ふたごの赤ちゃんハウス	昭和50(1975)年	1	(財)日本玩具文化財団
ホームキッチン(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
クルクルお食事テーブル(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
洋服タンス(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
オルゴールピアノ(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
ベッド(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
勉強机(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
洗面化粧台(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
コーナーキャビネット(白い白い家具シリーズ)	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
ヘアーサロン	昭和57(1982)年	1	(財)日本玩具文化財団
リカちゃんキッチンママタイム	昭和60(1985)年	1	(財)日本玩具文化財団
マクドナルドドライブスルー	昭和61(1986)年	1	(財)日本玩具文化財団
オクションハウス	昭和63(1988)年	1	(財)日本玩具文化財団
チンしてキッチン	平成13(2001)年	1	(財)日本玩具文化財団
アイドルカフェオープンキッチン	平成15(2003)年	1	(財)日本玩具文化財団
ハートビルズのようちえん	平成16(2004)年	1	(財)日本玩具文化財団
ハートビルズマンション	平成16(2004)年	1	(財)日本玩具文化財団
ハートビルズのフードマーケット	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
ハートビルズのクレープパーラー	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
リカちゃんハウス洗濯ルーム	平成19(2007)年	1	(財)日本玩具文化財団
ハートビルズのファミリーカー	平成19(2007)年	1	(財)日本玩具文化財団
メイクアップサロン	平成22(2010)年	1	(財)日本玩具文化財団
リカちゃんの家具	—	グラフィックパネル	
白とピンクの家具シリーズ	—	1式	(財)日本玩具文化財団
ひみつの花シリーズ	—	1式	(財)日本玩具文化財団
ピンクの家具シリーズ	—	1式	(財)日本玩具文化財団
リカちゃんグッズ	—	グラフィックパネル	
リカちゃんグッズ	—	1式	(財)日本玩具文化財団
スペシャルリカちゃん	—	グラフィックパネル	
七福神リカちゃん	—	1式	(財)日本玩具文化財団
コムサデモードコラボ(ドールと子ども服)	—	2	(財)日本玩具文化財団
リカちゃんのアルバム	—	1式	(財)日本玩具文化財団
ワールドリカちゃん(民族衣装)	—	9	(財)日本玩具文化財団
初代リカちゃん復刻版	—	6	(財)日本玩具文化財団
二代目リカちゃん復刻版	—	5	(財)日本玩具文化財団
アイリッシュドレスデン(ピンク、ブルー)	—	2	(財)日本玩具文化財団

ドレスデンとおそろいリカちゃん	—	1	(財)日本玩具文化財団
25thAnniversaryLicca(陶器でできたリカちゃん)	—	1	(財)日本玩具文化財団
ママはファッションデザイナー	—	グラフィックパネル	
初代ママ	昭和44(1969)～53(1978)年	8	(財)日本玩具文化財団
二代目ママ	昭和54(1979)～58(1983)年	5	(財)日本玩具文化財団
三代目ママ	昭和59(1984)～平成4(1992)年	5	(財)日本玩具文化財団
四代目ママ	平成5(1993)～12(2000)年	5	(財)日本玩具文化財団
五代目ママ	平成13(2002)年～	6	(財)日本玩具文化財団
リカちゃんフレンド大集合	—	グラフィックパネル	
わたるくん	昭和43(1968)年	1	(財)日本玩具文化財団
初代いづみちゃん	昭和43(1968)年	1	(財)日本玩具文化財団
ごろくん(わたるくんの弟)	昭和46(1971)年	1	(財)日本玩具文化財団
くるみちゃん(いづみちゃんの妹)	昭和46(1971)年	1	(財)日本玩具文化財団
初代レディーリカ	昭和45(1970)年	1	(財)日本玩具文化財団
ジュン	昭和46(1971)年	1	(財)日本玩具文化財団
アヤ	昭和46(1971)年	1	(財)日本玩具文化財団
ピチピチリカ	昭和46(1971)年	1	(財)日本玩具文化財団
リーナちゃん	昭和47(1972)年	1	(財)日本玩具文化財団
リエちゃん(リカちゃんのお姉さん)	昭和47(1972)年	1	(財)日本玩具文化財団
ハルミちゃん	昭和48(1973)年	1	(財)日本玩具文化財団
パットちゃん	昭和48(1973)年	1	(財)日本玩具文化財団
エミリー先生	昭和50(1975)年	1	(財)日本玩具文化財団
おはなし先生	昭和50(1975)年	1	(財)日本玩具文化財団
マサトくん	昭和51(1976)年	1	(財)日本玩具文化財団
おてつだいチコちゃん	昭和51(1976)年	1	(財)日本玩具文化財団
おかいものチコちゃん	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
おつかいチコちゃん	昭和51(1976)年	1	(財)日本玩具文化財団
おりょうりクックちゃん	昭和53(1978)年	1	(財)日本玩具文化財団
あわてんぼうのクルリちゃん	昭和51(1976)年	1	(財)日本玩具文化財団
2代目いづみちゃん	昭和54(1979)年	1	(財)日本玩具文化財団
かんごふさんひとみちゃん	昭和55(1980)年	1	(財)日本玩具文化財団
初代イサムくん	昭和56(1981)年	1	(財)日本玩具文化財団
まきまきカールのまゆみちゃん	昭和57(1982)年	1	(財)日本玩具文化財団
ちえみちゃん	昭和58(1983)年	1	(財)日本玩具文化財団
かおりちゃん	昭和58(1983)年	1	(財)日本玩具文化財団
ファニー＆ロイド	昭和59(1984)年	1	(財)日本玩具文化財団
さやかちゃん	昭和60(1985)年	1	(財)日本玩具文化財団
2代目イサムくん	昭和60(1985)年	1	(財)日本玩具文化財団
ナースちゃん	昭和61(1986)年	1	(財)日本玩具文化財団
パレットエフ	昭和62(1987)年	1	(財)日本玩具文化財団
ユメカちゃん	昭和63(1988)年	1	(財)日本玩具文化財団
3代目いづみちゃん	平成3(1991)年	1	(財)日本玩具文化財団
パリのいとこシャルル	平成10(1998)年	1	(財)日本玩具文化財団
パリのおともだちショコラ	平成10(1998)年	1	(財)日本玩具文化財団
あつしくん	平成12(2000)年	1	(財)日本玩具文化財団
かけるくん	平成12(2000)年	1	(財)日本玩具文化財団
しょうくん	平成12(2000)年	1	(財)日本玩具文化財団
ものがたりリカちゃん	—	グラフィックパネル	
おやゆび姫	—	1式	(財)日本玩具文化財団
青い鳥	—	1式	(財)日本玩具文化財団
アラジン	—	1式	(財)日本玩具文化財団
西遊記(孫悟空)	—	1式	(財)日本玩具文化財団
人魚姫	—	1式	(財)日本玩具文化財団
かぐや姫	—	1式	(財)日本玩具文化財団

しらゆき姫	－	1式	(財)日本玩具文化財団
シンデレラ	－	1式	(財)日本玩具文化財団
ふしぎの国のアリス	－	1式	(財)日本玩具文化財団
コラボレーションリカちゃん	－	グラフィックパネル	
ANA リカちゃん 50th BOX	－	8	(財)日本玩具文化財団
サミットリカちゃん	平成12(2000)年	1	(財)日本玩具文化財団
南の島リカちゃん	平成15(2003)年	1	(財)日本玩具文化財団
小野小町リカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
虹色スミレ Ⅰ	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
虹色スミレ Ⅱ	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
虹色スミレ Ⅲ	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
モンチッチリカちゃん	平成11(1999)年	2	(財)日本玩具文化財団
ハローキティ	－	3	(財)日本玩具文化財団
コムサデモード	平成10(1998)年～	3	(財)日本玩具文化財団
名古屋嬢リカちゃん	平成15(2003)年	6	(財)日本玩具文化財団
組曲リカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
ヴァンドーム青山ウエディング	－	1	(財)日本玩具文化財団
銀座リカちゃん	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
花王ペットケアーオリジナル お散歩リカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
プチ名古屋嬢Mezzo Piano	－	1	(財)日本玩具文化財団
PINK HOUSE LICCA	昭和62(1987)年	3	(財)日本玩具文化財団
PINK HOUSE みき・まき	－	4	(財)日本玩具文化財団
ピーチジョン＆ViViリカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
チェリーブロッサム	平成15(2003)年	1	(財)日本玩具文化財団
ループウイラー	平成11(1999)年	1	(財)日本玩具文化財団
ディズニー	平成18(2006)年	3	(財)日本玩具文化財団
ハローキティ	平成13(2001)年	3	(財)日本玩具文化財団
モモリータ	平成15(2003)年	3	(財)日本玩具文化財団
モダンペッツ	平成18(2006)年	2	(財)日本玩具文化財団
女子美リカちゃん	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
熊本信愛女学院	平成14(2002)年	1	(財)日本玩具文化財団
富士急ハイランドリカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
モモガール	平成11(1999)年	1	(財)日本玩具文化財団
東京ミュウミュウ	平成14(2002)年	2	(財)日本玩具文化財団
ウイルソンテニスリカちゃん	平成15(2003)年	1	(財)日本玩具文化財団
トイザラスリカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
ミスタードーナッツ	－	2	(財)日本玩具文化財団
ピザーラリカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
marie claire	平成15(2003)年	2	(財)日本玩具文化財団
FIFA WORLDカップ	平成18(2006)年	1	(財)日本玩具文化財団
北海道限定スノーリカちゃん	平成18(2006)年	1	(財)日本玩具文化財団
Line. リカちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
元町リカちゃん	－	6	(財)日本玩具文化財団
ダイヤモンドリカちゃん	平成17(2005)年	1	(財)日本玩具文化財団
MIKIMOTO パールリカ ちゃん	－	1	(財)日本玩具文化財団
ドレス キャンプ	－	1	(財)日本玩具文化財団
リカちゃん4代の変化	－	グラフィックパネル	
初代リカちゃんのファッション	－	グラフィックパネル	
2代目リカちゃんのファッション	－	グラフィックパネル	

3代目リカちゃんのファッション	ー	グラフィックパネル	
4代目リカちゃんのファッション	ー	グラフィックパネル	
リカちゃんでんわ	ー	1	
リカちゃんぬりえコーナー	ー		
リカちゃんCMシアター	ー		
リカちゃんあそぼう	ー		

② 特別展「GO GO TRAIN！」

名称	「GO GO TRAIN！」
期間	平成24年7月14日（土）～9月2日（日）（開催日数：50日）
協力	四国旅客鉄道株式会社　伊予鉄道株式会社
後援	愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・ 南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・FM愛媛
会場	企画展示室
趣旨	「シューシュー、シュッシュッポッポッ、シュッシュッポッポッ」かつて聞こえたSLの力強い走りの音。明治以降、鉄道は陸上交通において大きな役割を果たしました。飛行機や車が手軽で身近な乗り物となった現在でも、鉄道はSLから気動車へ、気動車から電車へ移り変わり、交通体系の一翼を担い続けています。そして、ボディーや性能など、鉄道の様々な点に魅了される「鉄道ファン」を生んでいます。 本展では愛媛県の鉄道史を振り返ります。愛媛県の特徴は、国鉄に先駆けて私鉄が発展しました。伊予鉄道は、日本鉄道（後の日本国有鉄道）、阪堺鉄道（現在の南海鉄道）に次いで明治21年に開業し、民間軽便鉄道としては全国で最初のものでした。しかし、私鉄の敷設は、多くの苦難がありました。宇和島鉄道は、明治29年に企画されましたが、開業したのは大正3年です。地元有志の粘り強い尽力が、実を結んだのです。一方、国鉄の愛媛県延伸は大正5年、松山延伸は昭和2年でした。県庁所在地としては、全国で最も遅いものでした。その後、戦時色が濃厚となる中、国策上からも予讃本線の全通が必要とされました。そして、昭和20年に宇和島まで延伸しました。このような愛媛県の鉄道史について、貴重な鉄道写真、記念切符、鉄道唱歌、設計図、レールなど、さまざまな資料から紹介します。 また、本展では子どもたちに鉄道への興味・関心をもっていただくため、体験型の展示要素も大きく盛り込みました。手でハンドルを回し、実際の鉄道と同じ原理で線路を走る「てトロ」、新幹線や特急列車など鉄道玩具が夢の街を走り回る「トレインワールド」を展示します。きっと、子どもたちによろこんでいただけるものと思います。今年の夏は、ぜひご家族おそろいで博物館におこしください。
関連事業	●「ミニSL乗車会」（特別観覧券が必要） ・日時　8月12日（日）、19日（日）、26日（日） ①11:00～12:00　②14:00～15:00 ・会場　エントランスホール ●「鉄道模型運転会」（無料） ・日時　8月13日（月）～15日（水） 10:00～17:00 ・会場　エントランスホール ・協力　伊予鉄道株式会社　鉄道クラブ ●「ラムネづくり」（材料費300円） ・日時　特別展会期中の土曜・日曜・祝日及び 8月13日（月）～15日（水） 10:00～12:00 ・会場　エントランスホール ・定員　各日先着30名

■展示資料一覧

番号	表題	年代	形態数量	所蔵者等
1	ごあいさつ	―	グラフィックパネル	当館所蔵
2	愛媛の鉄道	―	グラフィックパネル	当館所蔵
3	愛媛の私鉄史（解説）	―	グラフィックパネル	当館所蔵
4	私鉄年表	―	グラフィックパネル	当館所蔵
（文明開化と鉄道）				
5	引札	明治～大正	1	当館所蔵
6	鉄道50年祝典記念文鎮	大正10（1921）年	1	当館保管
7	大和田建樹	―	写真パネル	宇和島市立図書館所蔵
8	鉄道唱歌	明治33(1900)年	1	当館所蔵
9	伊予鉄道唱歌	明治41(1908)年	1	当館所蔵
（別紙鉱山鉄道）				
10	別子住友鉱業所上部鉄道	年不明	1	当館保管

11	角野村山根駅	昭和10(1935)年	写真パネル	当館所蔵
(伊予鉄道)				
12	1号機関車模型	―	1	当館所蔵
13	1号機関車・客車	明治21(1888)年	写真パネル	『伊予鉄道百年史』
14			写真パネル	
15	1号機関車銘板	明治21(1888)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
16	3号機関車	年不明	写真パネル	『伊予鉄道百年史』
17	3号機関車の社章	明治25(1892)～昭和29(1954)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
18	3号機関車の車両番号札	明治25(1892)～昭和29(1954)年	2	伊予鉄道株式会社所蔵
19	服務規程	明治34(1901)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
20	郡中線を走る蒸気機関車	明治41(1908)年頃	写真パネル	『伊予鉄道百年史』
(松山電気軌道)				
21	松山電気軌道株式会社開通記念絵葉書	明治44(1911)年	1	当館保管
22	松山電気軌道株式会社開通記念絵葉書	明治44(1911)年	1	当館保管
23	松山電気軌道株式会社開通記念絵葉書	明治44(1911)年	1	当館保管
24	伊予鉄道と松山電気軌道が並び立つ道後駅	大正頃	写真パネル	当館保管
(伊予鉄道)				
25	松山近郊路線想定概略図1	明治45(1912)年	グラフィックパネル	当館所蔵
26	松山近郊路線想定概略図2	大正15(1926)年	グラフィックパネル	当館所蔵
27	松山近郊路線想定概略図3	昭和25(1950)年	グラフィックパネル	当館所蔵
28	松山近郊路線想定概略図4	昭和45(1970)年	グラフィックパネル	当館所蔵
29	社名板 伊予鉄電	昭和6(1931)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
30	製造所銘板	昭和6(1931)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
31	モハ101型電車	昭和56(1981)年	写真パネル	当館所蔵
32	高浜線電化記念絵葉書	昭和6(1931)年	1	当館保管
33	高浜線電化記念レール文鎮	昭和6(1931)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
34	創業五十周年祝賀式次第	昭和11(1936)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
35	創業五十周年記念銅壷	昭和11(1936)年	1	伊予鉄道株式会社所蔵
36	創業五十周年記念絵葉書	昭和12(1937)年	1	当館保管
37	創業五十周年記念絵葉書	昭和12(1937)年	1	当館保管
	(愛媛鉄道)			
38	愛媛鉄道大洲駅	大正末～昭和初期	写真パネル	当館所蔵
39	大越隧道を抜け大洲に向かう愛媛鉄道	大正末～昭和初期	写真パネル	当館保管
40	五郎駅付近より大洲方面を望む	昭和10(1935)年頃	写真パネル	当館所蔵
41	愛媛鉄道模型	―	1	愛媛県総合科学博物館所蔵
(私鉄各社)				
42	明治～大正期の乗車券	明治～昭和初期	16	伊予鉄道株式会社所蔵
(伊予鉄道)				
43	伊予鉄道の3号蒸気機関車	昭和28(1953)年	写真パネル	当館所蔵
44	伊予鉄道の5号蒸気機関車	昭和28(1953)年	写真パネル	当館所蔵
45	伊予鉄道松前駅	昭和38(1963)年	写真パネル	当館所蔵
46	伊予鉄道森松駅	昭和40(1965)年	写真パネル	当館所蔵
47	伊予鉄道石井駅	昭和40(1965)年	写真パネル	当館所蔵
48	伊予鉄道岡田駅	昭和42(1967)年	写真パネル	当館所蔵
49	伊予鉄道創立90周年記念乗車券	昭和52(1977)年カ	1	当館所蔵
50	伊予鉄道創立90周年記念乗車券	昭和52(1977)年カ	1	当館所蔵
51	伊予鉄道創立90周年記念乗車券	昭和52(1977)年カ	1	当館所蔵
52	高浜横河原直通運転記念乗車券	昭和56(1981)年カ	1	当館所蔵

53	高浜横河原直通運転記念乗車券	昭和56(1981)年カ	1	当館所蔵
54	高浜横河原直通運転記念乗車券	昭和56(1981)年カ	1	当館所蔵
55	道後温泉駅復元記念乗車券	昭和61(1986)年カ	1	当館所蔵
56	道後温泉駅復元記念乗車券	昭和61(1986)年カ	1	当館所蔵
57	道後温泉駅復元記念乗車券	昭和61(1986)年カ	1	当館所蔵
58	道後動物園さよならキップ	昭和62(1987)年	1	当館所蔵
59	道後動物園さよならキップ	昭和62(1987)年	1	当館所蔵
60	道後動物園さよならキップ	昭和62(1987)年	1	当館所蔵
61	道後動物園さよならキップ	昭和62(1987)年	1	当館所蔵
62	道後動物園さよならキップ	昭和62(1987)年	1	当館所蔵
63	創立100周年記念乗車券	昭和62(1987)年カ	1	当館所蔵
64	創立100周年記念乗車券	昭和62(1987)年カ	1	当館所蔵
65	創立100周年記念乗車券	昭和62(1987)年カ	1	当館所蔵
66	創立100周年記念乗車券	昭和62(1987)年カ	1	当館所蔵
67	創立100周年記念乗車券	昭和62(1987)年カ	1	当館所蔵
68	創立100周年記念乗車券	昭和62(1987)年カ	1	当館所蔵
69	愛媛の国鉄史(解説)	―	グラフィックパネル	当館所蔵
70	国鉄年表	―	グラフィックパネル	当館所蔵
71	鉄道競争すごろく	大正14(1925)年	1	当館所蔵
72	全国鉄道地図	大正14(1925)年	1	当館所蔵
73	西条駅	昭和42(1967)年	写真パネル	当館所蔵
74	松山駅	昭和2(1927)年頃	写真パネル	当館保管
75	大洲駅	昭和10(1935)年	写真パネル	当館保管
76	八幡浜駅	昭和14(1939)年	写真パネル	当館保管
77	宇和島駅	昭和45(1970)年	写真パネル	当館所蔵
78	気象告知板	国鉄時代	1	個人所蔵
79	気象告知板	国鉄時代	1	個人所蔵
80	気象告知板	国鉄時代	1	個人所蔵
81	気象告知板	国鉄時代	1	個人所蔵
82	行き先方向板	国鉄時代	1	個人所蔵
83	国鉄開通記念全国産業博覧会記念誌	昭和2(1927)年	1	個人所蔵
84	国鉄開通記念全国産業博覧会記念絵葉書	昭和2(1927)年	1	当館保管
85	国鉄開通記念全国産業博覧会記念絵葉書	昭和2(1927)年	1	当館保管
86	四国鉄道輸送近代化完成記念準急行券	昭和36(1961)年	1	当館所蔵
87	四国鉄道開業80周年記念乗車券	昭和44(1969)年	1	当館所蔵
88	四国鉄道開業80周年記念乗車券	昭和44(1969)年	1	当館所蔵
89	四国鉄道開業80周年記念乗車券	昭和44(1969)年	1	当館所蔵
90	記念入場券消えゆく蒸気機関車(四国編)	昭和45(1970)年頃	1	当館所蔵
91	記念入場券消えゆく蒸気機関車(四国編)	昭和45(1970)年頃	1	当館所蔵
92	記念入場券消えゆく蒸気機関車(四国編)	昭和45(1970)年頃	1	当館所蔵
93	記念入場券消えゆく蒸気機関車(四国編)	昭和45(1970)年頃	1	当館所蔵
94	記念入場券消えゆく蒸気機関車(四国編)	昭和45(1970)年頃	1	当館所蔵
95	鉄道開通100年記念切手	昭和47(1972)年	1	当館所蔵
96	新幹線岡山開業四国特急新設記念入場券	昭和47(1972)年	1	当館所蔵
97	新幹線岡山開業四国特急新設記念入場券	昭和47(1972)年	1	当館所蔵

98	新幹線岡山開業四国特急新設記念入場券	昭和47(1972)年	1	当館所蔵
99	新幹線岡山開業四国特急新設記念入場券	昭和47(1972)年	1	当館所蔵
100	SLシリーズ切手	昭和49(1974)～50(1975)年	1	当館所蔵
101	四国鉄道開業90周年記念	昭和54(1979)年	1	当館所蔵
102	四国鉄道開業90周年記念	昭和54(1979)年	1	当館所蔵
103	四国鉄道開業90周年記念	昭和54(1979)年	1	当館所蔵
104	四国特急運転10周年記念乗車券	昭和57(1982)年	1	当館所蔵
105	四国特急運転10周年記念乗車券	昭和57(1982)年	1	当館所蔵
106	四国特急運転10周年記念乗車券	昭和57(1982)年	1	当館所蔵
107	祝　予讃本線新幹線開業記念乗車券	昭和61(1986)年	1	当館所蔵
108	祝　予讃本線新幹線開業記念乗車券	昭和61(1986)年	1	当館所蔵
109	祝　予讃本線新幹線開業記念乗車券	昭和61(1986)年	1	当館所蔵
110	昭和最後の切符	昭和64(1989)年	1	当館所蔵
111	四国特急20周年記念入場券	平成4(1992)年	1	当館所蔵
112	四国特急20周年記念入場券	平成4(1992)年	1	当館所蔵
113	四国特急20周年記念入場券	平成4(1992)年	1	当館所蔵
114	四国特急20周年記念入場券	平成4(1992)年	1	当館所蔵
115	JR四国鉄道の車両	年不明	1	当館所蔵
116	JR四国鉄道の車両	年不明	1	当館所蔵
117	JR四国鉄道の車両	年不明	1	当館所蔵
118	JR四国鉄道の車両	年不明	1	当館所蔵
119	JR四国鉄道の車両	年不明	1	当館所蔵
120	国鉄制服	昭和55(1980)年	1	個人所蔵
121	国鉄制服	昭和62(1987)年	1式	個人所蔵
122	JR四国帽子	昭和63(1988)年～平成19(2007)	1	個人所蔵
123	スタフ(運転士時刻表)	平成9(1997)年	1	個人所蔵
124	宇和島鉄道史(解説)	―	グラフィックパネル	当館所蔵
125	宇和島鉄道年表	―	グラフィックパネル	当館所蔵
126	宇和島鉄道路線図	―	グラフィックパネル	当館所蔵
127	創業総会決定事項	明治29(1896)年	1	当館所蔵
128	宇和島鉄道株式会社定款	明治29(1896)年カ	1	当館所蔵
129	宇和島鉄道株式会社申合規則	明治29(1896)年カ	1	当館所蔵
130	宇和島鉄道再興之趣意書	明治43(1910)年	1	当館所蔵
131	宇和島鉄道布設有志大会決議	明治43(1910)年	1	当館所蔵
132	宇和島軽便鉄道株式会社創立事務報告	明治44(1911)年	1	当館所蔵
133	窓の峠をゆく宇和島鉄道の試運転列車	大正3(1914)年	1	弓滝神社所蔵
134	宇和島鉄道延長線設計図	大正時代	1	宇和島南中等教育学校所蔵
135	宇和島停車場	大正時代	写真パネル	宇和島南中等教育学校所蔵
136	松丸停車場	大正時代	写真パネル	宇和島南中等教育学校所蔵
137	機関車之図	大正時代	写真パネル	宇和島南中等教育学校所蔵
138	宇和島鉄道模型	―	1	愛媛県総合化学博物館所蔵
139	宇和島線キハ01・02模型	―	1	愛媛県総合化学博物館所蔵
140	吉野駅と宇和島鉄道	大正13(1924)年	1	個人所蔵
141	認識票	大正時代	1	個人所蔵

142	レール	大正時代	1	個人所蔵
143	宇和島鉄道唱歌	大正時代	1	個人所蔵
144	トロッコ列車しまんと号運転1周年記念入場券	昭和60(1985)年	1	当館所蔵
145	トロッコ列車しまんと号運転1周年記念入場券	昭和60(1985)年	1	当館所蔵
146	トロッコ列車しまんと号運転1周年記念入場券	昭和60(1985)年	1	当館所蔵
147	SLしまんと	平成2(1990)年	1	個人所蔵
148	鉄道ジャーナル	平成9(1997)年	1	当館所蔵
149	宇和島駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
150	宇和島駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
151	北宇和島駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
152	北宇和島駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
153	務田駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
154	務田駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
155	伊予宮野下駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
156	伊予宮野下駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
157	二名駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
158	二名駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
159	大内駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
160	大内駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
161	深田駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
162	深田駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
163	近永駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
164	近永駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
165	出目駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
166	出目駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
167	松丸駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
168	松丸駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
169	吉野生駅駅舎	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
170	吉野生駅ホーム	平成24(2012)年	写真パネル	当館所蔵
171	旧宇和島鉄道(現宇和島～吉野生)沿線の車窓	平成24(2012)年	映像	当館所蔵
(愛媛県人と鉄道)				
172	十河信二	―	写真パネル	西条市こどもの国所蔵
173	佐伯勇	―	写真パネル	佐伯記念育英会所蔵
(応募写真[説明・感謝文])				
174	御召列車	昭和25(1950)年カ	写真パネル	個人提供
175	御召列車	昭和25(1950)年カ	写真パネル	個人提供
176	肱川を渡る準急うわじま	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
177	肱川鉄橋を渡るC58	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
178	松山駅前の伊予鉄電車	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
179	松山駅前の伊予鉄電車50形55号車	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
180	八幡神社付近を走るC58の勇姿	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
181	八幡神社付近を走るC58	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
182	八幡神社付近を走る準急うわじま	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
183	八幡神社付近を走る準急せと(宇和島～高松)	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
184	八幡神社付近を走る普通列車キハ55	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
185	八幡浜駅に停留する蒸気機関車	昭和38(1963)年頃	写真パネル	個人提供
186	DE10形	昭和43(1968)年頃	写真パネル	個人提供
187	C58形	昭和42(1967)年頃	写真パネル	個人提供
188	大街道交差点電停前　伊予鉄道	昭和43(1968)年頃	写真パネル	個人提供

189	C58　253号機の運転台にて	昭和19(1944)年	写真パネル	個人提供
190	DF50　29号機の運転台にて	昭和58(1983)年	写真パネル	個人提供
191	DE10型ディーゼル機関車の運転台について	昭和58(1983)年	写真パネル	個人提供
192	国鉄を支えた人々	昭和58(1983)年	写真パネル	個人提供
193	お召し列車に整備された蒸気機関車88638号機	昭和25(1950)年	写真パネル	個人提供
194	お召し列車牽引用に整備された88638号機	昭和25(1950)年	写真パネル	個人提供
195	お召し列車牽引用に整備されたC58　255号機	昭和25(1950)年	写真パネル	個人提供
196	昭和30年代の伊予西条駅構内	昭和34(1959)年	写真パネル	個人提供
197	引退直前のディーゼル機関車DF50-1号機	昭和58(1983)年	写真パネル	個人提供
198	予讃線の名優たち	平成16(2004)年	写真パネル	個人提供
199	松山駅到着のC58お召列車	昭和41(1966)年	写真パネル	個人提供
200	発車	昭和41(1966)年	写真パネル	個人提供
201	高松行き128列車を牽くDF501	昭和54(1979)年	写真パネル	個人提供
202	客車列車の交換	昭和47(1972)年	写真パネル	個人提供
203	特急しおかぜ1号とDF5012の並び	昭和55(1980)年	写真パネル	個人提供
204	汽車の到着	昭和47(1972)年	写真パネル	個人提供
205	伊予三芳駅下りホーム朝の賑わい	昭和53(1978)年	写真パネル	個人提供
206	DF50のエンジン音響かせて	昭和56(1981)年	写真パネル	個人提供
207	DC　急行いよ、が東へ	昭和54(1979)年	写真パネル	個人提供
208	地上時代の今治駅構内	昭和56(1981)年	写真パネル	個人提供
209	今治駅の汽車通学の生徒達	昭和47(1972)年	写真パネル	個人提供
210	国鉄時代の波止浜駅	昭和56(1981)年	写真パネル	個人提供
(鉄道写真)				
211	宇和島駅に向かう8620	昭和26(1951)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
212	近永駅のキハ01・02	昭和35(1960)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
213	宇和盆地を走り抜けるC58	昭和39(1964)年頃	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
214	お召し列車	昭和41(1966)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
215	黒煙をあげて走るC58	昭和42(1967)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
216	C58の勇姿	昭和42(1967)年頃	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
217	窓峠を越えるC12	昭和43(1968)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
218	後ろ向きで進むC12	昭和43(1968)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
219	分岐して予土線を走るC12	昭和43(1968)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
220	三芳～桜井間を走るDF50	昭和47(1972)年頃	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
221	浅海～伊予北条間を走る急行うわじま	昭和54(1979)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
222	浅海～北条間を走る急行いよ	昭和54(1979)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
223	特急しおかぜ181形	昭和54(1979)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
224	知永峠を上るDE10	昭和59(1984)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
225	ごくろうさま内子線	昭和60(1985)年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵

226	特急しおかぜ185形	昭和61（1986）年	写真パネル	宇和島市立歴史資料館所蔵
（体験コーナー）				
（鉄道模型）				
227	蒸気機関車8620	昭和6(1931)年頃～43(1968)年頃	1式	愛媛県総合科学博物館所蔵
228	蒸気機関車C12	昭和10(1935)年頃～43(1968)年	1式	愛媛県総合科学博物館所蔵
229	急行いよキハ58・58・65・28	昭和41(1966)年頃～平成元(1989)年	1式	愛媛県総合科学博物館所蔵
230	特急しおかぜ181形	昭和47(1967)年～平成5(1993)年	1式	愛媛県総合科学博物館所蔵
231	伊予鉄郊外電車モハ100形	昭和6年(1931)頃～60(1975)年頃	1式	愛媛県総合科学博物館所蔵
232	伊予鉄市内電車モハ50形	昭和26年～	1式	愛媛県総合科学博物館所蔵
233	松山道後名所図会	昭和2（1927）年	1式	当館所蔵
	鉄道のおもちゃと絵本			
234	特急こだま	昭和30年代後半	1	当館所蔵
235	特急こだま 箱		1	
236	RAIL ROAD SET	昭和40（1965）年頃	1式	当館所蔵
237	RAIL ROAD SET　箱		1	
238	おもちゃの木製機関車	戦前	1	当館蔵
239	『鉄道ジャーナル』に紹介された特急「宇和海」	平成4（1992）年	1	当館蔵
240	『でんしゃ』	昭和49（1974）年	1	個人所蔵
241	『じょうききかんしゃ』	昭和48（1973）年	1	当館所蔵
242	『はしれとっきゅう』	昭和30～40年代	1	当館所蔵
243	『のりもの』	昭和30～40年代	1	当館所蔵
244	『はたらくのりもの』	昭和30～40年代	1	当館所蔵
245	『世界ののりもの』	昭和30～40年代	1	当館所蔵
246～259	鉄道ジャーナル	昭和～平成時代	14	当館所蔵
（てトロ）				
（プラレール）				

③ 特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」

名称	「佐田岬半島と西日本の裂織」
期間	平成24年10月6日（火）～12月2日（日）（開催日数：50日）
後援	愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・ 南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・ 愛媛CATV・FM愛媛
会場	企画展示室
観覧者数	4,903人
趣旨	古木綿などを裂き、新たな布を再生する手仕事の技・裂織。丈夫で暖かく、撥水性があり、色彩豊かな裂織の布地は、農・山・漁村の仕事着として生まれ変わり、厳しい労働から身体をやさしく護り、人々の生活を支えてきました。裂織の衣服は、主に東北や日本海沿岸地方に伝わったものが知られてきました。日常的な生活用具である仕事着は、不用となると処分されるため残りにくく、各地でわずかに現存する裂織の衣服は、貴重な民俗文化財として、国や自治体の指定文化財となっているものもあります。平成9～10年に実施した当館の調査により、四国の最西端に位置する愛媛県佐田岬半島では、長年、裂織による濃密な衣生活が営まれていたことがわかりました。以来、佐田岬半島の裂織は、西日本・四国地方に存在する貴重な事例として、全国的に注目されています。 本展では、当館の佐田岬半島の裂織コレクションとあわせて、青森の炬燵がけ、新潟のツヅレ、島根県隠岐諸島の珍しい貫頭衣式のクビヌキ、広島県山間部のツヅレ、鹿児島県下甑島のニンブなど、日本各地の様々な裂織を紹介します。なかでも、平成22年、国の重要有形民俗文化財に指定された「丹後の紡織用具及び製品」の中から、京都府丹後地方の裂織を特別に公開します。丹後地方宮津の廻船問屋で道行着として仕立てられたミチユキは、おしゃれで美しく、大変珍しいものです。裂織は従来、東日本・日本海の衣文化として捉えられていましたが、本展で紹介する四国・佐田岬半島、近畿、中国、九州の各地方の裂織を通じて、西日本の裂織について考える機会となれば幸いです。
展示構成	Ⅰ　日本裂織列島 Ⅱ　日本海・丹後地方の裂織 Ⅲ　四国・佐田岬半島の裂織
関連事業	●特別展関連講座 ①「佐田岬半島と西日本の裂織」 10月8日（月）　13:30～15:00 講師：今村賢司(当館学芸員) ②「木綿再生―丹後の裂き織り」 10月21日（日）　13:30～15:00 講師：井之本泰氏（元京都府立丹後郷土資料館資料課長） ③「昭和の佐田岬半島のくらしと産業」の見どころ 10月23日（火）　14:00～16:00 講師：日野親雄氏(愛媛県教育委員会生涯学習課教育専門員) ④「バスツアー　裂織の里・佐田岬半島へ出かけよう！」 10月27日（土）　9:00～17:00 講師：小林文夫氏（佐田岬裂織り保存会代表）、 高嶋賢二氏(伊方町立町見郷土館学芸員) ⑤「木綿の一生－晴着からおむつまでー」 11月4日（日）　13:30～15:00 講師：松井寿(当館学芸員) ⑥「体験講座　裂織で小物づくり」 11月17日（土）　13:30～15:30 講師：安藤久美子(当館学芸員)

		⑦「村上節太郎写真から読み解く佐田岬半島」 12月2日（日） 13:30～15:00 講師：井上淳(当館学芸員) ●特別展関連イベント ①佐田岬裂織り保存会による裂織の製作実演（企画展示室） 11月24日（土）・25日（日） 10:00～12:00、13:00～16:30 ②友の会「裂織クラブ」による作品成果展（エントランスホール） 特別展会期中 9:00～17:30 ③歴史文化体験プログラム「ワタから糸をつくってみよう！」 11月11日（日） 13:00～15:00

「佐田岬半島と西日本の裂織」展示資料一覧

資 料 名(使用地)	種 別	点	所 蔵 先
ごあいさつ	項目パネル	1	
協力機関・協力者(50音順、敬称略)	項目パネル	1	
特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」で紹介する裂織	図表パネル	1	
Ⅰ 日本裂織列島			
Ⅰ 日本裂織列島	項目パネル	1	
Ⅰ-1 裂織とは	解説パネル	1	
Ⅰ-2 裂織の分布	解説パネル	1	
日本の裂織分布図	図表パネル	1	
Ⅰ-3 裂織とサキオリ	解説パネル	1	
サキオリの分類と分布・裂織の変遷	図表パネル	1	
Ⅰ-4 日本各地の裂織	解説パネル	1	
仕事着の部分名称	図表パネル	1	
袖の種類	図表パネル	1	
＜青 森＞			
夜着(青森県三戸郡新郷村大字西越字沢向)	写真パネル	1	国立民族学博物館
織布(青森県上北郡)	実物	1	国立民族学博物館
サグリ(青森県西津軽郡深浦町)	写真パネル	1	青森市教育委員会
裂織用布玉(青森県十和田市[旧十和田湖町])	実物	1	国立民族学博物館
＜秋 田＞			
上衣(秋田県)	実物・写真パネル	2	ちいさな藍美術館
反物(秋田県)	実物	1	ちいさな藍美術館
クサジャグリ(秋田県山本郡八峰町[旧山本郡峰浜村])	写真パネル	1	秋田県立博物館
＜山 形＞			
サゴリ(山形県鶴岡市今泉)	写真パネル	1	致道博物館
＜新 潟＞			
ツヅレ(新潟県佐渡市北田野浦[旧佐渡郡相川町大字北田野浦])	実物	1	国立民族学博物館
ツヅレ(新潟県佐渡市北田野浦[旧佐渡郡相川町大字北田野浦])	実物	1	国立民族学博物館
ツヅレ(新潟県佐渡市南片辺[旧佐渡郡相川町南片辺])	写真パネル	1	佐渡市教育委員会
ツヅレ(新潟県新潟市西蒲区巻[旧西蒲原郡巻町角海浜])	写真パネル	1	新潟市巻郷土資料館
〈石 川〉			
ツウリ(石川県七尾市能登島野崎町[旧鹿島郡能登島町野崎])	写真パネル	1	石川県立歴史博物館
＜福 井＞			
上衣(福井県小浜市)	実物	1	ちいさな藍美術館
＜京 都＞			
サックリ(京都府京丹後市丹後町袖志)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館

＜島　根＞			
クビヌキ(島根県隠岐郡隠岐の島町原田[旧周吉郡中條村大字原田])	実物・写真パネル	2	国立民族学博物館
ツヅレ(島根県安来市広瀬町東比田[旧能義郡広瀬町])	写真パネル	1	安来市教育委員会
ツヅレ(島根県安来市広瀬町東比田[旧能義郡広瀬町])	写真パネル	1	安来市教育委員会
裂織の袖なしを着て、炭焼きのお祭りの準備をする男性	写真パネル	1	和鋼博物館
ツヅリボウシ(島根県飯石郡飯南町頓原[旧頓原町])	写真パネル	1	飯南町教育委員会
豪雪の頓原	写真パネル	1	飯南町教育委員会
ツヅリ(島根県飯石郡飯石郡飯南町頓原[旧頓原町大字志津見])	写真パネル	1	飯南町教育委員会
＜広 島＞			
ツヅレ(広島県山県郡北広島町[旧千代田町八重西])	実物	1	北広島町教育委員会
ツヅレ(広島県山県郡北広島町[旧千代田町西八幡原])	実物	1	北広島町教育委員会
ツヅリを着て、ぜんまいの綿取りをする女性(広島県山県郡北広島町[旧芸北町])	写真パネル	1	北広島町教育委員会
ツヅリを着て、山仕事をする男性（後ろの人物）(広島県山県郡北広島町[旧芸北町])	写真パネル	1	北広島町教育委員会
焚き木で暖をとる人たち(広島県山県郡北広島町[旧芸北町]))	写真パネル	1	北広島町教育委員会
ツヅレ(広島県山県郡北広島町[旧豊平町])	実物	1	北広島町教育委員会
織りかけの帯(広島県山県郡北広島町[旧豊平町])	実物	1	北広島町教育委員会
＜山 口＞			
ツヅリ(山口県萩市相島)	写真パネル	1	萩博物館
ツヅリ姿の女性(山口県萩市相島)	写真パネル	1	萩博物館
＜愛　媛＞			
袖なし・ツヅレ－裂織の仕事着の典型－(愛媛県西宇和郡伊方町九町)	実物	1	当館
刺し子模様のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町神崎[旧瀬戸町])	実物	1	当館
＜鹿児島＞			
「ニンブ」を着た女性たち (鹿児島県薩摩川内市下甑町瀬々野浦[旧薩摩郡下甑村大字瀬々野浦])	写真パネル	1	個人
上衣(鹿児島県薩摩川内市下甑町瀬々野浦[旧薩摩郡下甑村大字瀬々野浦])	実物	1	国立民族学博物館
ニンブ(鹿児島県薩摩川内市下甑町瀬々野浦[旧薩摩郡下甑村大字瀬々野浦])	実物	1	個人
下甑島の瀬々野浦地区	写真パネル	1	当館
オオニンブ(鹿児島県薩摩川内市下甑町瀬々野浦[旧薩摩郡下甑村大字瀬々野浦])	写真パネル	1	下甑郷土館
ウンヂョ(鹿児島県大島郡宇検村宇検)	実物	1	国立民族学博物館
オビ(鹿児島県大島郡宇検村宇検)	実物	1	国立民族学博物館
＜沖 縄＞			
ウジョー(沖縄県国頭郡伊江村)	写真パネル	1	沖縄県立博物館・美術館

Ⅱ日本海・丹後地方の裂織(重要有形民俗文化財「丹後の紡織用具及び製品」)

Ⅱ日本海・丹後地方の裂織(重要有形民俗文化財「丹後の紡織用具及び製品」)	項目パネル	1	
山仕事の服装(京都府舞鶴市千歳)	写真パネル	1	京都府立丹後郷土資料館
京都・丹後地方の裂織	解説パネル	1	
丹後地方の裂織分布図・裂織に見る各地区の特徴	図表パネル	1	
サックリ(京都府京丹後市丹後町中浜)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サックリ(京都府与謝郡伊根町蒲入)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サッコリ(京都府与謝郡伊根町泊)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サックリハンテン(京都府与謝郡伊根町平田)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
イトサックリ(京都府舞鶴市千歳)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サキオリミチユキ(京都府宮津市河原)	実物・写真パネル	2	京都府立丹後郷土資料館
サキヨリ(京都府宮津市島蔭)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
ソデナシサキヨリ(京都府宮津市小田宿野)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サキヨリ(京都府宮津市小田宿野)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サキヨリ(京都府宮津市小田宿野)	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サッキョリ（京都府舞鶴市油江）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
クサザックリソデナシ（京都府舞鶴市千歳）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サックリ（京都府舞鶴市瀬崎）	実物・写真パネル	2	京都府立丹後郷土資料館

マエカケ（京都府京丹後市網野町浅茂川）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サックリノタテ（京都府舞鶴市大丹生）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サックリグサに撚りを掛ける(舞鶴市田井)	写真パネル	1	京都府立丹後郷土資料館
サックリグサ（京都府舞鶴市成生）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サックリ（京都府京丹後市丹後町袖志）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
ハバキ（京都府舞鶴市成生）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館
サキオリオビ（京都府宮津市駒倉）	実物	1	京都府立丹後郷土資料館

Ⅲ　四国・佐田岬半島の裂織

Ⅲ　四国・佐田岬半島の裂織	項目パネル	1	
Ⅲ-1　愛媛県佐田岬半島－四国の裂織濃密分布地	解説パネル	1	
裂織の衣服を着て荷物を運ぶ女性(愛媛県西宇和郡伊方町名取[旧三崎町])	写真パネル	1	個人
上空から見た佐田岬半島	写真パネル	1	伊方町
Ⅲ-2　佐田岬半島の裂織	解説パネル	1	
佐田岬半島裂織地図	図表パネル	1	
佐田岬半島の裂織の仕事着装着再現(人形)	実物	1式	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町九町〉			
九町のツヅレ	解説パネル	1	当館
ツヅレ姿の男性(愛媛県西宇和郡伊方町)	写真パネル	1	当館
ツヅレをひっかける(愛媛県西宇和郡伊方町九町)	実物	1	当館
仕事着（ツヅレ）の姿(愛媛県西宇和郡伊方町九町)	実物	1	当館
イモや麦を背負ったツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町九町)	実物	1	当館
祖母から母、娘へ。三世代に受け継がれたツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町九町)	実物	1	当館
裂織の袖を付けたソデツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町九町)	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町大久[旧瀬戸町]〉			
大久のツヅレ	解説パネル	1	
筒袖のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町大久[旧瀬戸町])	実物	1	当館
太平洋戦争中、5円で購入したツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町大久[旧瀬戸町])	実物	1	当館
白い裾のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町大久[旧瀬戸町])	実物	1	当館
縞袖のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町大久（旧瀬戸町）)	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町志津[旧瀬戸町]〉			
珍しいハンテン・タイプのツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町志津[旧瀬戸町]))	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町田部[旧瀬戸町]〉			
派手なツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町田部[旧瀬戸町])	実物	1	当館
赤縞模様のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町田部[旧瀬戸町])	実物	1	当館
アツシ袖のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町田部[旧瀬戸町])	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町神崎[旧瀬戸町]〉			
裂織の襠つきツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町神崎[旧瀬戸町])	実物	1	当館
モスリンと刺し子のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町神崎[旧瀬戸町])	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町名取[旧三崎町]〉			
名取のツヅレ	解説パネル	1	当館
裂織の衣服を着て、カルイカゴ（背負籠）を背負った女性(愛媛県西宇和郡伊方町名取[旧三崎町])	写真パネル	1	当館
身頃の色あいが独特なツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町名取[旧三崎町])	実物	1	当館
格子縞模様のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町名取[旧三崎町])	実物	1	当館
明治生まれの女性が終戦頃に織ったツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町名取[旧三崎町])	実物	1	当館
家族のためのツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町名取[旧三崎町])	実物	1	当館

〈愛媛県西宇和郡伊方町釜木[旧三崎町]〉			
釜木のツヅレ	解説パネル	1	当館
丁寧に織り上げられたツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町釜木[旧三崎町])	実物	1	当館
裂き布によるグラデーションが美しいツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町釜木[旧三崎町])	実物	1	当館
海の白波・青空に浮かぶ白雲のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町釜木[旧三崎町])	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町平礒[旧三崎町]〉			
平礒のツヅレ	解説パネル	1	当館
麻のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町平礒[旧三崎町])	実物	1	当館
つなぎ目の多い麻糸のツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町平礒[旧三崎町])	実物	1	当館
ツヅレは裏がおもしろい(愛媛県西宇和郡伊方町平礒[旧三崎町])	実物・写真パネル	4	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町二名津[旧三崎町]〉			
二名津のオリコ	解説パネル	1	当館
オリコでお祭り(愛媛県西宇和郡伊方町二名津[旧三崎町])	写真パネル	1	個人
郷土の衣服(愛媛県西宇和郡伊方町二名津[旧三崎町])	写真パネル	1	個人
絣木綿を多用した二名津のオリコ(愛媛県西宇和郡伊方町二名津[旧三崎町])	実物	1	当館
身頃をつけかえたオリコ(愛媛県西宇和郡伊方町二名津[旧三崎町])	実物	1	当館
子ども用のオリコ(愛媛県西宇和郡伊方町二名津[旧三崎町])	実物	1	個人
〈愛媛県西宇和郡伊方町三崎[旧三崎町]〉			
オリコ(愛媛県西宇和郡伊方町三崎[旧三崎町]))	実物	1	当館
裂織を着てオイコ(背負梯子)を背負う女性(愛媛県西宇和郡伊方町三崎[旧三崎町])	写真パネル	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町松[旧三崎町]〉			
身頃を付け替えた長持ちツヅレ(愛媛県西宇和郡伊方町松[旧三崎町])	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町与侈[旧三崎町]〉			
子どもの遊び着物・オリコ(愛媛県西宇和郡伊方町与侈[旧三崎町])	実物	1	当館
鎧のオリコ(愛媛県西宇和郡伊方町与侈[旧三崎町])	実物	1	当館
〈愛媛県西宇和郡伊方町串[旧三崎町]〉			
嫁入り道具・名前入りのオリコ(愛媛県西宇和郡伊方町串[旧三崎町])	実物	1	当館
〈南予山間地域の裂織の仕事着〉			
「オリコツヅレ」(愛媛県西予市野村町惣川[旧野村町])	実物	1	当館寄託
Ⅲ-3　裂織を織る	解説パネル	1	
襤褸(愛媛県八幡浜市八代)	実物	1式	当館寄託
裂織の材料・緯糸(愛媛県佐田岬半島)	実物	1	当館
裂織の材料・経糸　麻糸、木綿糸(愛媛県西宇和郡伊方町神崎[旧瀬戸町])	実物	2	当館
半島で裂織を織っていた高機(愛媛県西宇和郡伊方町二見)	実物	1	当館
織り上がった裂織の反物(愛媛県西宇和郡伊方町九町)	実物	1	当館
佐田岬半島のスライド	フォトフレーム	1式	当館
裂織体験用の織機	実物	1台	佐田岬裂織り保存会
はたおり機模型(縮尺1/4)	模型	1	佐田岬裂織り保存会
佐田岬裂織り保存会による作品	実物	1式	佐田岬裂織り保存会
裂織の作り方―仕事着ができるまで―	図表パネル	1	
緯糸に使用された布と裂織の織り上がり	実物	1式	当館
裂織のヨコ糸づくり布を裂いてみよう	実物	1式	
佐田岬半島の裂織関係の団体・施設	解説パネル	1	
佐田岬半島全図	図表パネル	1	

鎧のオリコ	写真パネル	1	当館
ツヅレをひっかける	写真パネル	1	当館
嫁入り道具	写真パネル	1	当館
人間の数ほどあった	写真パネル	1	当館
リサイクルの果て	写真パネル	1	当館
ツヅレを織る	写真パネル	1	当館
オリコのカッパ	写真パネル	1	当館
体にやさしい	写真パネル	1	当館
郷土の衣服	写真パネル	1	当館
Ⅲ-4　佐田岬半島の裂織の終焉と復活	解説パネル	1	
佐田岬半島の裂織の功労者・政木吉春氏	写真パネル	1	当館
伊予路つづれ	実物	8	当館
佐田岬裂織り保存会(代表・小林文夫氏)	写真パネル	1	当館
Ⅲ-5　裂織の帯	解説パネル	1	
ツヅレオビ(愛媛県西宇和郡伊方町大久[旧瀬戸町])	実物	1	当館
裂織りの織目	写真パネル	1	当館
愛媛県内で流行した裂織の帯(愛媛県西予市野井川[旧城川町])	実物	1	当館
裂織の帯(愛媛県北宇和郡鬼北町大宿[旧広見町])	実物	1	当館寄託

④ テーマ展「レトロ広告図鑑」

名称	「レトロ広告図鑑」
期間	平成24年12月18日（火）～平成25年2月3日（日）（開催日数：38日）
会場	企画展示室
趣旨	不特定多数の人に商品などの情報を伝える広告。広告の多くは使用を終えると破棄されたり、処分されたりしますが、長い時代を経て遺された広告は、その時代の空気を今に伝えてくれます。 この展覧会では、商店が年末年始の顧客へのあいさつまわりに配った引札をはじめ、店頭に飾られていた商品ポスター、マスコット人形など、近代以降の多彩な広告の姿を多数取り上げます。これらの広告には、人物の服装やキャッチコピーなど当時の風俗や流行がつまっています。現代の広告とはちょっとテイストの違うレトロな広告をお楽しみください。

■展示資料一覧

資　料　名	形態数量	所　蔵　者　等
ごあいさつ	ごあいさつパネル	
ペコちゃん	実物	美来瑠花コレクション
ビタホーマー	実物	美来瑠花コレクション
サトちゃん	実物	美来瑠花コレクション
ニッパー	実物	当館蔵
わこちゃん	実物	美来瑠花コレクション
ソニー坊や	実物	当館蔵
ナショナル坊や	実物	当館蔵
美人広告図鑑	項目サイン	
引札（バイオリンをひく女性）	実物	当館蔵
引札（桜の中の女性）	実物	当館蔵
引札（化粧品と女性）	実物	当館蔵
引札（踊り子）	実物	当館蔵
ポスター「大阪商船、船中の和服の女性」	実物	当館蔵
ポスター「三越呉服店、杉浦非水が描いた女神」	実物	当館蔵
ポスター「サッポロビール（和服の女性）」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「DAINIPPI　化成石鹸　合同油脂株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「かまやぼり石鹸　合同油脂株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「黄金蔟・黄金籠」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「燐酸アルミナ　大成化学工業株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「日産醤油」細木原青起画	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「オリオン毛糸」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「リボンシトロン」	実物	当館蔵
ポスター「三ツ矢ソース」	実物	当館蔵
おめでた紙モノ図鑑	項目サイン	
引札「一円札の宝船に乗る七福寺」	実物	当館蔵
引札「七福神の餅つき」	実物	当館蔵
引札「宝珠をもつ大黒、恵美須」	実物	当館蔵
引札「トウミにのった恵美須、大黒」	実物	当館蔵
引札「米俵にのった大黒」	実物	当館蔵
引札「亀にのる恵美須」	実物	当館蔵
引札「小判と恵美須」	実物	当館蔵
引札「門松と福助」	実物	当館蔵
引札「扇形の福助」	実物	当館蔵
引札「扇で小判を生み出す福助」	実物	当館蔵
引札「お金のなる木」	実物	当館蔵
菓子広告図鑑	項目サイン	
ポスター「グリコの爆笑漫画トーキー映画大会　グリコ株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「エブリーの風船ガム」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ビスコ」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「日ノ丸キャラメル」(昭和20～30年代)	項目実物	美来瑠花コレクション

ポスター「矢野サーカス　森永ミルクキャラメル」	実物	美来瑠花コレクション
布「川原の砂糖入りラムネ」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「カバヤココナツキャラメルをもう一つ　カバヤ製菓株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「抽籤迫る！　渡辺製菓株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ワアツすごい！　カバヤ販売景品係」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「カバヤの空バコ★10コ★で自転車1000台！　カバヤウインターセール」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「婦人生活」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「マジックしゃしんがはいりました　カバヤおまけ付キャラメル」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「賞金10，000円当る　カバヤココナツゴールド」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「おやつのアンパイア　スカウト　ボブのシガレット　ボブのチョコマメ」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「スカウト　ボブのシガレット　ボブのチョコマメ」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「飲むヨーグルト！　森永マミー」	実物	美来瑠花コレクション
コカコーラ看板	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「カバヤココナッツキャラメル他　おいしいキャラメル楽しい読書」(昭和32年頃)	実物	当館蔵
カバヤマンガブック　トップ坊やの大冒険、牛若姫（昭和28～29年）	実物	個人蔵・当館保管
化粧箱「明治ミルクキャラメル化粧箱」（昭和初期）	実物	美来瑠花コレクション
パッケージ「サクマ式ドロップス」	実物	美来瑠花コレクション
パッケージ「マルベニのドロップス」	実物	美来瑠花コレクション
化粧箱「森永ミルクキャラメル」	実物	当館蔵
化粧箱「新高風船チウインガム」(昭和初期)	実物	当館蔵
煙草広告図鑑	実物	
ポスター「紙巻煙草みのり」（杉浦非水）	実物	当館蔵
ポスター「ご進物にたばこ」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ラデオ、ロビン、ハッピー　バージニア巻煙草」	実物	美来瑠花コレクション
煙草の値段表	実物	当館蔵
おもしろ広告図鑑	項目サイン	
ポスター「ストロングタビ　武勇ゴム地下足袋　柏野商店」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「原料香水オリヂナルの一大飛躍」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「原料香水オリヂナル本舗の御愛用者大優待！！」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「大日本スキー発祥地　高田スキー場」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「秋期大売出し　マルキン一樽毎にクラブ本舗製家庭フード一瓶呈上」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「最高級品　豆炭ナラ日本一ノコメ印　日本起業燃料会社製品」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「歓迎上野動物園復活祭　主催朝日新聞社厚生事業団」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「雪印コナミルク　御愛用御礼大特売　雪印乳業株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「日清サラダ油一本で三菱電気洗濯機が当る」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「リス印人造バター　旭電化」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「宮田の子供車　クリスマス★セール」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「歯の女王コンクール　歯磨はサンスターシオノキ」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ぼく、ドレミで仮面ライダー　ブリジストン自転車」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「あおいとりパスコンテ」	実物	当館蔵
ポスター「サクラカラー、トリプルファイター」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ダース陳列販売店　赤玉ポートワイン　トリスウ井スキー　参加店　」	実物	美来瑠花コレクション
薬広告図鑑	項目サイン	
引札「きつけどくけし懐中要薬仙丹…　富山上市越中売薬合資会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「風引には復興トンプク、…　富山県射水郡七美柳原竹次郎」	実物	美来瑠花コレクション
薬箱	実物	当館蔵
ポスター「解毒沃曹丸　阿波小松島町富士谷謹製」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「消化と毒けしニチロー、風熱頓服スグナヲル　鳴門屋薬館」	実物	美来瑠花コレクション

引札「消化と毒消ニチロー… 鳴門屋薬館」	実物	美来瑠花コレクション
引札「スクナヲル、ニチロー、ハッキリ 鳴門薬館」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「整腸消化剤 ビオフェルミン」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「きゝめでうれる岡平奇應丸」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「へうたんや薬房 キキメ本位」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「純正化学療法剤テラホール錠 第一製薬株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「下痢食あたりにアルシリン錠」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「より美しくより若く 女性ホルモン剤 フェミノン 山共株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
イチジク浣腸	実物	当館蔵
雑誌広告図鑑	項目サイン	
ポスター「スバラシイ大附録がつく少女倶楽部新年特大号」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「歌と映画の娯楽雑誌 平凡5月号 毎号売切れ！」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「明星 3月号」(昭和28年)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「明星 9月号」(昭和29年)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「アサヒグラフ臨時増刊 皇太子御結婚記念画報」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「日本でただ一つ 幼児から小・中学生までそろった！小学館の学習雑誌」	実物	美来瑠花コレクション
乗物広告図鑑	項目サイン	
自動車、バス、トラックのパンフレット	実物	当館蔵
ポスター「すみれ丸」	実物	当館蔵
ポスター「みどり丸」	実物	当館蔵
大阪商船パンフレット	実物	当館蔵
レコード広告図鑑	項目サイン	
ポスター「東京ちょんきな」	実物	当館蔵
レコード、蓄音機パンフレット	実物	当館蔵
家電広告図鑑	項目サイン	
ポスター「クラウンスーパーラジオ 東京品川日精電機株式会社」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「風量多く音の少ない… 三菱電機扇」	実物	美来瑠花コレクション
ホウロウ看板	実物	当館蔵
青空家電	実物	当館蔵
新聞広告図鑑	項目サイン	
ポスター「南極航路絵図」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「南極観測第一次遠征隊のおみやげ」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「みんなの力で南極観測を成功させましょう」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「謹賀新年、南極観測を成功させましょう」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「賀正、昭和33年元旦、朝日新聞」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「近づく夏の高校野球、第39回全国高校野球大会」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「地方予選始まる、第44回全国高校野球大会」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「第44回全国高校野球大会」	実物	美来瑠花コレクション
スター広告図鑑	項目サイン	
ポスター「今年の冬はオロナイン軟膏」(佐田啓二、岸惠子)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「純毛最高級アトラス手編毛糸 東亜紡織株式会社製品」(淡島千景)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「スケート毛糸」(高峰秀子)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「楽しく走ろう！ サンヨー輪界製品」(香川京子)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「佐藤ハキモノ店」(津島恵子)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ナショナルご愛用者月賦祭」(藤田まこと、白木みのる他)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ご家族揃って楽しいお笑い演芸場へ 大黒フルーツソース」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「ステキなサインがかくれてる 名糖アイスクリームバー」(長島茂雄)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「宮田の自転車 スプリングセール」(天地真理)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「Glico」(三浦友和)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「男はつらいよ 口笛を吹く寅次郎 RICOH XR7」(中井貴一)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「第2回ホリプロタレントキャラバン グリコプリッツ」(榊原郁恵)	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「コーク大好き、三原順子。」	実物	美来瑠花コレクション

ポスター「ジェミニ」(三原順子)	実物	美来瑠花コレクション
愛媛広告図鑑	項目サイン	
ポスター「豊隆館、産卵紙をもつ和服の女性」	実物	当館蔵
ポスター「岡部花鰹、花鰹のパッケージをもつ和服の女性」	実物	当館蔵
永井刀専広告スタンプ	実物	当館蔵
永井刀専広告木版	実物	当館蔵
永井刀専広告木版つづり	実物	当館蔵
ポスター「選挙粛正　愛媛県」	実物	当館蔵
ポスター「選挙粛正　真心こめて　愛媛県」	実物	当館蔵
ポスター「自治制発布50周年　愛媛県」	実物	当館蔵
ポスター「長浜水族館ポスター」	実物	当館蔵
ポスター「まいど御愛乗有難うございます　伊予鉄バス」	実物	美来瑠花コレクション
ポスター「松山スーパーマーケット開店」	実物	当館蔵
永井刀専が描いた松山	解説パネル	
高浜桟橋(1926年)	写真パネル	当館蔵
三津の朝市(昭和8年10月27日)	写真パネル	当館蔵
三津の朝市　灘口コレクション	写真パネル	当館蔵
松山駅の坊っちゃん列車(大正8年)	写真パネル	当館蔵
伊予鉄変電所(大正15年4月27日)	写真パネル	当館蔵
伊予鉄の大火(1919年)	写真パネル	当館蔵
松山駅のプラットホーム(1920年1月3日)	写真パネル	当館蔵
道後温泉街夜景(昭和12年2月27日)	写真パネル	当館蔵
道後温泉神之湯楼上(昭和11年6月30日)	写真パネル	当館蔵
道後温泉の仲居さん(昭和11年7月2日)	写真パネル	当館蔵
道後温泉前の氷屋さん(1933年6月16日)	写真パネル	当館蔵
松山市庁舎前の提灯行列(昭和12年霜月14日)	写真パネル	当館蔵
城山をのぞむ(昭和20年2月22日)	写真パネル	当館蔵
唐人町の焼け跡(昭和21年6月6日)	写真パネル	当館蔵
清水小学校付近の焼け跡(昭和21年6月6日)	写真パネル	当館蔵
千舟町の焼け跡(昭和21年6月6日)	写真パネル	当館蔵
中の川筋の焼け跡(昭和21年6月6日)	写真パネル	当館蔵
疎開地玉谷の秋色(昭和20年10月22日)	写真パネル	当館蔵
自転車に乗る女性(昭和23年4月2日)	写真パネル	当館蔵

⑤ 企画展「おひなさま」

名称	「おひなさま」
期間	平成25年2月19日（火）～4月7日（日）（開催日数：44日）
会場	企画展示室・民俗展示室2
趣旨	春の訪れとともに、三月三日のおひなさまを飾る上巳（じょうし）の節句がめぐってきます。上巳の節句は、けがれを祓い人形を流す風習と平安時代の貴族の女児の人形遊びとが結びついて始まったと考えられています。最初は簡素な人形でしたが、江戸時代に年中行事としてひなまつりが定着すると、次第に凝ったつくりになり、付属の人形も増えて華やかなものになっていきました。 本展覧会では、収蔵品を中心に多彩なおひなさまを展示します。西条藩松平家に嫁いだ通子のおひなさまは、公家の礼式を忠実に再現してつくられた有職雛（ゆうそくびな）で、公家出身の通子にふさわしい気品が感じられます。次郎左衛門雛は、丸顔に引目鉤鼻の独特な表情のおひなさまで、武家や公家などの上流階級に人気がありました。町家を中心に流行した享保雛は能面のような面長の顔立ちで、その装束には上質な織物が使われています。明治になると、洋装になった明治天皇と皇后を模してつくられた変わり雛も登場しました。このように様式が異なるおひなさまが集まることで、江戸から昭和中期にかけての雛飾りの移り変わりが見えてきます。 このほかにも、小さな愛らしい御所人形、賀茂人形などのさまざまな人形や、台所道具、ままごと道具もあわせて展示します。春のおだやかな一時、博物館のおひなさまに会いにきませんか。
関連事業	○十二単着付け体験（各日8名） 日時：3月2日（土）、3日（日） 午前/10:00～12:00　午後/13:00～15:00 対象：小・中学生（身長130cm以上） 場所：エントランス ○おひなさまに変身 日時：会期中の3月以降の土、日、祝日 13:30～15:30 対象：幼児～小学生（身長100～140cm） 場所：企画展示室

■展示資料一覧

企画展示室「おひなさま」

資　料　名	形態数量	所　蔵　者　等
おひなさま	タイトルパネル	
次郎左衛門雛、犬筥（江戸時代後期）	1式	個人蔵・当館保管
西条藩松平家の雛飾り	項目パネル	
西条藩松平家の雛飾り（江戸時代後期）	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
お姫さまの遺品	項目パネル	
有栖川韶仁親王消息（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
早吟百首草（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
一條准三宮様御詠（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
砧蒔絵小鼓（江戸時代後期）	1	個人蔵・当館保管
黒漆塗家紋散女乗物（江戸時代後期）	1	西条神社蔵・当館保管
黒漆塗家紋散長櫃（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
成等院哲子詩歌巻（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
水月尼遺歌集（江戸時代後期）	5	当館蔵（西条藩松平家伝来）
金梨地葵紋花生蒔絵硯箱（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
泰寿院ひさ子和歌短冊（江戸時代後期）	1	当館蔵（西条藩松平家伝来）
雛飾り	項目パネル	
雛百種（大正4年）	3	当館蔵
土佐雛（江戸～明治時代）	1対	当館蔵
享保雛（江戸時代後期）	1対	当館蔵
享保雛（江戸時代後期）	1対	伊吹八幡神社蔵（宇和島市）
古今雛（江戸時代後期）	1対	当館蔵
古今雛・雛道具（江戸時代後期）	1式	当館蔵

内裏雛（明治15年）	1対	当館蔵
内裏雛（明治初期）	1対	当館蔵
内裏雛（明治41年）	1対	当館蔵
段飾り（明治～大正時代）	1式	個人蔵・当館保管
段飾り（大正時代）		個人蔵・当館保管
段飾り（昭和9年）	1式	当館蔵
御殿飾り（江戸時代後期～）	1式	当館蔵
御殿飾り（明治23年頃）	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和初期）	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和10年）	1式	当館蔵
御殿飾り（昭和44年）		当館蔵
人形になった明治天皇	項目パネル	
明治天皇皇后の変わり雛（明治41年）	1式	個人蔵・当館保管
明治天皇五月飾り（洋風新人形）（明治39年）	1式	個人蔵
人形とままごと道具	項目パネル	
這う子（明治時代）	1	当館蔵
御所人形（江戸時代後期）	3	個人蔵
御所人形（江戸時代後期）	18	当館蔵
御所人形（金魚売り）	1	当館蔵
衣裳人形	6	個人蔵・当館保管
加茂人形（江戸時代後期）	1	当館蔵
御殿玩具（江戸時代後期）	1	当館蔵
つくね	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
美術陶製　萬年雛	1式	個人蔵
春山雛（昭和初期）	1式	個人蔵
象牙製立ち雛	2	当館蔵（西条藩松平家伝来）
毛植人形（明治時代）	1式	当館蔵（西条藩松平家伝来）
硝子ホヤ入人形（明治時代）	2	当館蔵（西条藩松平家伝来）
市松人形（明治30年代）	2	当館蔵
市松人形（明治30～大正時代）	1	当館蔵
豆市松人形	1式	当館蔵
縮緬細工（昭和初期）	2	当館蔵
鬘替人形（昭和初期）	1	当館蔵
花ちゃん人形（昭和初期）	1	当館蔵
和製ビスク（昭和初期）	1	当館蔵
布製フランス人形（昭和初期）	1	当館蔵
ビスクドール他（大正～昭和初期）	1式	当館蔵
陶製人形（大正～昭和初期）	1式	当館蔵
火熨斗、下駄のミニチュア(昭和初期)	1式	当館蔵
稚児雛(昭和初期)	1対	当館蔵
水屋道具（明治～大正時代）	1式	当館蔵
水屋道具（昭和初期）	1式	個人蔵
水屋道具（昭和初期）	1式	個人蔵
小物細工（明治～昭和初期）	1式	個人蔵・当館蔵
お座敷（昭和初期）	1式	個人蔵
お勝手道具（昭和10年代）	1式	個人蔵
ままごと道具（昭和10年代）	1式	個人蔵
ままごと道具（昭和20年代）	1式	個人蔵
スウィート・ホーム	1式	個人蔵
木製ミニチュア家具（昭和30年代）	1式	個人蔵・当館保管／当館蔵
木製ミニチュア家具（昭和40年代）	1式	個人蔵
木製のお風呂（昭和20～30年代）	1式	個人蔵
応接セット（昭和32年）	1式	当館蔵
ブリキのキッチン（昭和30年代）	1式	個人蔵

ブリキのキッチン（昭和30年代）	1式	個人蔵・当館保管
ブリキのミシン（昭和31年代）	1	個人蔵
初代リカちゃんハウス（昭和42年）	1式	当館蔵
リカちゃんベッド・応接セット(昭和45年頃)	1式	個人蔵・当館蔵
よいこのままごと遊び（昭和30年代）	1式	個人蔵・当館保管
社会科教育玩具（昭和30～40年代）	1式	個人蔵

民俗展示室2「おひなさま」

段飾り（江戸時代後期～）	1式	当館蔵
段飾り（昭和初期）	1式	当館蔵
段飾り（明治30年代）	1式	当館蔵

２．資料の収集・整理・保存

（1）資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行い、分類整理の上、適切に保管している。

■購入資料

資料名	数量	備考
伊予国小松藩士黒石家文書	約50点	
伊予国今治城図	1	
四国霊蹟写真大観	1	

■寄贈資料

資料名	点数	寄贈者	備考
『絵本忠臣蔵　前編（寛政12年版）』	全10巻のうち7巻	大村　勉	
リカちゃん　ニューベルフォン	1点	冨吉将平	
納経帳	1点	田中泰平	
中川信用購買販売組合出資券他	4点	清水丁一	
油落し	1点	東温市立歴史民俗資料館　館長　宮崎良輔	
雛飾り一式	53点	酒井真弓	
昭和期ボードゲーム他	15点	松岡政江	
印南トメ子四国遍路関係資料	7点	印南敏秀	
梅村武四国遍路等研究資料	約800点	梅村サチ子	
貯金通帳	9点	清水丁一	
産婆道具	約20点	宇都宮　正	
櫛、写真、羽子板他	26点	山田良子	
西条藩一条通子所用の小鼓他	14点	山田良子	
全日本最新名勝名物地図	1点	田中泰平	
書籍『追憶の機関車たち』	1	河野弘俊	
書籍『伊予の銀行物語』	1	河野真一	
雑誌『軍国画報』	1	田中泰平	
軍服（上下）、外套	1	坂本猪明	
絵銭（弘法大師）	1	田中泰平	
傷痍軍人関係資料	41点	松木傳樹	
愛媛県関係遺跡写真	24,431点	長井数秋	
ハーモニカ箪笥	1点	堀内悦子	
三瓶の野鍛冶資料	約200点	石本岩男	
幻燈機他	約30点	岡田孝次郎	
ツヅレ・帯	各1点	井田淑子	
溝辺騒動史料	1巻	渡部　力	
書籍『第四十三潜水艦記念帖』	1	兵頭篤雄	
蓄音機・ＳＰレコード	180点	灘口慎之	
切手	975点	黒田直樹	
恩給関係資料	1点	清水丁一	
松本・藤田家資料	約200点	松本千代	
『世界の海軍』・戦時下周桑郡医師会ポスター	2点	田中泰平	

■寄託資料

資料名	数量	寄託者	備　考
松山藩主久松家資料	5点	久松定智	
近藤家史料	一式	近藤元和	
引札	11点	高橋俊夫	
Ｎゲージ鉄道模型	89点	狩野真也	
山家清兵衛直筆の掛軸	1点	毛利芳博	
次郎左衛門雛（一対）・犬筥	2点	岩田充子	
毛利次郎氏所蔵資料「吉田藩大工町二宮家文書」	約312点	毛利次郎	
倒死遍路の記録	2点	二神　學	

(2) 資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理し、各種事業で活用した。

■整理資料

	資料名	資料内容
歴史・文書研究科	有友家文書	大洲市旧大竹村の庄屋文書
	高月家文書	吉田町旧吉田藩の商家文書
	永井刀専関係資料	戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど
	村上節太郎氏研究資料	戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット
	相原コレクション	絵葉書・雑誌・書籍・蓄音機・レコード・人形など
	菊池家絵はがき	絵葉書
	教育スライド	昭和20～30年代の教育スライド
	三瀬家文書	大洲市旧大谷村の庄屋文書
	深見家資料	戦前国会議員を務めた資料
	故榊原幸雄氏収集資料コレクションⅠ・Ⅱ	切手資料（H21年度よりH21受入Ⅰ・H22受入Ⅱ整理）
	皆田宇都宮家文書	西予市旧皆田村の庄屋文書
	井谷家資料	日吉村井谷家の庄屋文書他
	菊山家資料	大洲藩医菊山家の資料
	矢野玄道家資料	国学者矢野玄道家資料
	鎌田家文書	大洲市旧櫛生三島神社宮司文書
	兵藤家文書	大洲市旧出海村の庄屋文書
	水沼家文書	大洲市旧櫛生村庄屋文書
	武智利博氏写真資料	県内外の漁業関係写真資料
	毛利次郎氏所蔵資料	吉田藩大工町棟梁二宮家文書
民俗研究科	県内の祭りと芸能映像資料	当館撮影の愛媛県内の祭りと芸能に関する映像のデジタル化
	愛媛県立歴史民俗資料館移管資料	県内の衣、住、農耕、漁撈、養蚕、畜産、製塩、製糸・染織、諸職、手工、運搬に関する民具
	梅村武氏研究資料	梅村武氏が収集・作成した四国遍路研究資料
考古研究科	県立歴史民俗資料館展示考古資料	県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料
	西田栄氏調査研究資料	西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	松岡文一氏調査研究資料	松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	木村剛朗氏収集考古資料	県南部で採集された旧石器・縄文時代の石器・土器
	長井数秋氏収集写真資料	長井数秋氏が収集した愛媛県関係遺跡写真資料

■資料目録の刊行

『資料目録第21集　村上節太郎写真資料目録』　A4判　111頁　800部

(3) 資料の保存管理

①　燻蒸

平成24年6月下旬に収蔵庫燻蒸を実施した。使用ガスはエキヒューム（酸化エチレン）。収蔵庫燻蒸のほか、収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧燻蒸装置により、下記の通り燻蒸処理を行なった。

また、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の燻蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

■燻蒸資料

（ア）他機関からの依頼による燻蒸

実施月日	依頼機関	資料内容
24.6.16～20	宇和島伊達文化保存会	宇和島伊達家の具足類
	八幡浜市教育委員会	写真入り写真額
	宇和島市教育委員会	具足類

（イ）当館資料の燻蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で燻蒸等作業を行った。

実施月日	場所	使用ガス
24.6.16～20	歴史収蔵庫1	エキヒューム
24.11.9～11	燻蒸庫	エキヒューム
25.3.26～28	燻蒸庫	エキヒューム

②　虫害モニタリング調査

当館展示室内で、展示資料や造作物への虫害発生の早期発見を把握するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防くための対策をとった。

（ア）フェロモントラップの設置（2種類）

文化財害虫がフェロモン（化学物質）に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

①タバコシバンムシ用（紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫）　4・5・9月の各1ヶ月間設置

②イガ・コイガ用（染織資料等の加害害虫）　4・5・9月の各1ヶ月間設置

（イ）粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することにつとめた。（年3回）

（ウ）設置場所

展示室11室（歴史展示室1・2・3・4、民俗展示室1・2・3、考古展示室、文書展示室、こども歴史館、企画展示室）および各収蔵庫に設置した。

（４）　博物館資料の貸出・特別利用（平成24.4.1～平成25.3.31申請分）

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	24.4.18	個人	撮影	個人資料にするため	松山城模型　1点 今治城模型　1点 大洲城模型　1点 宇和島城模型　1点
2	24.4.17～24.4.24	西予市立田之筋小学校	館外貸出	社会科授業で使用するため	れきハコ （弥生のくらしパック）
3	24.4.18～24.5.1	西予市立中川小学校	館外貸出	６年生の社会科授業で使用するため	れきハコ （弥生のくらしパック）
4	24.4.17～24.6.29	面河山岳博物館	館外貸出	面河山岳博物館が開催する春の企画展「天下ノ絶景面河渓」で展示するため	面河渓及び久万高原に関する絵葉書資料　48点
5	24.6発行予定	株式会社吉川弘文館	写真掲載	日本古文書学会編集『古文書研究』73号の「古文書めぐり」において、愛媛県歴史文化博物館所蔵文書の紹介記事の図版として掲載するため	柁谷文書　2点 西禅寺文書　1点 鴫山菊池家文書　2点 毛利輝元書状　1点 豊臣秀吉朱印状　1点
6	24.5.11	日土公民館	撮影・掲載	日土公民館報に掲載するため	村上節太郎撮影写真　1点 （十貫かご）
7	24.5.14	ハースト婦人画報社	原版使用・掲載	月刊誌「婦人画報」7月号　巻頭特集「懐石」と「会席」に掲載するため	酒飯論絵巻　1点
8	24.5.22～24.6.3	西予市立二木生小学校	館外貸出	６年生の社会科の授業で使用するため	れきハコ （弥生のくらしパック）
9	24.6.2	個人	原版使用	『伊予史談』366号に掲載するため	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図　1点
10	24.5.24～24.6.10	松山市立鴨川中学校	館外貸出	中学校1年生の歴史の授業で活用するため	れきハコ （弥生のくらしパック）
11	24.6.19～24.7.31	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	共同企画展（愛媛県生涯学習センター・公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）「遥かなる縄文の記憶」の展示・講座を行うため	貝塚の風景模型　一式 縄文人の衣裳　一式
12	24.7発行予定	個人	図版掲載	神奈川大学経済学会『商経論叢』47巻3.4合併号掲載の論文「中国地方の在来犂」の資料図版として使用	在来犂　1点
13	24.6.15	有限会社人文社会科学翻訳センター	原板使用・掲載	英語版『坂の上の雲』（Clods Above the Hill）（全4巻）Volume Oneのカバーデザインとして使用	道後温泉絵図（明治27年）　1点
14	24.6.23～24.6.26	朝日新聞宇和島支局	原版使用	新聞記事として掲載するため	吉田祭礼絵巻　1点
15	24.6.30	土佐清水市観光ボランティア会	原版使用	観光ボランティアの研修、調査のため	中国四国名所旧跡　6点
16	24.7.12	㈱小学館	原板使用・掲載	サライ9月号特集「日本の城大全」の記事の中の資料として掲載するため（平成24年8月10日発行予定）	今治城復元模型写真　1点
17	24.6.29	いやし博へんろ道ウォーク実施委員会	複写及び刊行物への掲載	平成24年10月21日開催の「いやし博へんろ道ウォーク」で参加者等に案内説明のため配布する遍路MAPに掲載	細田周英「四国偏礼絵図」　1点

18	24.7.13	伊予市教育委員会	原版使用	ふるさとミュージアム第6回企画展『時のおくりもの～なつかしの道具と人々のくらし』の開催に伴うパネルの作成及び展示（会期：平成24年7月21日～平成24年8月19日）	村上節太郎写真　2枚
19	24.7.20	日本放送協会	放映	テレビ番組「新日本風土記　瀬戸大橋」にて放映のため 平成24年7月20日（金）21:00～21:59（NHK BSプレミアム）ほか	野島流船軍備乃図フィルム　1点
20	24.7.23	個人	資料の熟覧・写真撮影	大学の講義等に活用するための資料調査	平城貝塚出土遺物 宝ヶ口Ⅰ遺跡出土遺物 東峰遺跡出土遺物 高見Ⅰ遺跡出土遺物 水戸森遺跡出土遺物 中駄場遺跡出土遺物　　ほか一式
21	24.8下旬～24.9上旬	個人	観察・写真撮影	土器に残存する種実圧痕に関する資料調査	中寺州尾遺跡出土土器　一式
22	24.7.12～24.9.30	西条市立西条図書館	館外貸出	企画展「ハイウェイ沿いに暮した古の西条人」の展示を行うため	鶴来が元遺跡出土遺物 半田山遺跡出土遺物 尾土居窯跡出土遺物
23	24.7.27	株式会社ミネルヴァ書房	原板使用	藤田達生著『蒲生氏郷』の本文中挿図として掲載（平成24年12月刊行）	蒲生家伊予在城之節郭中屋敷割之図 1点
24	24.8.28	個人	実測 写真撮影	弥生時代の青銅器・磨製石器研究に係る資料調査	大相院遺跡出土破鏡　　1点 中寺州尾遺跡出土磨製石鏃　2点
25	24.7.24	個人	複写・展示	特別上展示「愛媛大学の戦争体験」において、愛媛の空襲に関する展示に活用するため 期間　平成24年7月25日～8月26日	『愛媛と戦争』P57 152番　1点
26	24.7.17～24.9.30	愛媛県生涯学習センター	館外貸出	企画展にて展示に使用	マネキン人形　6体
27	24.8.21	愛媛県東予地方局	原版使用	別子銅山から紐解く地域交流パネル展での展示（会期：平成24年11月23日～平成24年11月25日）	瀬戸内航路図 江戸時代（受入番号919）　1点 （画像数6コマ）
28	24.8.21	株式会社テレビマンユニオン	撮影・掲載	NHKBSプレミアム『BS歴史館』伊能忠敬編番組製作のため	伊能測量隊員 旅中日記　2冊
29	24.8.21～24.9.3	社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会	館外貸出	サロンでの回想法活動に使用	れきハコ （昔のれきしパック）
30	24.10.1	公益財団法人愛媛県文化振興財団	松山市考古館が作成した平成23年度特別展『祈りの器』解説書より、写真を転載	財団機関誌『文化愛媛』第69号（梅木謙一氏執筆「先人の文化遺産」）に掲載するため（予定発行部数：1,300部/発行予定：平成24年10月）	西田栄撮影写真（当館寄贈資料）　1点 松山市考古館撮影写真　　1点
31	24.9.15	個人	閲覧・写真撮影	研究会等に活用するための資料調査	木村剛朗氏採集資料 （和口遺跡出土石器）　ほか一式

32	24.10上旬	個人	シリコン樹脂によるレプリカの採取	土器に残存する種実圧痕に関する調査	中寺州尾遺跡出土土器　25点
33	24.9.18～24.12.9	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団松山市考古館	原版使用	松山市考古館平成24年度特別展「西瀬戸内・前方後円墳の世界」への出展（パネル写真展示）のため 会期：平成24年11月1日（木）～同年12月9日（日）	相の谷1号墳墳丘側面景観（北西から） 相の谷1号墳後円部からの眺望（南から） 相の谷1号墳竪穴式石槨壁体近景 相の谷1号墳出土斜縁禽獣画像鏡 相の谷1号墳出土ダ龍鏡 相の谷1号墳出土円筒埴輪 相の谷1号墳出土壺型埴輪 写真データ各1点
34	24.9.28	個人	閲覧、写真撮影	調査研究のため	船屋村文書　8点
35	24.10.17	たつの市教育委員会	原版使用・掲載	たつの市立室津梅駅館特別展「西国の海と清盛～源平の兵乱と室津」図録に掲載するため	中世の年貢輸送船模型　1点
36	24.10.8～24.12.3	たつの市教育委員会	館外貸出	たつの市立室津梅駅館特別展「西国の海と清盛～源平の兵乱と室津」で展示するため	蒙古襲来絵詞（複製）　1点 中世の年貢輸送船模型　1点
37	24.10.10～ 24.10.12	個人	閲覧・写真撮影及び掲載	四国遍路の調査研究のため	四国徧礼絵図　1点 四国遍路道指南増補大成　1点
38	24.9.14	IVSテレビ株式会社	原板使用	日本テレビ『ザ!鉄腕!DASH!』の番組内で「昔は人が住んでいた島・由利島」の紹介カットとして使用するため 放送予定：平成24年9月16日（日）19:00～21:00	村上節太郎撮影写真　5点
39	24.9.30	伊予商運株式会社	原版使用・掲載	『伊予商運創立80周年記念誌（仮題）』に掲載するため （平成24年9月刊行予定）	高浜開港記念　明治39年　1点 他8点
40	24.9.30	有限会社オフィス・イディオム	原版使用・掲載	『学研まんがNEW日本の歴史』にて食事や住まいの歴史を紹介するため 発行部数2万部、各巻950円、平成24年11月中旬刊行予定）	鎌倉時代の庶民の食事　1点 鎌倉時代の民衆の住居　1点
41	24.9.25～24.12.4	徳島市立考古資料館	館外貸出	特別企画展「卑弥呼の鏡とその周辺」の展示を行うため	相の谷1号墳出土禽獣画象鏡　1点 他6点
42	24.10.3	愛媛県立松山北高等学校	原版使用	松山北高内校史資料室に展示しておくことによって、ホームルーム別の見学の際、北高の歴史、戦後復興を学ぶ手がかりとするため	村上節太郎撮影写真　2点
43	24.10.4	個人	閲覧・写真撮影	生涯学習センターで実施する埋蔵文化財の講座で活用するための資料調査	鶴来が元遺跡（西条市）出土多孔底土器　1点

44	24.10.1～24.10.4	西予市立宇和町小学校	館外貸出	社会科の授業で使用するため	れきハコ （昔のくらしパック）
45	24.9.29	日本民具学会	原版使用	会誌『民具研究』146号に掲載のため 発行予定：平成24年10月	村上節太郎撮影写真　20枚
46	24.11.7	テレビ朝日映像株式会社	原板利用・掲載	BS朝日『歴史発見　城下町へ行こう！』番組制作の為	道後温泉絵図（明治27年）　1点
47	24.10.3～24.10.4	大洲市立博物館	館外貸出	生涯学習講座（ふるさと見聞講座）「お香のはなし」での体験学習に使用のため	香道具1式
48	24.10.6～24.11.4	個人	館外貸出	県内出土の瓦器椀に関する調査研究のため	松環古照遺跡出土瓦器椀　一式 八町遺跡出土瓦器椀　一式
49	24.10.20～ 24.10.21	久万高原町教育委員会	原版使用	平成24年10月20、21日にB&G久万海洋センターで開催される久万地区文化祭にてパネル展示するため	村上節太郎撮影写真　10点
50	24.10.23～25.2.3	町見郷土館	原版使用	企画展「海でつながる畑」展におけるパネル作成及び展示解説シートへの掲載	村上節太郎撮影写真　2点
51	24.10.24～ 24.10.31	独立行政法人国立青少年教育振興機構国立大洲青少年交流の家	館外貸出	平成24年度子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業「青少年交流の家フェスティバル」展示コーナーで使用	れきハコ （昔のくらしパック）
52	24.10.31～ 24.11.21	愛媛県教育委員会　生涯学習課	館外貸出	愛媛県歴史文化博物館との共催展「『えひめの記録』をみる・はなす・きく　戦後松山を記録する―山内一郎パノラマ写真―」で展示するため	山内一郎撮影写真　16点
53	24.10.26～ 24.11.9	社会福祉法人宇和島社会福祉協議会	館外貸出	回想法活動に使用	れきハコ （昔のくらしパック）
54	24.11.20	個人	原版使用	調査研究のため	西海海路図絵巻　16枚
55	24.11.14～ 25.1.20	明治大学黒曜石研究センター	館外貸出	蛍光ｘ線分析装置による黒曜石製遺物の原産地分析のため	愛媛県内遺跡出土黒曜石資料　73点
56	24.11.8～ 25.10.31	栃木県立文書館	写真の展示	栃木県立文書館人物展での展示及び展示パンフレットへの掲載	西禅寺文書　2点
57	24.11.15	個人	閲覧・写真撮影	調査研究のため	船屋村文書　10点
58	24.11.27～25.3.7	西条市考古歴史館	館外貸出	平成24年度考古歴史館特別展示「2,000年前の丘の上のくらし（Ⅱ）」の展示を行うため	半田山遺跡出土石庖丁　5点
59	24.11.23～ 24.11.25	個人	閲覧・写真撮影・掲載	宇和島藩伊達家発給知行宛行状原本調査のため『東京大学経済学部資料室年報』への論考の掲載のため 発行予定2013年3月	柁谷家文書 葛西家文書 武田家文書
60	24.11.21	愛媛県立松山北高等学校	原版使用	松山北高発行図書館報への掲載	村上節太郎撮影写真　2点

61	24.11.23	株式会社碧水社	原版使用・掲載	平凡社刊「別冊太陽歴史ムック　織田信長・天下布武の足跡」に使用するため	酒飯論絵巻　1点
62	24.11.24～ 24.11.25	個人	閲覧・写真撮影・掲載	・宇和島藩伊達家発給知行宛行状原本調査 ・『東京大学経済学部資料室年報』への論文掲載のため（発行予定：2013年3月）	宇和島藩知行宛行状　21点 宇和島藩知行宛行　6点 大内家文書　10点 三橋家文書　7点
63	24.11.25	三豊市教育委員会生涯学習課	閲覧・写真撮影	古文書学習会のため	光明寺五部大乗経 西禅寺文書 毛利輝元書状 豊臣秀吉朱印状
64	24.12.16～ 25.1.24	伊予鉄道株式会社	館外貸出	「おもしろ鉄道博」への展示のため	伊予鉄道1号機関車模型　1点 年表パネル　3点 路線図パネル　4点
65	24.12.3	鳥取県埋蔵文化財センター	原版使用	「鳥取県の考古学　第6巻　古代・中世・近世」中の挿図として使用	酒飯論絵巻　1点
66	25.2.1	株式会社　童心社	掲載「原版使用」	『遺跡から調べよう！』（仮）への掲載のため 著者・設楽博巳（東京大学考古学研究室教授） （発行予定：平成25年2月/小学校学校図書館向け図書）	上黒岩岩陰遺跡出土の隆起線文土器（復元品）　1点
67	25.1.21	松山市	原版使用	松山市政広報番組『松山城７‘たから’発見物語！』（仮）で使用 放送予定：平成25年3月10日（日）12:50～13:20南海放送	「松山秘図」元禄～正徳年間（伊予史談会蔵）　1点
68	25.1.11	大洲市	模造	指定管理者により管理運営されている大洲城にて展示	黒漆塗胸薫韋綴二枚胴具足　1点
69	25.1.14～25.1.29	大洲市立喜多小学校	館外貸出	社会科の授業で使用するため	れきハコ （昔のくらしパック）
70	25.1.15～25.1.17	社会福祉法人宇和島市社会福祉協議会	館外貸出	回想法活動に使用	れきハコ （昔のくらしパック）
71	25.2.26放送予定	日本国際放送	原版使用	NHK World’’ journeys in japan’’にて瀬戸内海で活動した水軍の説明をするため	野島流船軍備乃図（複製）写真　1点
72	25.2.16～25.3.24	伊佐庭如矢顕彰事業実行委員会	原版使用	平成25年2月～3月に開催予定の伊佐庭如矢顕彰企画展で、展示パネルの使用のため	道後温泉絵図（明治28年）　1点
73	25.1.29～25.3.6	西予市野村シルク博物館	館外貸出	能装束展示のため	衣桁　3組
74	25.1.31～25.2.13	西予市立田之筋小学校	館外貸出	第3学年社会科「かわってきた人々のくらし」学習のため	れきハコ （昔のくらしパック）
75	25.2.2	ジーグレイプ株式会社	原板使用	刊行物『うたがつむぐ日本の地図』の「瀬戸の花嫁」を紹介するページに掲載 発行元：株式会社帝国書院 発行予定：平成25年3月	幸港の渡海船（昭和27年）　1点 村上節太郎撮影写真
76	25.1.26	個人	写真撮影	学術研究及び古文書研究会のテキスト	八原家文書 堀内家文書
77	25.4.1～26.3.31	愛媛県教育委員会　生涯学習課	館外貸出	愛媛人物博物館常設展示の充実のため	天野喜四郎　おにぐわ　1点 他18点

78	25.3.25発行予定	伊予市観光協会	掲載「原版使用」	伊予市観光協会発行の『伊予市観光ボランティアガイドマップ』（仮）への掲載のため	伊予市上三谷出土の三角縁神獣鏡　1点
79	25.3.12	四電ビジネス株式会社	写真撮影・掲載	四国電力広報誌『ライト＆ライフ』歴史民俗デザインコーナーへの掲載のため	実盛人形　1点 鹿踊りの面　5点
80	25.3.1	久万高原町教育委員会	原版使用	久万高原町教育委員会発行パンフレット「久万山古道」に掲載のため	村上節太郎撮影写真　1点
81	25.3.1	久万高原町教育委員会	原版使用	久万高原町教育委員会発行「歴史文化まちづくり便り」に掲載のため	村上節太郎撮影写真　2点
82	25.3.8	愛媛県教育委員会　生涯学習課	原版使用	平成24年度ふるさと愛媛学調査研究報告書（平成25年3月26日発行予定）及びインターネットえひめ地域学ホームページ（平成25年4月公開予定）への掲載のため	村上節太郎撮影写真　5点
83	25.2.28	公益財団法人えひめ地域政策研究センター	原版使用	『近代化えひめ歴史遺産総合調査事業』にかかる報告書に掲載のため 発行予定　平成25年3月	村上節太郎撮影写真　2枚
84	25.3.3	個人	閲覧・写真撮影	調査研究のため	西条誌　一式 山上家資料　一式
85	25.2.27～25.2.28	個人	閲覧・写真撮影	近世以降の大工技術書研究の調査のため	吉田藩大工棟梁二宮家文書　一式
86	25.3.10	個人	閲覧・写真撮影	過去の南海トラフを震源とする地震の調査のため	永代記録帳　1点 安政南海地震の記録　1点
87	25.3.10	株式会社碧水社	原版使用・掲載	「日本の城」20号（デアゴスティーニ刊）「海賊城群の歴史」頁に掲載 （平成25年5月28日刊行）	伊予国嶋々古城之図フィルム　1点
88	25.3.20	公益財団法人えひめ地域政策研究センター	原版使用	『近代化えひめ歴史遺産総合調査事業』にかかる報告書に掲載のため 発行予定　平成25年3月	村上節太郎撮影写真　1枚
89	25.3.1～26.3.31	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	平成25年度四国地区埋蔵文化財センター	南斎院土居北遺跡出土四十九院塔婆3点 別府遺跡出土木簡 1点

３．調査研究

学芸員が各１以上の調査研究テーマを設定して年間継続して実施し、研究資料の蓄積を図り各種事業で活用するとともに、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

(1) 学芸員別調査研究

●藤田　　正　（学芸課長）

（テーマ）伊達宗城の「武備開国策」に関する調査研究

（概要）安政年間に伊達宗城が提起した「武備開国策」の内容を（公財）宇和島伊達文化保存会所蔵資料等から検討し、その成果を『研究紀要』第18号に掲載した。

●井上　　淳　（歴史・文書研究科）

（テーマ）近世・近代の旅日記に関する調査研究

（概要）伊予から旅に出た人物や伊予を旅した人物の旅日記を検討しているが、本年度は植物学者藤野寄命が愛媛の山間部を巡回調査した記録を解読し、その成果を『研究紀要』第18号に掲載した。

●土居　聡朋　（歴史・文書研究科）

（テーマ）中世伊予の寺社史料に関する調査研究

（概要）古文書の少ない中世伊予について、棟札・大般若経等の宗教史料の調査を行い、当時の地域社会の様相を明らかにしているが、本年度は松山市の薬師寺大般若経を調査し、その成果を『研究紀要』第18号に掲載した。

●平井　　誠　（歴史・文書研究科）

（テーマ）近代における城郭に関する調査研究

（概要）封建社会を表象する城郭は、近代社会で様々に利用された。特に公園・士族授産・学校・神社として利用され、近代社会を表象することになった城郭の変遷について、士族を中心とする地域意識との関係において考察した。

●安藤　久美子（歴史・文書研究科）

（テーマ）近代写真資料に関する調査研究

（概要）当館に移管された愛媛県史編纂時における写真撮影資料について、データベース作製のための目録及び写真資料のスキャニングを行った。

●安永　純子　（歴史・文書研究科）

（テーマ）近世以降の伊予文化人に関する調査研究

（概要）県内の近世・近代に係る伊予の文化人の交流について調査を行い、地域文化の発展に尽力した人物の活動を明らかにした。

●今村　賢司　（民俗研究科）

（テーマ）四国遍路に関する調査研究

（概要）遍路道沿いに建てられ、長年歩き遍路を支えてきた遍路道標の実態を調査し、その形態や時代的・地域的な特徴について考察した。

●大本　敬久　（民俗研究科）

（テーマ）県内の祭礼行事に関する調査研究

（概要）県内の祭礼行事に登場する屋台（だんじり・太鼓台等）の分布と地域差を明らかにし、西日本各地の屋台行事との比較検討を行った。

●松井　　寿　（民俗研究科）

（テーマ）県内の産育習俗に関する調査研究

（概要）県内の出産・育児の習俗について、産業をはじめとした携わった人々への聞き取り調査を中心に記録を取り、考察を行った。

●亀井　英希　（考古研究科）

（テーマ）考古資料のX線透過撮影に関する調査研究

（概要）当館保管の考古資料について、Ｘ線透過撮影装置等の機器を使って新たな調査を行い、その成果を『研究紀要』第18号に掲載した。

●兵頭　　勲　（考古研究科）

（テーマ）県内縄文時代早期の遺跡に関する調査研究

（概要）松山市工壇原Ⅱ遺跡第１号住居址より出土した縄文土器の再調査を行い、その成果を『研究紀要』第18号に掲載した。

(2) 資料調査

- 愛媛の遍路道に関する調査
  （概要）　四国遍路の調査研究の一環として、愛媛の遍路道を実際に歩き、周辺の様子や道標などの写真撮影を行い、関連資料の収集を行った。
  （担当）　今村賢司（民俗研究科）
- 愛媛の鉄道に関する調査
  （概要）　平成24年度特別展「GO　GO　TRAIN!」の準備作業として、愛媛の鉄道に関連する各種資料の調査を行った。
  （担当）　平井　誠（歴史・文書研究科）
- 西日本の裂織に関する調査
  （概要）　平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」の準備作業として、西日本の裂織に関連する各種資料の調査を行った。
  （担当）　今村賢司（民俗研究科）
- Ｘ線・赤外線を活用した考古資料の調査
  （概要）　当館に整備されたＸ線透過撮影装置や赤外線画像撮影装置を活用して、県内の各種考古資料をあらためて調査した。
  （担当）　亀井英希・兵頭　勲（考古研究科）
- 引札等の広告資料に関する調査
  （概要）　平成24年度テーマ展「レトロ広告図鑑」の準備作業として、引札をはじめとした各種広告資料を調査した。
  （担当）　井上　淳（歴史・文書研究科）
- 宇和島市薬師神家資料の調査
  （概要）　宇和島市の薬師神家資料の調査を行った。
  （担当）　安永純子（文書研究科）
- 吉田藩大工棟梁二宮家文書の調査
  （概要）　吉田藩大工棟梁二宮家文書調査を、宇和島市教育委員会と協力し、調査を行った。
  （担当）　安永純子（文書研究科）

(3) 他機関との共同研究・調査

- 今治村上水軍博物館協議会委員への委嘱
  （委嘱主体）　今治市教育委員会
  （当館の委嘱者）　藤田　正（学芸課長）
- 宇和先哲記念館展示運営検討協議会委員への委嘱
  （委嘱主体）　西予市教育委員会
  （当館の委嘱者）　藤田　正
- 公益財団法人宇和島伊達文化保存会評議員への委嘱
  （委嘱主体）　公益財団法人宇和島伊達文化保存会
  （当館の委嘱者）　藤田　正
- 松山市文化財審議会専門部会（民俗部会）委員への委嘱
  （委嘱主体）　松山市教育委員会
  （当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
- 国立歴史民俗博物館共同研究員への委嘱
  （委嘱主体）　国立歴史民俗博物館
  （当館の委嘱者）　大本　敬久
- 文化庁文化財調査員への委嘱
  （委嘱主体）　文化庁文化財部
  （当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
- 伊方町「地域博物館構想」検討委員への委嘱
  （委嘱主体）　伊方町教育委員会
  （当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）

● 上島町動産的文化財保護計画検討委員への委嘱
（委嘱主体）　上島町教育委員会
（当館の委嘱者）　大本　敬久（民俗研究科）
● 史跡河後森城跡調査・整備検討委員への委嘱
（委嘱主体）　松野町
（当館の委嘱者）　土居　聡朋（歴史・文書研究科）

(4) 研究紀要の刊行

①『研究紀要』第18号

● 体裁　A4版　120頁
● 発行部数　800部
● 内容

執筆者	内　容
藤田　正	安政年間の対外交渉と伊達宗城の修好通商策
井上　淳	明治中期の愛媛紀行－「愛媛高知両県下巡回紀行」を中心に－
土居　聡朋	愛媛県松山市保免・薬師寺所蔵の大般若経について
亀井　英希	ＦＰＤを用いた考古遺物のＸ線透過撮影
兵頭　勲	土壇原式土器再考－土壇原Ⅱ遺跡第１号住居址出土遺物の実態－

②その他刊行物への執筆

● 藤田　正
・「伊達宗城と島津斉彬」（宇和島文学歴史講座の講演概要、愛媛新聞社読者事業部、24年8月）
・「伊達宗城と島津斉彬」（宇和島文学歴史講座の講演要旨、愛媛新聞社読者事業部、24年10月）

● 井上　淳
・「宝暦・明和期における宇和島藩の遍路統制について（『伊予史談』366号、24年7月）
・山口大会シンポジウム要旨「村上節太郎写真から見えてくるもの」（『民具研究』第146号、日本民俗学会、24年10月）
・「解題」（当館資料目録第21集『村上節太郎写真資料目録』、24年10月）
・「図版解説」（当館資料目録第21集『村上節太郎写真資料目録』、24年10月）
・学芸員調査ノート「三越呉服店新館落成ポスター」（『歴博だより』72号）

● 土居　聡朋
・『戦国遺文　瀬戸内水軍編』（共著）（東京堂出版、24年6月）
・「河野弾正少弼とその時代」（湯築城歴史塾講座の講演要旨、愛媛県立道後公園指定管理者コンソーシアムGENKI）
・学芸員調査ノート「絵師草紙（当館『歴博だより』73号）
・「私と伊予史談会」（伊予史談会百周年記念原稿、伊予史談会、25年3月）

● 平井　誠
・学芸員調査ノート「鉄道50年祝典記念文鎮」（当館『歴博だより』70号）

● 安永　純子
・「安政南海地震の記録」（『文化愛媛』№69、愛媛県文化振興財団、24年10月）

● 今村　賢司
・学芸員調査ノート「佐田岬半島の裂織の仕事着」（当館『歴博だより』71号）
・「愛媛県佐田岬半島と西日本の裂織」（当館図録『佐田岬半島と西日本の裂織』、24年10月）
・「項目解説」（当館図録『佐田岬半島と西日本の裂織』、24年10月）
・「図版解説」（当館図録『佐田岬半島と西日本の裂織』、24年10月）
・「新潟・佐渡島「ツヅレ」」（特集「佐田岬と西日本の裂織」①、『愛媛新聞』24年11月8日）
・「京都・丹後「ミチユキ」」（特集「佐田岬と西日本の裂織」②、『愛媛新聞』24年11月9日）
・「四国でも確認」（特集「佐田岬と西日本の裂織」③、『愛媛新聞』24年11月10日）
・「半島の仕事着」（特集「佐田岬と西日本の裂織」④、『愛媛新聞』24年11月11日）
・「貴重な文化財」（特集「佐田岬と西日本の裂織」⑤、『愛媛新聞』24年11月12日）
・「『愛媛面影』」（『県別地誌解題辞典』の「愛媛県」分、東京堂出版、25年2月）
・「『予陽郡郷俚諺集』」（『県別地誌解題辞典』の「愛媛県」分、東京堂出版、25年2月）

● 大本　敬久
・学芸員調査ノート「太鼓台の布団締め」（当館『歴博だより』70号）
・「災害の記憶と伝承」（『文化愛媛』№69、愛媛県文化振興財団、24年10月）
・「愛媛県の祭りと芸能を知る－その歴史と地域差－」（『伊予銀行地域文化活動助成制度記念誌』、伊予銀行広報ＣＳＲ室、24年10月）
・「愛媛県における愛宕信仰の歴史と地域差」（『あたごさん』京都愛宕研究会、25年7月）

● 松井　　寿 ・学芸員調査ノート「ハーモニカ箪笥」（当館『歴博だより』72号）
・「実盛人形」（『ライト＆ライフ』25年6月号、四電ビジネス(株)、25年3月）

● 亀井　英希 ・学芸員調査ノート「直柄広鍬未製品」（当館『歴博だより』71号）
・「愛媛県歴史文化博物館におけるＸ線透過撮影装置・赤外線画像撮影装置の導入と活用」
（『博物館研究』25年5月号の「支部情報 四国支部」、日本博物館協会、25年3月）

● 兵頭　　勲 ・学芸員調査ノート「無文土器」（当館『歴博だより』73号）
・「愛媛県における初期縁帯文土器の様相」
（『初期縁帯文土器群の成立と展開』、中四国縄文研究会、24年7月）

４．普及啓発事業

(1)　歴史文化講座の開講

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、歴史文化講座として、歴史・文書講座、民俗講座、考古講座、特別展「GO GO TRAIN!」関連講座、「空海と和紙」関連講座、特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」関連講座、愛媛の“ものづくり”体験講座を開設し、幅広い参加を図った。

■歴史・文書講座　　場所／博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
6/10(日) 13:30～15:00	『井伊直弼・伊達宗紀密談始末』を読む①	藤田　正 当館学芸課長	42人
7/1(日) 13:30～15:00	『井伊直弼・伊達宗紀密談始末』を読む②	藤田　正 当館学芸課長	38人
9/9(日) 13:30～15:30	はじめての香道	橋本　典子 オフィスほの香	22人
9/22(土・祝) 13:30～15:00	名誉館長講座「源氏物語」	伊井　春樹 当館名誉館長	24人
11/24(土) 13:30～15:00	名誉館長講座「源氏物語②」	伊井　春樹 当館名誉館長	24人
1/19(土) 13:30～15:00	中世絵巻を読み解く	土居　聡朋 当館専門学芸員	18人
3/10(日) 13:30～15:00	安政南海地震の記録を読む① ―南予地方を中心として―	安永　純子 当館専門学芸員	38人
3/24(日) 13:30～15:00	安政南海地震の記録を読む② ―南予地方を中心として―	安永　純子 当館専門学芸員	30人

■民俗講座　　場所／博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
5/20(日) 13:30～15:00	愛媛の祭り・瀬戸内の祭り　―だんじりと太鼓台―	大本　敬久 当館専門学芸員	27人

■考古講座　　場所／博物館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
6/3(日) 13:30～15:00	発掘された南予の中世城郭	中野　良一 (公財)愛媛県埋蔵文化財センター	36人
6/24(日) 13:30～15:00	縄張り研究から見た南予の中世城郭	日和佐　宣正 愛媛県教育委員会	33人
2/24(日) 13:30～15:00	文化財に光を当てる！①X線透過撮影装置	亀井　英希 当館専門学芸員	19人
3/16(土) 13:30～15:00	文化財に光を当てる！②赤外線画像撮影装置	亀井　英希 当館専門学芸員	12人

■特別展「GO GO TRAIN!」関連講座　　場所／博物館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
7/15(日) 13:30～15:00	南予の鉄道物語	白石　尚寛 大洲市教育委員会	32人
7/21(土) 10:00～16:30	古町車両工場見学会	伊予鉄道株式会社鉄道部車両課職員	８人
7/28(土) 8:00～18:00	四国鉄道文化館と別子銅山鉄道跡を訪ねる	尾崎　俊 四国鉄道文化館館長 久葉　裕可 広瀬歴史記念館館長	12人
7/29(日) 13:30～15:00	時刻表のおもしろさ	平井　誠 当館主任学芸員	19人
8/25(土) 11:00～16:00	宇和島運転区見学会	JR四国　宇和島運転区OB	21人

■「空海と和紙」関連講座　　場所／博物館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
12/9(日) 13:30～15:00	空海とその時代―奈良末期から平安初期の伊予―	寺内　浩 愛媛大学法文学部教授	29人
1/27(日) 7:30～18:00	弘法大師空海の生誕地を訪ねる	大本　敬久 当館専門学芸員	28人
2/11(月・祝) 13:30～15:30	心と心を結ぶ伊予の水引	青野　千舟 愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター	15人
3/23(土) 7:30～17:00	愛媛の和紙文化を訪ねる	大本　敬久 当館専門学芸員	17人

■特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」関連講座　　場所／博物館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
10/8(月・祝) 13:30～15:00	佐田岬半島と西日本の裂織	今村　賢司 当館専門学芸員	10人
10/21(日) 13:30～15:00	木綿再生　―丹後の裂き織り―	井之本　泰 元京都府立丹後郷土資料館資料課長	21人
10/27(土) 9:00～16:00	裂織の里・佐田岬半島へ出かけよう！	小林　文夫 佐田岬裂織り保存会 高嶋　賢二 町見郷土館学芸員	17人
11/4(日) 13:30～15:00	木綿の一生　―晴着からおむつまで―	松井　寿 当館主任学芸員	17人
11/17(土) 13:30～15:30	裂織で小物づくり	安藤　久美子 当館専門学芸員	15人
12/2(日) 13:30～15:00	村上節太郎写真から読み解く佐田岬半島	井上　淳 当館専門学芸員	15人

■愛媛の”ものづくり”体験講座　　場所／博物館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
11/3(土) 13:30～15:30	ギルディング教室	齋藤　宏之 (株)五十崎社中	4人
12/1(土) 13:30～15:30	砥部焼絵付け体験 in 歴博	砥部焼観光センター炎の里スタッフ	14人
2/2(土) 8:00～18:00	体験満喫！菊間瓦と今治タオル見学	土居　聡朋 当館専門学芸員	25人

(2)　歴博だよりの刊行

普及啓発資料として、博物館行事や展示資料等を紹介した「歴博だより」第70～73号を発行した。

(3)　博物館友の会の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史及び民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする博物館友の会の育成・支援を行った。

■平成24年度会員数（平成25年3月末現在）

個人会員	小中学生	29名
	高校生以上	74名
家族会員		75組（248名）
賛助会員		8団体

■役員（平成25年3月末現在）

会　長：	松岡　保行	監　事：	安藤　芳夫
副会長：	宇都宮　又重		河野　眞一
理　事：	名本　典一	顧　問：	橋本　健治
	松山　利美		
	清水　英璋		
	藤田　正		
	楠橋　恒雄		

■事業

（ア）平成24年度総会及び理事会の開催

日　時：　平成24年6月15日(金)

（イ）会報の発行

（ウ）博物館出版物の増刷及び販売

・特別展示図録

・研究紀要

・資料目録

（エ）会員への博物館行事案内等

・「歴博だより」

・その他各種事業案内パンフレット等

（オ）現地学習会等の実施

・研修旅行　「備前長船刀剣博物館と閑谷学校を訪ねる」

日時：平成24年12月2日（日）

場所：備前長船刀剣博物館、閑谷学校(岡山県)

・第1回現地学習会　「今治の歴史と文化に触れよう」

日時：平成24年8月21日（火）、8月29日（水）

場所：日本食研食文化博物館、今治城(今治市)

・第2回現地学習会　「松山・砥部で記念館と砥部焼の里巡り」

日時：平成25年3月12日（火）、3月20日（水）

場所：伊丹十三記念館、坂村真民記念館、砥部焼伝統産業開館(松山市、伊予郡砥部町)

・ヘルシー歴史ウォーク　　「坂本竜馬脱藩の道を歩く」

日時：平成24年10月31日（水）、11月7日（水）

場所：河辺ふるさとの宿、水ヶ峠、泉ヶ峠（大洲市河辺）

（カ）クラブ活動の開設、および実施

●民俗クラブ（クラブ員17名）

愛媛の民俗に関心のある会員が集まり、勉強会や調査を実施した。

また、シンポジウムや講演会の観覧も実施した。

●土器ドキクラブ（クラブ員15名）

考古学に関心のある会員が集まり、遺跡撮影写真の整理や見学会などの活動を3回実施した。

見学会では、「遙かなる縄文の記憶展」のほか、「続・発掘へんろ－四国の古代展」などの考古展を見学した。

●パソコンクラブ（クラブ員13名）

パソコンに興味を持っている会員が集まり、自主的に23回クラブ活動を実施した。

基本的な操作方法に始まり、メールの送り方や、年賀状や名刺の作成方法などを相互に教えあいながら学習した。

●裂織クラブ（クラブ員14名）

裂織に関心のある会員が集まり、機織り機を使用しながら各自で裂織の作品を制作した。

相互に教えあいながら、自主的に24回クラブ活動を実施した。

また、佐田岬のオリコの里で機織りの現地学習会を実施した。

●古文書クラブ（クラブ員14名）

古文書の解読に関心のある会員が集まり、今年度は11回活動を実施し、

講師の指導のもと、簡単なくずし字の解読から始め、徐々に難しいテキストの解読へと学習を進めた。

(4)　博物館実習の実施

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。

■期間　　平成24年8月21日（火）～26日（日）（6日間）

■実習生　4大学　　4名

河野　千怜　（愛媛大学法文学部）　　芝　沙弥香　（九州産業大学経営学部）

合田　阿香里　（大正大学歴史文化学科）　　宮本　拓馬　（徳島文理大学文学部）

■内容

月 日	実 習 内 容
８月21日（火）	開講式、オリエンテーション、博物館の概要説明、施設見学／歴史・文書資料整理実習
８月22日（水）	指定管理者の事業概要／民俗資料整理実習
８月23日（木）	考古資料整理実習／歴史・文書資料整理実習
８月24日（金）	体験講座の事前研修／民俗資料整理実習
８月25日（土）	考古資料整理実習／体験講座「ＭＹうちわをつくろう」運営補助
８月26日（日）	「ミニＳＬ乗車会」設営・撤去及び運営補助／実習のまとめ、閉講式

(5) 講師の派遣等

普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて講師の派遣等を行った。

	年月日	職員名		内容	依頼機関
1	24.4.12	専門学芸員	大本敬久	八幡浜ふるさと発見倶楽部での講演「川名津柱松神事・神楽の歴史・みどころ」（参加者：約３０名）	八幡浜ふるさと発見倶楽部
2	24.4.14	専門学芸員	土居聡朋	大洲史談会総会記念講演会「宇都宮貞泰について」（参加者：４８名）	大洲史談会
3	24.5.12	専門学芸員	大本敬久	「宮マルシェ～トリイヲゲレバー～」での講話（参加者：約３０名）	宮マルシェ事務局
4	24.5.13	主任学芸員	平井　誠	伊予史談会５月例会報告「松山城の公園化」（参加者：約６０名）	伊予史談会
5	24.5.15	専門学芸員	大本敬久	特別講座「2012いよ食談会」のゲストスピーカー（参加者：４０名）「祭りと年中行事」	愛媛新聞社 地域読者局
6	24.5.24	学芸課長	藤田　正	（公財）宇和島伊達文化保存会の定時評議員会へ出席（参加者：１５名）	（公財）宇和島伊達文化保存会
7	24.6.10	専門学芸員	土居聡朋	伊予史談会６月例会報告「宇都宮貞泰の活動について」（参加者：約６０名）	伊予史談会
8	24.6.27	主任学芸員	松井　寿	介護予防ボランティア講座「愛媛県歴史文化博物館と「れきハコ」」（参加者：約２０名）	宇和島社会福祉協議会
9	24.6.30	専門学芸員	井上　淳	第２回「歴史・文化探検」学習会（古文書解読）（参加者：約３０名）	八幡浜市教育委員会
10	24.7.11	学芸課長	藤田　正	第１回今治市村上水軍博物館協議会へ出席（参加者：１５名）	今治市教育委員会
11	24.7.11	主任学芸員	松井　寿	宇和町小学校３年生社会科授業「昔のくらし」での「れきハコ」による講義（参加者：３９名）	西予市立宇和町小学校
12	24.7.12	専門学芸員	大本敬久	公民館主事講習での講演「地域遺産と公民館活動」（参加者：３９名）	県公民館連合会

13	24.7.19	専門学芸員	大本敬久	愛媛大学農学部の授業「食文化」のゲストスピーカー（参加者：２０名）	愛媛大学農学部
14	24.7.22	専門学芸員	兵頭　勲	県埋蔵文化財センター共同企画展関連講演会「縄文土器のはなし」（参加者：４０名）	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター
15	24.7.30	専門学芸員	大本敬久	八幡浜市小学校社会科部会夏季現地研修会での講演「川上地区の柱松神事、真穴地区の北米渡航について」（参加者：２５名）	八幡浜市教育委員会
16	24.8.2	主任学芸員	松井　寿	回想法講座「回想法での「れきハコ」の活用術」（参加者：２５名）	大洲市社会福祉協議会
17	24.8.7	主任学芸員	松井　寿	介護予防ボランティア講座「愛媛県歴史文化博物館と「れきハコ」」（参加者：１２名）	宇和島社会福祉協議会
18	24.8.23	学芸課長	藤田　正	南予福祉施設会青年部夏季研修会における講演「伊達宗城と有志大名の交流」（参加者：約３０名）	南予福祉施設会
19	24.8.28	主任学芸員	松井　寿	介護予防ボランティア講座「愛媛県歴史文化博物館と「れきハコ」」（会場：当館、参加者：１２名）	宇和島社会福祉協議会
20	24.9.4	専門学芸員	安永純子	宇和史談会９月例会における講演「伊能測量と明浜」（参加者：２０名）	宇和史談会
21	24.9.6	主任学芸員	松井　寿	回想法講座「回想法での「れきハコ」の活用術」	大洲市社会福祉協議会
22	24.9.16	学芸課長	藤田　正	第１５回宇和島文学歴史講座「伊達宗城と島津斉彬」（参加者：５０名）	愛媛新聞社 地域読者局　読者事業部
23	24.9.23	専門学芸員	大本敬久	宇和島歴史文化の結人プロジェクト講演「宇和島地方の祭礼について」（参加者：４０名）	宇和島市教育委員会
24	24.9.27	学芸課長	藤田　正	生涯学習講座「愛媛の博物館講座」「伊達宗城と有志大名の交流―島津斉彬―」（参加者：５５名）	県生涯学習センター
25	24.10.4～5	専門学芸員	大本敬久	祭礼行事調査「和歌山県御坊市の御坊祭り」	文化庁文化財部伝統文化課
26	24.10.7～8	専門学芸員	大本敬久	祭礼行事調査「山口県光市室積の八幡宮祭礼」	文化庁文化財部伝統文化課
27	24.10.10	専門学芸員	大本敬久	郷土の文化を学ぶ講演会「愛媛の民俗文化・明浜の民俗文化」（参加者：８５名）	西予市立明浜中学校
28	24.10.21	専門学芸員	大本敬久	宇和島歴史文化の結人プロジェクト講演「牛鬼・鹿踊り・四つ太鼓について」（参加者：４０名）	宇和島市教育委員会
29	24.10.27～28	専門学芸員	大本敬久	祭礼行事調査「山口県岩国市錦町の広瀬八幡神社祭礼」	文化庁文化財部伝統文化課
30	24.10.28	専門学芸員	井上　淳	今治史談会１０月例会における講演「近世後期の長崎紀行―筑紫大宰府参講日記―」（参加者：７０名）	今治史談会
31	24.11.8～11	専門学芸員	大本敬久	国立歴史民俗博物館共同研究会へ研究員として出席	国立歴史民俗博物館
32	24.11.10	専門学芸員	土居聡朋	村上水軍シンポジウム「村上水軍研究の最前線―来島村上氏を中心に―」コーディネーター（参加者：１１０名）	今治市村上水軍博物館
33	24.11.14	学芸課長	藤田　正	生涯学習講座「愛媛の博物館・研究機関講座」「伊達宗城と有志大名の交流―松平慶永―」（参加者：約３０名）	県総合科学博物館
34	24.11.14	専門学芸員	今村賢司	愛媛県知的障害者福祉協会第３回職員研修会での講演「愛媛の歴史―佐田岬半島の裂織について―」（参加者：約１００名）	松葉学園

35	24.11.17	専門学芸員	土居聡朋	湯築城歴史塾での講座「河野弾正少弼とその時代」（参加者：７６名）	愛媛県立道後公園指定管理者ｺﾝｿｰｼｱﾑ ＧＥＮＫＩ
36	24.11.18	専門学芸員	井上　淳	西条歴史文化実行委員会事業における講演「西条藩の藩船と伊予入国」（参加者：約４０名）	西条歴史文化実行委員会
37	24.11.18	専門学芸員	大本敬久	県高等学校総合文化祭 郷土芸能部門審査員（参加者：約５００名）	県高等学校文化連盟
38	24.11.23	専門学芸員	大本敬久	「災害の民俗」シンポジウムでの基調提言「四国における災害の記憶と伝承」（参加者：７２名）	四国災害史を学ぶ会
39	24.11.25	専門学芸員	大本敬久	宇和島歴史文化の結人プロジェクト講演「神楽・獅子舞・巫女の舞について」（参加者：４０名）	宇和島市教育委員会
40	24.11.27	専門学芸員	土居聡朋	史跡等妙寺旧境内調査整備事業に係る文献史料調査の指導	鬼北町教育委員会
41	24.12.1	専門学芸員	土居聡朋	埋蔵文化財保存活用整備事業に係る講座「文献史料にみる河後森城主と河原淵郷２－長宗我部氏との関係」（参加者：１９名）	松野町教育委員会
42	24.12.8	専門学芸員	大本敬久	一遍会１２月例会「愛媛県内の神仏信仰史―神仏習合と廃仏毀釈―」（参加者：３０名）	一遍会
43	24.12.9	専門学芸員	土居聡朋	西園寺公廣卿毎歳忌における講演（参加者：３４名）	光教寺
44	24.12.20	専門学芸員	土居聡朋	生涯学習講座「愛媛の博物館講座」「村上水軍について」（参加者：名）	県生涯学習センター
45	24.12.21～22	専門学芸員	大本敬久	国立歴史民俗博物館共同研究会へ研究員として出席	国立歴史民俗博物館
46	25.1.15	専門学芸員	大本敬久	宇和史談会１月例会における講演「東北地方と愛媛　―鹿踊りを中心に―」（参加者：３０名）	宇和史談会
47	25.1.17	専門学芸員	大本敬久	佐田岬博物館（仮称）建設に係る参考意見聴取	伊方町教育委員会
48	25.1.22	専門学芸員	大本敬久	特別講座「2012いよ食談会」のゲストスピーカー（参加者：４０名）「祭りと年中行事」	愛媛新聞社 地域読者局
49	25.1.23	学芸課長	藤田　正	吉田町史談会１月例会における講演「伊達宗城と松平慶永」（参加者：２０名）	吉田町史談会
50	25.1.29	専門学芸員	大本敬久	民俗文化財に関する調査員会議へ出席	文化庁文化財部
51	25.1.30	専門学芸員	大本敬久	八幡浜市連合婦人会総会での講演会「八幡浜地方の冠婚葬祭」（参加者：約１３０名）	八幡浜市教育委員会
52	25.2.3～5	専門学芸員	大本敬久	国立歴史民俗博物館共同研究会へ研究員として出席	国立歴史民俗博物館
53	25.2.9	専門学芸員	兵頭　勲	地域展「北条の歴史」開催に伴う関連講演「北条の縄文時代の遺跡」（参加者：約９０名）	松山市文化・スポーツ振興財団
54	25.2.13	専門学芸員	大本敬久	上島町動産的文化財保護計画検討委員会（第２回）へ委員として出席	上島町教育委員会
55	25.2.14	専門学芸員	今村賢司	生涯学習講座「愛媛の博物館講座」「愛媛のへんろ道標」（参加者：約４０名）	県生涯学習センター
56	25.2.19	専門学芸員	大本敬久	民俗文化財に関する調査員会議へ出席	文化庁文化財部
57	25.2.23	専門学芸員	今村賢司	愛南町生涯学習講座「四国へんろ―道標を題材に―」（参加者：約３０名）	愛南町教育委員会

58	25. 2. 23	専門学芸員	大本敬久	徳島歴史講座「宇和島藩内の宗教と地域社会」（参加者：約５０名）	徳島市立徳島城博物館
59	25. 3. 6	専門学芸員	土居聡朋	史跡河後森城跡調査・整備検討委員会での助言・指導	松野町
60	25. 3. 14	専門学芸員	大本敬久	愛媛県女子神職会例会での講演「愛媛の祭り」（参加者：２０名）	愛媛県女子神職会事務局
61	25. 3. 16	専門学芸員	土居聡朋	松前史談会総会での記念講演「武井宗意について」（参加者：４７名）	松前史談会
62	25. 3. 19	専門学芸員	大本敬久	南予地域平和企画での講演「残された家族たちの戦中・戦後―生活者・女性の視点で―」（参加者：25名）	生活協同組合コープえひめ
64	25. 3. 26	専門学芸員	大本敬久	上島町動産的文化財保護計画検討委員会（第３回）へ委員として出席	上島町教育委員会

(6)　開館記念事業の実施

平成24年11月をもって当館が開館18周年を迎えることから、11月11日(日)に18周年記念イベントを実施した。

■常設展・特別展の無料開放

当館の開館を記念して常設展・特別展の無料開放を行った。

11月11日(日)・・・・・2,136人

■餅まき

雨天のため、餅配りに変更し行った。

時　間　11：30～12：00

場　所　エントランス玄関前

内　容　当館スタッフによる餅配り。

景品と引き換えできるお楽しみ券抽選券を入れており、

餅配り後も館内で楽しめるものとした。

■れきはく市＆はに坊のどんぐりマルシェ

時　間　10:00～15:00

場　所　エントランスホールほか

内　容　南予地方のご当地グルメや雑貨類の販売

■その他

押し花でしおりをつくろう〔場所/こども歴史館〕

大きな折り紙でエコバッグ！〔場所/こども歴史館〕

オリジナル缶バッジをつくろう〔場所/こども歴史館〕

ギルディング～キラキラ小びんをつくろう～〔場所/こども歴史館〕

ソフト芋飴をつくろう〔場所/エントランスホール〕

(7) こども歴史館の開室

児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化にふれることができる体験型学習室「こども歴史館」を土曜日・日曜日・祝日に開室した。

①運用内容

・原則、土・日・祝日とする。

・学校団体利用（事前予約）の場合、平日も開室する。

・はに坊ぬりえ展覧会
・こども歴史館シールラリー
・ガラス玉ブレスレットをつくろう
・匂袋をつくろう
・真珠ストラップをつくろう
・髪飾りをつくろう
・ゆらゆらこいのぼりをつくろう
・かぶれる「かぶと」を折ろう！
・貝がらを使って古代のアクセサリーをつくろう！
・まゆ玉細工 ～アニマルマグネットをつくろう～
・切って貼ってキャンドルづくり
・あんどん和紙へ絵付けをしよう
・紙すき体験～オリジナル手すきはがきをつくろう～
・押し花でコースターをつくろう
・ギルディング　キラキラ小びんをつくろう
・オリジナル缶バッジをつくろう
・押し花でしおりをつくろう
・大きな折り紙でエコバッグ！
・手作りＭＹカレンダー
・ポチ袋をつくろう
・ハンコをつくろう
・毛糸DEコースター
・ビンDEあそぼう～はに坊のキラキラボトル～
・自分だけの貝合わせをつくろう
・和柄シュシュをつくろう
・とんぼ玉の根付をつくろう
・真珠ストラップをつくろう
・紙コップDEおひなさま

ほか

②開室時間

・原則、午前9時から午後5時とする。

・学校団体利用（事前予約）の場合は要望により、弾力的に運用する。

③利用料金

・こども歴史館の利用料金は無料とするが、内容によっては、材料費を徴収する。

④その他

・平成24年度開室日数：155日

・イベント、ワークショップ参加者数：20,769人

(8) 昔のくらし探検隊の実施

学芸員による学習支援プログラムの一つとして、昭和の民家を復元した展示室を舞台に、昔の家や道具を実際に「見て」、「触って」、昔のくらしを身近に考えてもらう「昔のくらし探検隊」を実施した。展示室にある道具や食事模型は季節に合わせてすこしずつ替えており、季節に応じた体験をプログラムして実施した。

日時	実施団体	参加人数	
4月5日	コナント英語学院	8人（うち引率者1名）	
8月4日	夏のくらし探検隊	16人（うち保護者3名）	
8月18日	夏のくらし探検隊	40人（うち大人12人）	（※）
8月19日	NPOえひめこどもチャレンジ支援機構	8人（うち大人3名）	
9月21日	宇和町小学校3年花組	28人（うち教諭2名）	
10月17日	宇和町小学校3年竹組	28名（うち教諭2名）	
10月25日	宇和町小学校3年松組	31名（うち教諭3名）	
2月6日	伊予市立北山崎小学校3年	50名（うち教諭3名）	
2月7日	八幡浜市立双岩小学校	15名（うち教諭2名）	

（※）の参加者：砥部町・松山市・川崎市・宇和島市・愛南町・西予市宇和町・宇和島市三間町・八幡浜市

(9) ボランティア事業の運営

展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、その活動を積極的に育成・支援を行った。

①平成24年度ボランティア登録数

37人（平成25年3月末現在）

②ボランティア説明会の開催

日　時 平成24年4月15日（日）

③平成24年度 活動日数・参加人数

毎月中旬頃、登録者から来月の予定をヒアリングし、活動スケジュールを組んだ。

のべ87日　256人

④主な活動

体験イベント補助、紙芝居、資料整理、学習支援プログラム

Ⅲ．生涯学習事業

１．コミュニティ・カレッジの開講

南予地域の人々を対象に、今日の社会生活に必要な知識や技術の習得を図るため、豊富な学習項目と質の高い内容を備えた南予コミュニティ・カレッジを開講した。

●文学講座（放送県民大学）　　時間／13:30～16:30
会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/15（土）	平家物語の世界　―白拍子の悲哀―	田中　千晶 愛媛大学法文学部　非常勤講師 聖カタリナ女子高等学校　教諭	16人
9/29（土）	四国発シェイクスピアへの旅 ―芝居小屋からグローブ座へ―	井上　彰 愛媛大学法文学部　准教授	14人
10/20（土）	謡曲と古典文学	谷口　浩一 愛媛大学附属高等学校　教諭 愛媛大学法文学部　非常勤講師	21人

●ふるさとおもしろ講座　　時間／14:00～16:00
会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/11（火）	ふるさと愛媛学のすすめ	佐々木　進 愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員	11人
10/23（火）	昭和の佐田岬半島のくらしと産業	日野　親雄 愛媛県教育委員会生涯学習課　教育専門員	20人
10/30（火）	昭和の伊予市のくらしと産業	柚山　俊夫 愛媛県教育委員会生涯学習課　研究科長	11人
11/20（火）	中山の句碑と郡中町並み探訪	宇都宮　美紀 愛媛県教育委員会生涯学習課　専門学芸員 向井　大昌 伊予市教育委員会社会教育課　主任	18人

●環境講座　　時間／14:00～16:00
会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/14（土）	環境NPOサン・ラブと エコロジータウンうちこ	入江　英昭 NPO法人　環境NPOサン・ラブ　理事長	8人
8/25（土）	クイズで学ぼう！地球温暖化対策	小田　安憲 愛媛県環境マイスター	8人
9/8（土）	健康で安心できる暮らしの知恵	立川　涼 愛媛大学　名誉教授	10人
10/6（土）	竹林から見える環境問題	保谷　忠良 愛媛県環境マイスター	6人

●愛媛の博物館・研究機関講座　　時間／14:00～16:00
会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/25(水)	渡り鳥	宮内　達郎 愛媛県総合科学博物館　自然研究科教育専門員	9人
8/29(水)	日本文人画の名作と 南予の美術家たち	梶岡　秀一 愛媛県美術館　専門学芸員	9人
9/26(水)	畜産研究センターにおける畜産 ブランドの現状と研究成果について	岡田　栄一 愛媛県農林水産研究所　畜産研究センター室長	8人
10/24(水)	愛媛県の焼きものについて	首藤　喬一 愛媛県産業技術研究所　窯業技術センター　主任研究員	9人

●くらしの安全・安心講座　　時間／14:00～16:00
会場／博物館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/27(金)	楽しく体を動かそう	久保田　加寿美 聖カタリナ大学　非常勤講師 福祉レクワーカー福祉レクコーディネーター	8人
8/24(金)	よくわかる食品の表示	農林水産省中国四国農政局 松山地域センター　職員	11人
9/14(金)	やさしい護身術(合気道)	松森　國彦 愛媛県合気道連盟　前会長 新山　泰民 松山合気道錬成会　指導員	11人
10/12(金)	相続について	松山地方法務局　職員	13人

２．その他の事業

(1)　生涯学習情報の提供

南予地域の人々の学習活動に役立てるため、生涯学習情報システムの端末機を備え、各種の学習情報サービスを提供するとともに、学び舎えひめ悠々大学のホームページに講座の情報を登録し情報提供を行っている。

(2)　図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書9,601冊を所蔵するとともに、主に小中学生向きの学習用ビデオテープ1,271本を視聴する5台のビデオブースを備え、南予の人々に学習の場を提供した。

(3)　えひめ生涯学習まつり

生涯学習の推進と文化活動の活性化を目的に、県民総合文化祭の一環として開催されたイベントに参加した。

事業内容／ ①目指せ鉄砲天下一
②鎧武者にへんしん
③匂袋
期間／　平成24年11月24日（土）　～　25日（日）の2日間
会場／　ひめぎんホール（愛媛県県民文化会館）　真珠の間

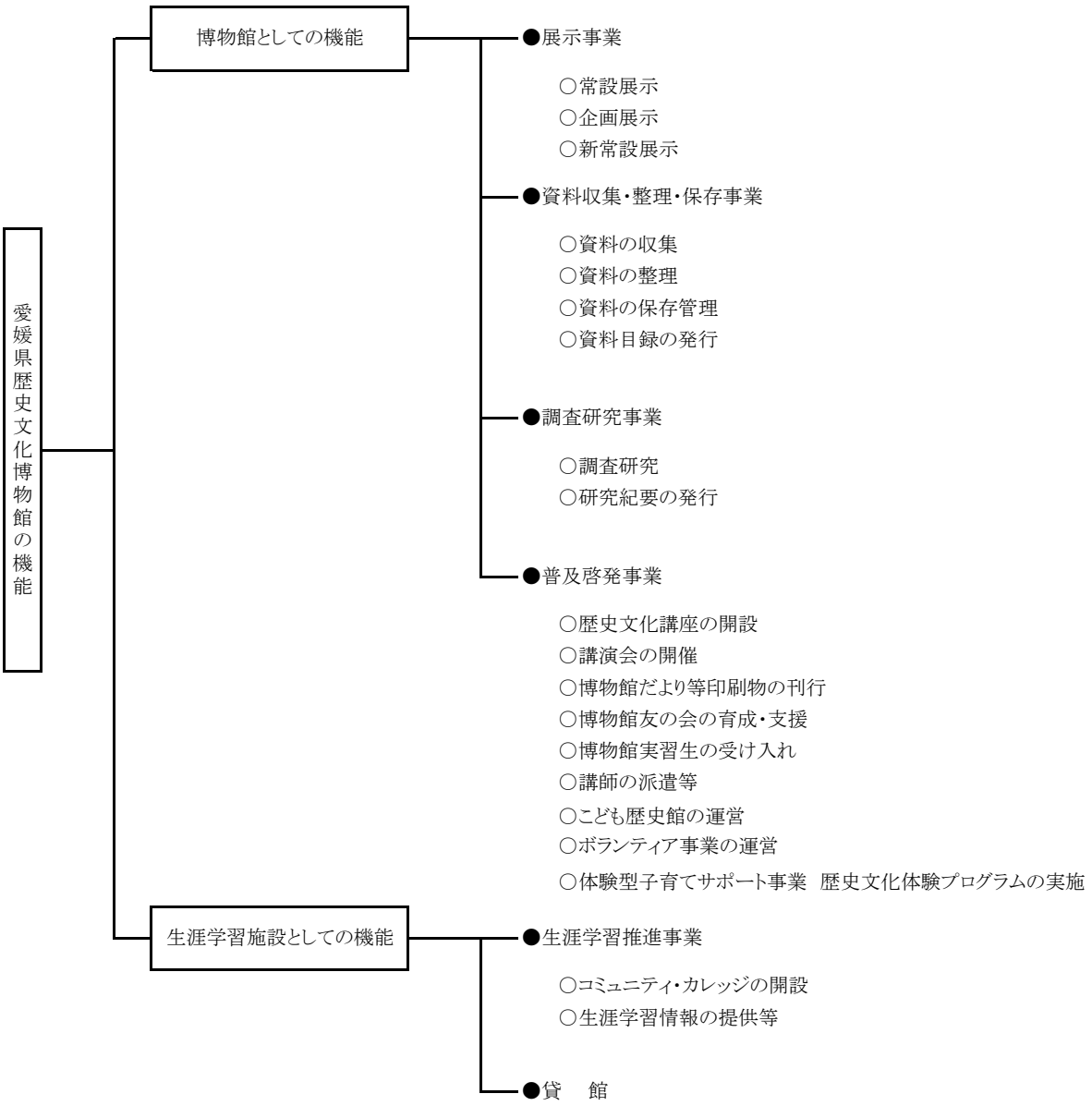
(4)　ＮＰＯとの協働事業について

「生涯学習施設を利用した歴史・文化に関連した講座」を委託するNPO法人を募集したが応募がなかったため、実施しなかった。

Ⅳ. 博物館概要

1. 施設の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図る博物館としての機能と、南予地域の生涯学習の推進拠点として、様々な学習機会や情報を提供する生涯学習施設としての機能を兼ね備えており、それぞれの役割を果たすため、各種の事業を展開している。



２．建物・設備の概要

(1)建物

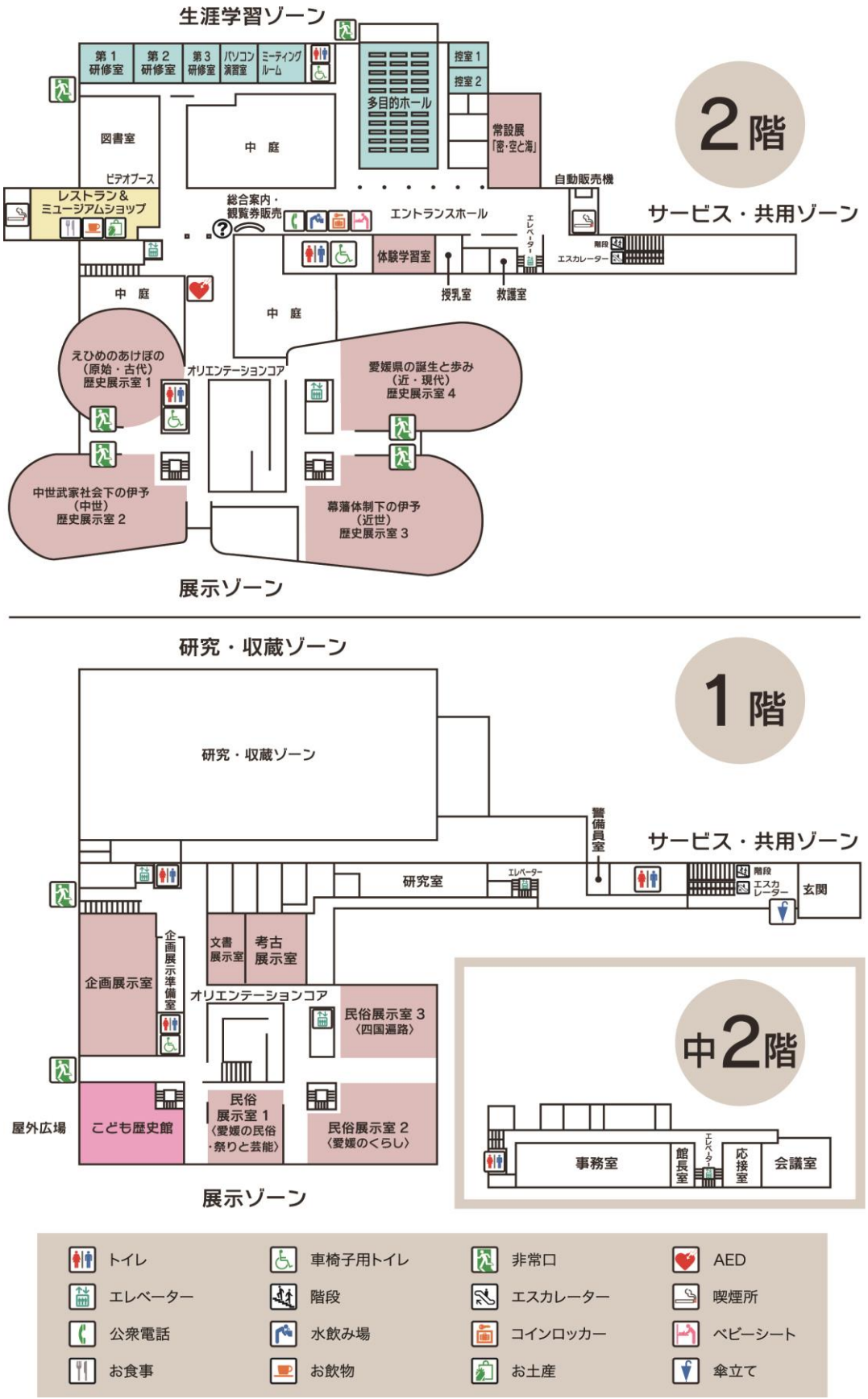
面積	敷地面積	64,431 ㎡
	建築面積	9,684 ㎡
	延床面積	18,036 ㎡
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造　耐火建築物	
階数	地上3階	
高さ	軒高	ＳＧＬ＋14.0 m
	最高部高	ＳＧＬ＋21.7 m
外部仕上	雑石乱積み(花崗石割石)	
	磁器質　100角タイル貼り　200角タイル貼り	
	杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しＦＵＣ吹付け	
	屋根天然スレート平葺	
	耐侯性鋼サッシ	
内部仕上	壁漆喰塗り（磨き仕上げ、ベンガラ、パラリ） 柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り 耐侯性鋼建具、金物 展示ケース、燻蒸設備 床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り ルーバー天井 各種木造作	

(2)設備

電気設備	受変電設備	受電方式	高圧１回線受電	
		受電設備要領	2,450KVA	
		配電盤(機器)	うす形キュービクル	
	自家発電設備	発電機	高圧　500KVA	
		機関	ガスタービン(灯油)	
	直流電源設備	種類	高放電率鉛蓄電池（ＨＳ－Ｅ）	
		容量	700AH／10Hr　54セル	
空調設備	熱源設備	(灯油焚吸収式冷温水機)＋(空気熱源熱回収形ヒートポンプ) ＋(冷温水蓄熱槽)組合せ方式		
		容量	灯油焚吸収式冷温水機	210Rton×2台
			空気熱源熱回収形ヒートポンプ	30Rton×1台
	空調系統 空調方式	展示室	14系統　単一ダクト変風量	
		収蔵庫	7系統　単一ダクト定風量方式	
			一部ファンコイル併用	
		一般	4系統　単一ダクト定風量方式 単一ダクト変風量 (ファンVAV)方式	
		研修室1～3、パソコン演習室、ミーティングルーム、控室、事務室、研究室、スタジオ他	ウォールスルーパッケージ方式	

		厨房、体験学習室	空冷ヒートポンプパッケージ			
	換気設備	熱源機械室、電気室、不燃性ガスボンベ室、荷捌室(ﾌｧﾝｺｲﾙ併用)、EV機械室他	第1種換気			
		便所、湯沸他	第3種換気			
	排煙設備	自然排煙	エントランスホール等			
		機械排煙	展示室、オリエンテーションルーム、事務室等			
衛生設備	給水設備	上水道				
	給湯設備	電気・ガス湯沸器による局所方式				
	ガス設備	集合装置から厨房及び各所に供給				
	消火設備	CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備				
	その他	雨水桝				
昇降機設備	展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗　車椅子対応			
	展示部門荷物用エレベータ	1台	2,600kg　Wｶｺﾞ3.7m×D2.8m×H3m			
	企画展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗　車椅子対応			
	管理研究部門乗用エレベータ	1台	11人乗　750kg　車椅子対応			
	厨房用小荷物用ダムウェータ	1台	500kg			
	昇降ロビーエスカレータ	2台	毎時 9,000人　自動運転装置付			
汚水処理設備	処理対象人員	1,250人				
	計画汚水量	日平均汚水量	250 ㎥/日　10.4 ㎥/時　0.17 ㎥/分			
		時間最大汚水量	――――　78.25 ㎥/時　1.30 ㎥/分			
	水質	流入水質	BOD 200 ppm	SS 150 ppm	COD 100 ppm	T-P 6 ppm
		放流水質	BOD 10 ppm	SS 30ppm	COD 20 ppm	T-P 3 ppm
		除去率	95%	80%	80%	50%
	処理方式	接触曝気方式＋三次処理(接触曝気)				
	流入管、放流管	流入管				
		放流管				
	汚泥の処分	濃縮貯留後、バキューム車にて搬出処分する。				

(3) 平面図


生涯学習ゾーン
第1研修室
第2研修室
第3研修室
パソコン演習室
ミーティングルーム
多目的ホール
控室1
控室2
常設展「密・空と海」
2階
図書室
中庭
ビデオブース
レストラン＆ミュージアムショップ
総合案内・観覧券販売
エントランスホール
自動販売機
サービス・共用ゾーン
エレベーター
階段
エスカレーター
体験学習室
授乳室
救護室
中庭
中庭
えひめのあけぼの（原始・古代）歴史展示室1
オリエンテーションコア
愛媛県の誕生と歩み（近・現代）歴史展示室4
中世武家社会下の伊予（中世）歴史展示室2
幕藩体制下の伊予（近世）歴史展示室3
展示ゾーン
研究・収蔵ゾーン
1階
研究・収蔵ゾーン
警備員室
サービス・共用ゾーン
研究室
エレベーター
階段
エスカレーター
玄関
企画展示室
企画展示準備室
文書展示室
考古展示室
オリエンテーションコア
民俗展示室3〈四国遍路〉
屋外広場
こども歴史館
民俗展示室1〈愛媛の民俗・祭りと芸能〉
民俗展示室2〈愛媛のくらし〉
展示ゾーン
中2階
事務室
館長室
エレベーター
応接室
会議室
トイレ
車椅子用トイレ
非常口
AED
エレベーター
階段
エスカレーター
喫煙所
公衆電話
水飲み場
コインロッカー
ベビーシート
お食事
お飲物
お土産
傘立て

(4)規模

区分	階	室名	面積(㎡)	備考
展示部門 (4,902.18㎡)	2	歴史展示室1	426.22	原始古代
		歴史展示室2	600.82	中世
		歴史展示室3	700.88	近世
		歴史展示室4	690.51	近・現代
		新常設展示室	200	密●空と海-内海清美展
	1	民俗展示室1	361.81	民俗情報／祭りと芸能
		民俗展示室2	585.81	愛媛のくらし
		民俗展示室3	297.75	四国遍路
		考古展示室	187.5	
		文書展示室	109.35	
		企画展示室	445.5	
		企画展示準備室	69.78	
		こども歴史館	226.25	
生涯学習部門 (1,194.88㎡)	2	多目的ホール	406.51	【定員 296】
		第1研修室	81.98	【定員42】
		第2研修室	78	【定員42】
		第3研修室	58.5	【定員30】
		パソコン演習室	58.5	【定員18】
		ミーティングルーム	78	【定員36】
		図書室	202.11	
		学習情報センター	25.74	
		ビデオブース	52.4	
		その他	153.14	控室／映写室／倉庫
研究・収蔵部門 (3,322.93㎡)	1	研究室・展示案内員控室	198.5	
		文書閲覧室	26.5	
		スタジオ	62.5	
		録音室	12.5	
		収蔵庫1	600	高湿状態での収蔵
		収蔵庫2	450	低湿状態での収蔵
		文書収蔵庫	200	
		考古収蔵庫	300	
		民俗収蔵庫	450	
		収蔵管理室	50	
		燻蒸室	40.5	
		保存処理室	100	
		その他	832.43	トラックヤード等

管理部門 (624.13㎡)	中2	館長室	58.88	
		応接室	39.25	
		事務室	235.5	学芸課／指定管理者
		会議室	106.13	
		その他	184.37	印刷室／用度品庫等
サービス共用部門 (8,218.24㎡)	2	体験学習室	89	
		授乳室	37.5	
		エントランスホール	800.6	
		レストラン＆ミュージアムショップ	307.07	
	1	オリエンテーションコア	439.2	
	そ　の　他		6544.87	ロッカー／エレベータ／屋外便所等
延　床　面　積			18,262.36	

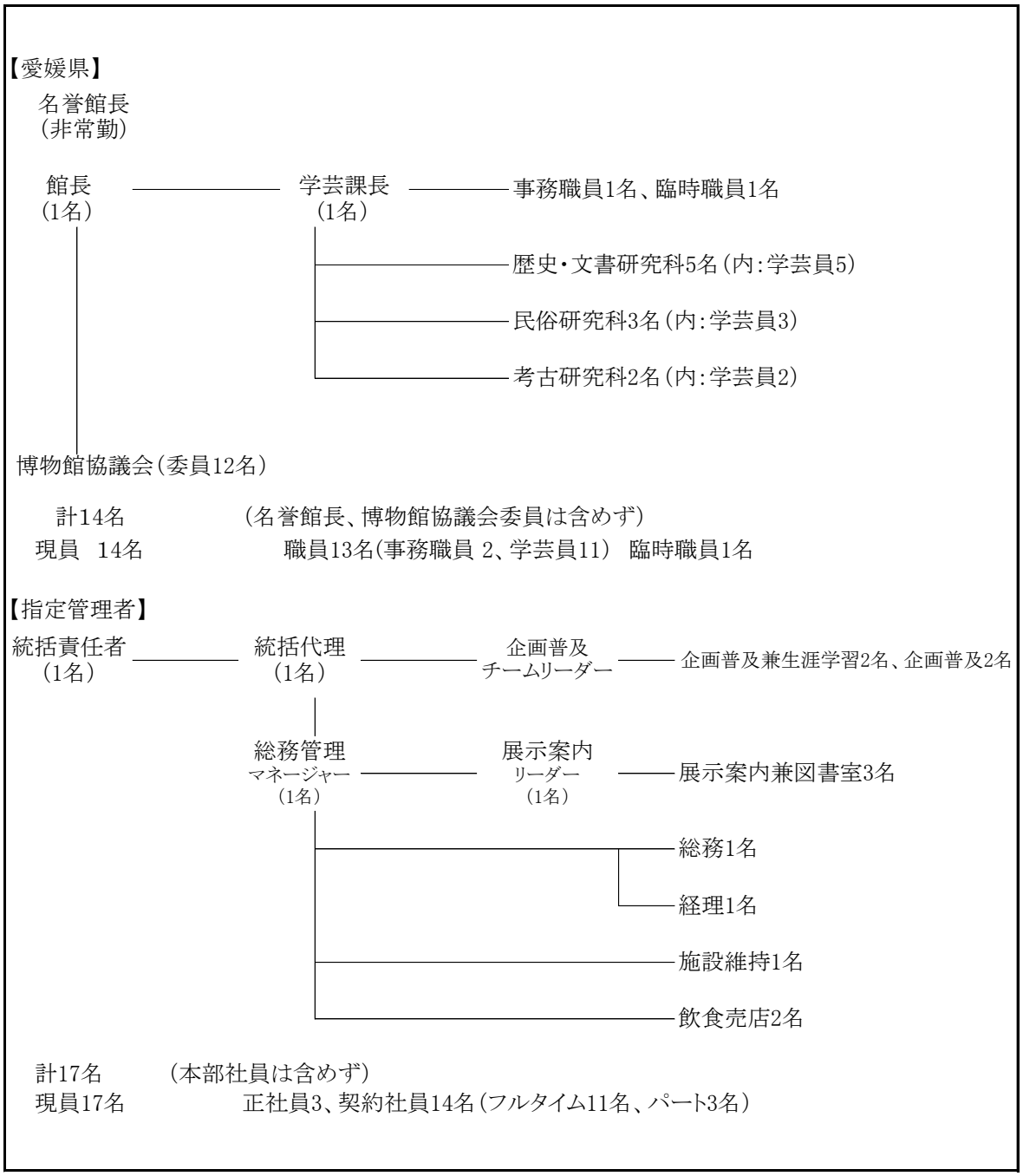
(5) 施設整備費

(単位:千円)

区　分	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	計
用　地　費	178,348	714,314	401,735	0	1,294,397
建　築　費	44,290	2,204,687	2,745,750	5,920,999	10,915,726
展　示　費	59,429	128,121	3,087,756	944,279	4,219,585
計	282,067	3,047,122	6,235,241	6,865,278	16,429,708

3.　組織及び職員構成

(1)　組織図(定数:25.3.31現在)



(2) 職員名簿(25.3.31現在)

【県職員】

館 長	橋 本 健 治
学芸課	
学 芸 課 長	藤 田 正
専門員担当係長	三 好 清 江
臨 時 職 員	河 野 友 加 里
歴史・文書研究科	
専 門 学 芸 員	井 上 淳
専 門 学 芸 員	安 藤 久 美 子
専 門 学 芸 員	土 居 聡 朋
専 門 学 芸 員	安 永 純 子
主 任 学 芸 員	平 井 誠
民俗研究科	
専 門 学 芸 員	今 村 賢 司
専 門 学 芸 員	大 本 敬 久
主 任 学 芸 員	松 井 寿
考古研究科	
専 門 学 芸 員	亀 井 英 希
専 門 学 芸 員	兵 頭 勲

【指定管理者:イヨテツケーターサービス株式会社】

統括責任者	楠 橋 恒 雄
統括代理	浅 野 高 史
企画普及グループ	
チームリーダー	黒 田 恒 平
	宮 本 貴 子
	星 加 亜 希
	兵 頭 美 帆
	一 柳 智 志
総務管理グループ	
マネージャー	西 岡 孝 真
展示案内リーダー	佐 海 史 佳
	兵 頭 公 子
	兵 頭 茜
	芝 美 也 子
	冨 田 空 樹
	水 野 明 希
	二 宮 秀 男
	竹 内 喜 久
	清 水 美 和

4.　愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・利用関係者及び行政関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営のあり方や事業内容等について審議する。

設置年月日/平成14年7月20日

委員数/12名

任期：平成24年7月21日～平成26年7月20日

■　歴史文化博物館協議会委員

選任部門		現　　職	氏　　名	備　考
学識経験者	考古	愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター教授	村上恭通	
	生涯学習全般	独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大洲青少年交流の家 施設業務運営委員	酒井あい	
	中世	松山大学法学部教授 伊予史談会常任委員	山内譲	
	近世・近現代	愛媛大学法文学部准教授	胡光	
	文化	開明学校館長	堀内八重	
	民俗	松山短期大学教授 愛媛民俗学会副会長	佐々木正興	
	観光	宇和島市地域づくりマネージャー	冨田香代子	
	地域振興	内子フレッシュパーク「からり」 生産者出荷者協議会名誉会長	野田文子	
教育関係	家庭教育関係	県PTA連合会副会長	攝津眞澄	
	学校教育・社会教育関係	西予市教育委員会教育長	宇都宮又重	
一般公募		無職	眞島和男	
〃		無職	萩森徳恵	

5.　博物館の管理・事業運営費

（単位:千円）

区分	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
管　理　費	345,290	383,741	398,195	361,052	355,349	331,538	331,580	328,818	295,039	272,810	254,626	204,652	170,150	141,662	9,149	8,332	8,124	7,279
管　理　費	344,716	383,259	397,691	361,052	355,349	331,538	331,580	328,818	295,039	272,810	254,626	204,652	170,150	141,662	9,149	8,332	8,124	7,279
運営委員会費	574	482	504															
事業運営費	77,867	93,706	113,028	86,790	103,004	90,197	121,333	83,225	79,462	51,657	38,213	20,405	12,125	7,516	3,126	4,188	4,442	4,686
資料収集・整理・保存事業費	51,718	67,090	86,323	62,353	79,873	69,828	100,964	64,046	67,616	41,272	28,874	15,409	9,320	5,776	2,230	3,000	3,191	3,370
調査研究費	7,520	7,987	8,065	7,893	6,593	5,605	5,605	5,605	4,255	3,986	3,523	1,786	977	606	896	1,188	1,251	1,316
普及啓発事業費	18,629	18,629	18,640	16,544	16,538	14,764	14,764	13,574	7,591	6,399	5,816	3,210	1,828	1,134	0	0	0	0
展示事業費（企画展示等）	23,130	24,746	30,402	28,873	28,093	26,975	26,781	24,676	23,110	21,357	19,113	13,074	8,558	8,413	69	35	35	35
生涯学習推進事業費	18,867	18,240	18,171	17,361	13,802	11,890	11,710	7,929	6,032	3,551	3,228	1,635	864	535				
インターネット博物館講座推進事業費									840	672	504	0						
芸術文化生涯学習事業					5782	4797	4811	4806	0	0	0	0						
昭和30年代の暮らし展示事業費											34,125							
企画展体験指導員設置事業費														746				
敷地内放置林等整備事業費														1,556				
「森のめぐみ木のものがたり展」開催事業費														965				
和紙芸術「密●空と海」展示整備事業費																		3,022
地域支え合い体制づくり事業費																		992
委託料															171,910	171,000	170,000	169,000
計	465,154	520,433	559,796	494,076	506,030	465,397	496,215	449,454	404,483	350,047	349,809	239,766	191,697	161,393	184,254	183,555	182,601	185,014

予算額は当初予算額

※昭和30年代の暮し展示事業は財団法人日本宝くじ協会助成事業である。

6. 施設の利用状況

(1) 平成24年度入館者内訳

年月	開館日数	入館者数 (施設利用者等含み、重複を除く。)	展示室観覧者数	各展示別観覧者数(無券の幼児等を含む。) 常設展示	企画展示	展示室有券観覧者数 A＝B＋C	展示室観覧料免除観覧者数 B	展示室有料観覧者数 C	常設展示観覧券 大人 65歳以上 一般 500	団体 400	一般 250	団体 200	小人 一般	団体	新常設展 密●空と海－内海清美展	企画展示観覧券 大人 65歳以上 一般 500	団体 400	一般 250	団体 200	小人 一般 250	団体 200	共通観覧券 大人 一般 700	団体 560	65歳以上 一般 350	団体 280	小人 一般 250	団体 200	前売り 大人 400	小人 200	共通 600	観覧料収入 20年度の企画展・共通観覧券の料金は2区分
																300	240	150	120	150	120	800	640	400	320	250	200				
6年度	107	84,480	77,606	77,606		70,956	18,121	52,835	39,028	4,593			8,720	494																	23,630,000
7年度	307	175,812	153,003	151,605	10,274	143,665	41,476	102,189	63,263	17,451			15,150	1,729		569	62			45	0	3,062	355			478	25				46,330,650
8年度	303	121,329	96,617	93,654	14,312	91,120	31,099	60,021	34,006	9,411			6,936	866		720	28			77	37	5,720	398			1,697	125				29,352,500
9年度	304	104,775	76,727	70,679	25,349	72,836	25,071	47,765	21,205	5,910			4,325	883		3,152	112			446	0	8,478	837			2,298	119				24,810,100
10年度	304	89,476	60,646	56,344	15,673	56,900	20,274	36,626	18,866	3,478			4,199	934		2,478	39			103	0	4,811	595			1,050	73				18,648,700
11年度	304	78,493	53,304	51,258	12,597	50,240	23,699	26,541	15,676	3,010			1,310	153		958	10			1	0	3,981	282			1,045	115				13,980,900
12年度	305	85,421	59,139	54,186	19,917	54,866	26,004	28,862	15,178	2,508			0	0		2,564	114			0	0	6,274	247			1,922	55				15,296,300
13年度	304	80,436	54,580	51,509	14,001	51,986	27,229	24,757	13,220	4,035			0	0		1,848	134			0	0	3,831	352			1,177	68	91	1		12,669,050
14年度	304	99,214	69,853	63,770	33,544	65,691	28,696	36,995	12,195	2,659			0	0		4,992	174			0	0	11,491	802			4,456	174	53	5		19,603,800
15年度	304	83,164	53,563	50,817	18,363	50,625	27,305	23,320	12,099	2,598						2,451	104					3,970	866			1,072	82	82	5		11,983,400
16年度	318	110,422	68,518	63,024	25,693	64,808	33,435	31,373	14,588	2,920						2,336	48					7,288	821			2,951	416	8	8	16	16,194,200
17年度	309	87,695	49,953	48,402	20,079	46,914	25,221	21,693	10,492	2,177						1,519	32					4,489	928			1,829	227				11,090,850
18年度	309	85,494	44,653	43,573	17,494	42,403	23,272	19,131	10,054	1,574			0	0		1,006	74			0	0	4,320	435			1,529	139	0	0	0	9,884,350
19年度	307	92,306	46,031	43,468	22,917	43,220	20,264	22,956	8,617	1,076						2,521	589					5,768	768			3,028	589				11,388,800
20年度	306	83,203	36,024	34,467	24,858	36,327	21,278	15,049	4,308	884						1,505	52					5,253	886			1,933	228				7,383,050
21年度	314	101,411	37,678	35,059	20,365	35,712	14,483	21,229	6,282	905	1,440	949	0	0		1,729	0	791	0	99	0	5,131	394	1,511	298	1,522	178	0	0	0	9,671,970
22年度	315	154,658	70,524	61,507	57,032	63,043	14,978	48,065	5,232	697	1,152	603	0	0		6,417	59	1,300	65	1162	14	17,289	1,114	3,067	477	8,616	801	0	0	0	24,336,370
23年4月	27	7,655	4,348	3,854	3,671	3,792	735	3,057	320	45	97	3				293	0	89	0	112	0	1,176	55	162	35	665	5				1,421,650
5月	26	17,890	11,275	9,976	10,463	9,787	1,822	7,965	389	133	102	116				854	11	71	0	353	10	3,303	165	292	102	1,990	74				3,880,860
6月	24	7,923	3,601	3,263	2,435	3,114	638	2,476	381	168	111	68				212	14	18	0	81	13	805	31	97	2	433	42				1,169,520
7月	28	9,677	4,950	4,582	3,771	4,421	937	3,484	300	60	71	89				279	8	18	0	63	0	1,330	85	117	0	916	148				1,789,750
8月	31	21,011	12,669	11,649	11,891	11,223	989	10,234	408	69	85	12				734	1	118	0	167	0	4,438	159	471	45	3,337	190				5,411,910
9月	26	4,491	1,879	1,791	448	1,765	655	1,110	544	97	103	131				69	0	5	0	14	0	102	1	11	0	33	0				495,090
10月	26	8,949	2,853	2,715	1,979	2,735	1,516	1,219	239	63	76	0				99	0	27	0	12	0	299	106	116	84	94	4				578,630
11月	26	9,963	3,582	3,494	3,111	3,469	2,347	1,122	131	68	20	167				57	0	28	0	3	0	288	48	80	127	80	25				483,640
12月	22	4,245	685	669	237	654	257	397	204	10	57	0				13	0	3	0	0	0	58	1	26	1	24	0				184,040
24年1月	25	6,768	1,327	1,327	0	1,174	383	791	600	30	130	31				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				349,900
2月	25	5,449	1,358	1,323	498	1,268	633	635	314	17	53	36				22	0	10	0	0	0	109	11	13	12	30	0				275,990
3月	28	10,087	3,201	2,926	2,712	3,011	1,350	1,661	302	10	60	27				128	0	87	0	4	0	472	109	167	45	147	8				656,940
23年度	314	114,108	51,728	47,569	41,216	46,413	12,262	34,151	4,132	770	965	680	0	0		2,760	34	474	0	809	23	12,380	771	1,552	453	7,749	496	0	0	0	16,697,920
24年4月	27	8,544	4,488	3,506	3,231	3,915	771	3,144	503	73	100	111				700	14	60	2	193	8	649	151	122	51	359	40				1,461,460
5月	27	17,772	10,964	7,421	9,832	9,332	2,109	7,223	633	82	184	24				2,324	243	144	5	731	96	1,594	195	151	28	715	74				3,556,860
6月	24	7,367	3,284	2,591	2,032	2,841	969	1,872	367	72	112	78				508	32	20	1	129	3	324	34	36	0	144	12				894,510
7月	28	9,139	4,825	4,334	3,332	4,144	1,290	2,854	287	87	106	60				366	8	52	0	62	3	864	123	121	3	597	115				1,422,130
8月	31	24,028	15,244	13,335	13,839	12,357	1,169	11,188	781	88	151	6				1,395	62	127	4	310	11	4,098	369	452	52	2,786	496				5,793,900
9月	25	8,790	6,526	6,389	800	2,408	577	1,831	704	214	226	162			3,809	99	7	3	2	25	1	233	13	12	0	125	5				815,670
10月	26	8,487	5,505	5,304	1,683	2,740	1,330	1,410	266	135	120	90			2,694	91	0	110	0	0	0	235	95	176	43	36	13				605,740
11月	26	10,961	6,020	5,773	3,023	3,362	2,140	1,222	231	6	63	59			2,564	117	13	110	7	0	0	193	64	195	138	26	0				520,880
12月	22	4,733	1,555	1,513	197	621	199	422	164	29	36	46			896	30	0	12	0	0	0	39	24	14	20	8	0				183,040
25年1月	26	8,479	3,502	3,502	0	1,428	585	843	628	44	139	32			1,928	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				372,750
2月	24	6,033	2,866	2,727	678	1,474	618	856	375	30	81	63			1,303	65	0	67	0	7	0	115	9	26	13	5	0				347,340
3月	28	11,829	7,238	6,477	4,361	4,287	1,808	2,479	253	68	55	0			2,397	418	0	268	0	75	0	631	47	309	178	172	5				899,880
24年度	314	126,162	72,017	62,872	43,008	48,909	13,565	35,344	5,192	928	1,373	731	0	0	15,591	6,113	379	973	21	1,532	122	8,975	1,124	1,614	526	4,973	760	0	0	0	16,874,160
累計	5,652	1,958,059	1,232,164	1,161,369	436,692	1,136,634	447,732	688,902	313,633	67,584	4,930	2,963	40,640	5,059	15,591	45,638	2,044	3,538	86	4,274	196	122,511	11,975	7,744	1,754	49,325	4,670	234	19	16	339,827,070
1日平均		346	218	205	77	201	79	122	55	12	1	1	7	1		8	0	1	0	1	0	22	2	1	0	9	1	0	0	0	60,125

平成11年7月16日から、小・中学生は常設展示のみ無料化。これにより、次のとおり観覧券の販売を変更。
①常設展示観覧券(小人　一般及び団体)の販売を中止。
②企画展及び巡回展開催期間中において、企画展示観覧券(小人　一般及び団体)の販売を中止し、共通展示観覧券　(小人　一般450円及び団体400円)を小人一般250円、団体200円に変更し、販売。
平成12年度より共通観覧券を大人一般900円→700円、大人団体800円→600円に変更した。
平成13年度から、前売り観覧券(企画展示観覧券のみ)を販売,16年度より共通券の前売券も販売
平成16年度8月(22,750円)及び11月(92,500円)収入に「町並みパス」を含む
平成20年度は、展示規模に併せ特別展と企画展とし、料金は上段が特別展料金・下段が企画展料金。4・5・6・2・3月は企画展、その他は特別展
平成24年9月8日より、新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」新設

(2)平成24年度団体(20名以上)観覧状況

年月	開館日数	入館者数	団体数	団体観覧者数	内訳 県内 団体数	内訳 県内 観覧者数	内訳 県外 団体数	内訳 県外 観覧者数	県外団体内訳 高知県 団体数	高知県 観覧者数	香川県 団体数	香川県 観覧者数	徳島県 団体数	徳島県 観覧者数	大分県 団体数	大分県 観覧者数	広島県 団体数	広島県 観覧者数	その他の都道府県等(県名 団体数ー観覧者数)		
6年度	107	84,480	388	14,666	382	14,440	6	226	2	93	1	50	0	0	0	0	1	34	2	49	熊本県1-22、各県1-27
15年度	304	83,164	340	15,255	301	13,898	39	1,357	8	297	12	455	1	30	7	199	3	67	8	309	東京都3－89、長野1-34、栃木1－20、全国3－166
16年度	318	110,422	347	14,990	303	13,316	44	1,674	20	755	10	375	1	77	7	246	1	53	5	168	北海道1-34、東京都1-20、その他3-114
17年度	309	87,695	294	14,831	252	12,717	42	2,114	11	577	16	1,008	0	0	5	216	1	20	9	293	岡山6-204、長野1-45、愛知1-20、その他2-131
18年度	309	85,494	236	12,241	213	11,143	23	1,098	5	167	7	351	3	117	4	231	0	0	4	232	
19年度	307	92,306	227	10,711	193	9,573	34	1,138	13	448	11	401	0	0	5	147	1	29	4	113	
20年度	306	83,203	183	10,159	166	9,569	17	590	8	295	4	143	0	0	0	0	2	67	3	85	
21年度	314	101,411	146	8,948	136	8,587	10	361	2	67	2	76	0	0	1	20	1	28	4	170	岡山1-35、宮城1-26、栃木1-63 京都1-46
22年度	315	154,658	164	9,753	151	9,260	13	493	6	216	4	146	1	40	2	91	0	0	0	0	
23年 4月	27	7,655	8	337	8	337															
5月	26	17,890	22	1,591	20	1,443	2	148			2	148									
6月	24	7,923	13	495	10	403	3	92			2	60							1	32	山口1-32
7月	28	9,677	13	834	11	744	2	90	1	32			1	58							
8月	31	21,011	10	408	10	408															
9月	26	4,491	14	512	12	454	2	58			1	22			1	36					
10月	26	8,949	25	1,305	24	1,275	1	30	1	30											
11月	26	9,963	27	1,264	26	1,222	1	42	1	42											
12月	22	4,245	3	74	3	74															
24年 1月	25	6,768	1	32			1	32							1	32					
2月	25	5,449	10	325	10	325															
3月	28	10,087	23	1,121	22	1,090	1	31							1	31					
23年度	314	114,108	169	8,298	156	7,775	13	523	3	104	5	230	1	58	3	99	0	0	1	32	山口1-32
24年 4月	27	8,544	12	582	11	534	1	48									1	48			
5月	27	17,772	17	1,469	17	1,469															
6月	24	7,367	13	701	12	679	1	22									1	26			
7月	28	9,139	14	1,030	14	1,030															
8月	31	24,028	21	819	20	793	1	26									1	26			
9月	25	8,790	12	458	12	458															
10月	26	8,487	32	1,394	31	1,344	1	50											1	50	大阪1-50
11月	26	10,961	18	820	16	773	2	47					1	27			1	20			
12月	22	4,733	7	192	4	117	3	75			1	25							2	50	岡山2-50
25年 1月	26	8,479	6	176	6	176															
2月	24	6,033	13	459	12	406	1	53			1	53									
3月	28	11,829	26	1,307	26	1,307															
24年度計	314	126,162	191	9,407	181	9,086	10	321	0	0	2	78	1	27	0	0	4	120	3	100	大阪1-50、岡山2-50
累計	5,652	1,958,059	6,453	303,008	5,681	272,288	772	30,720	331	11,777	133	6,029	13	499	159	7,828	34	1,048	102	3,543	

(3)施設利用(貸館)状況　　(開館～平成25年3月31日)

年 月 日	開館日数	使用のあった日数	申請件数	部屋別使用日数										利用者数	使用料金	備考
				多目的ホール	控室1	控室2	第1研修室	第2研修室	第3研修室	パソコン実習室	ミーティングルーム	企画展示室	オリエンテーションルーム			
6年度	107	40	45	14	8	4	11	8	8	7	11	7	0	5,052	359,600	
7年度	307	144	157	44	34	18	59	42	32	15	29	27	0	21,666	1,262,400	
8年度	303	142	162	50	29	15	51	44	48	16	34	15	0	12,130	832,600	
9年度	304	178	172	71	32	21	68	61	67	33	42	22	0	15,589	1,258,450	
10年度	304	172	205	59	33	17	54	41	76	41	42	13	0	12,308	1,266,900	
11年度	304	149	208	50	29	11	44	35	60	26	47	11	0	10,502	874,500	
12年度	305	179	278	52	37	21	50	43	65	43	75	6	0	13,767	1,054,290	
13年度	304	163	270	26	17	4	39	33	81	64	64	7	0	11,066	898,330	
14年度	304	189	204	37	35	16	100	96	84	57	61	0	0	15,596	874,070	
15年度	304	190	305	40	22	16	106	85	65	48	49	5	0	17,785	1,054,880	
16年度	318	250	465	49	77	15	102	93	168	53	84	0	0	22,536	1,414,970	
17年度	309	249	507	52	41	19	88	94	238	43	151	0	0	25,550	1,719,590	
18年度	309	260	519	64	45	21	95	88	212	58	180	0	0	28,593	2,184,800	
19年度	307	196	370	55	45	20	69	64	156	34	85	0	0	21,597	1,558,070	
20年度	306	204	328	80	61	39	96	89	112	24	50	0	0	24,550	1,733,830	
21年度	314	239	345	66	53	59	85	84	155	82	63	0	35	24,300	1,898,915	
22年度	315	254	401	85	78	65	99	97	168	72	79	0	77	30,766	2,258,005	
23年4月	27	20	24	7	3	13	3	4	14	0	9	0	2	1,616	200,700	
5月	26	20	29	7	6	16	7	9	17	2	7	0	5	2,328	211,230	
6月	24	23	42	5	5	17	9	12	19	5	10	0	9	3,054	250,290	
7月	28	26	38	4	4	19	10	9	25	5	13	0	5	2,957	324,000	
8月	31	27	31	13	17	23	20	17	26	5	15	0	11	5,140	289,140	
9月	26	23	28	4	7	19	10	8	19	3	8	0	3	1,936	218,070	
10月	26	24	24	9	11	19	15	9	21	6	5	0	6	4,102	322,670	
11月	26	24	24	10	10	20	11	7	22	8	12	0	9	4,493	335,490	
12月	22	21	27	5	4	17	4	3	19	5	6	0	4	2,316	247,070	
24年1月	25	21	25	3	3	19	11	8	20	3	5	0	1	2,362	243,640	
2月	25	25	33	5	4	20	12	6	21	2	10	0	4	3,441	337,670	
3月	28	24	28	8	4	20	10	8	19	4	9	0	3	4,447	296,400	
23年度	314	278	353	80	78	222	122	100	242	48	109	0	62	38,192	3,276,370	
24年4月	27	21	28	6	4	14	8	8	17	3	7	0		2,225	166,430	
5月	27	15	20	8	7	4	7	7	10	4	7	0		2,220	98,220	
6月	24	17	44	6	8	5	11	11	13	3	10	0		2,469	102,940	
7月	28	23	42	9	8	4	20	15	19	7	13	0		2,764	172,940	
8月	31	24	39	9	12	4	19	14	20	4	9	0		2,880	115,830	
9月	25	20	13	4	8	3	16	11	10	2	7	0		1,483	132,640	
10月	26	21	16	7	9	4	20	15	12	2	4	0		2,085	125,410	
11月	26	20	24	15	11	7	13	10	15	9	12	0		3,559	256,860	
12月	22	18	27	6	2	2	2	2	10	2	7	0		1,431	118,560	
25年1月	26	15	23	1	2	1	4	5	8	2	5	0		718	86,090	
2月	24	19	28	7	5	3	11	10	13	3	7	0		2,079	147,740	
3月	28	21	30	11	7	1	9	8	8	2	6	0		2,488	191,010	
24年度計	314	234	334	89	83	52	140	116	155	43	94	0		26,401	1,714,670	
(累　計)	5,652	3,710	5,628	1,063	837	655	1,478	1,313	2,192	807	1,349	113	174	377,946	27,495,240	

(注)博物館による自主事業は除く。

(4)図書室利用状況

年　　月	図書室 利用者数	図書 貸出冊数	ビデオブース 利用件数
6年度	6,620	421	962
7年度	11,305	1,130	1,893
8年度	10,469	1,385	2,189
9年度	10,836	1,398	2,471
10年度	11,113	2,067	3,032
11年度	9,028	2,009	2,770
12年度	9,580	1,758	2,983
13年度	7,799	1,715	2,579
14年度	8,225	2,095	2,598
15年度	6,293	1,809	2,049
16年度	7,075	1,706	2,267
17年度	7,319	1,396	1,858
18年度	6,998	1,035	1,907
19年度	7,901	746	1,881
20年度	6,349	696	2,028
21年度	6,523	554	1,809
22年度	8,348	655	1,296
23年　4月	482	30	82
5月	757	49	120
6月	472	45	87
7月	768	57	139
8月	1,302	105	250
9月	394	32	101
10月	496	56	85
11月	498	56	113
12月	241	37	58
24年　1月	365	37	67
2月	351	17	47
3月	792	84	80
23年度	6,918	605	1,229
24年　4月	721	31	137
5月	795	53	88
6月	425	20	68
7月	827	36	126
8月	1,728	49	295
9月	457	37	63
10月	386	34	40
11月	443	38	58
12月	205	28	33
25年　1月	672	36	58
2月	397	28	36
3月	758	40	104
24年度計	7,814	430	1,106
累計	156,513	23,610	38,907

Ⅴ．資料

１．関係法規　（平成24年度適用関係法規）

(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例

平成20年3月28日条例第27号

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

愛媛県歴史文化博物館管理条例

（趣旨）

第１条　この条例は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

（業務）

第２条　博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第３条に規定する事業に係る業務を行う。

２　前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

（１）　生涯学習の促進及び援助に関すること。

（２）　施設の提供に関すること。

（３）　その他必要な業務

（指定管理者が行う業務）

第３条　博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２第３項の規定に基づき、教育委員会が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならない。

（１）　前条第１項に規定する業務のうち教育委員会が定める業務の実施に関すること。

（２）　前条第２項各号に掲げる業務の実施に関すること。

（３）　博物館の利用の許可に関すること。

（４）　博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の収受に関すること。

（５）　博物館の利用の促進に関すること。

（６）　博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

（７）　その他教育委員会が定める業務

（開館時間等）

第４条　博物館の開館時間は、午前９時から午後５時30分までとする。

２　前項の規定にかかわらず、別表第１の１の項から７の項までに掲げる施設は、午前９時から午後10時まで利用することができる。

３　前２項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、第１項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

（休館日）

第５条　博物館の休館日は、次のとおりとする。

（１）　毎月の第１月曜日以外の月曜日及び当該第１月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

（２）　１月１日から３日まで及び12月29日から31日まで

２　前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

３　第１項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ教育委員会の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

（禁止行為）

第６条　博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育委員会の許可を受けた場合は、この限りでない。

（１）　寄附の募集

（２）　爆発物その他の危険物の持込み

（３）　行商その他これに類する行為

（４）　宣伝その他これに類する行為

（５）　広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置

２　前項の規定は、第８条第１項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。

（入館の制限等）

第７条　指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があると

きも、同様とする。
（１） 前条第１項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。
（２） 博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。
（３） 博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。
（４） 指定管理者の職員の指示に従わないとき。

（利用の許可）

第８条　博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。
これを変更しようとするときも、同様とする。
（１） 別表第１に掲げる施設
（２） 指定管理者が定める附属設備及び備品

２　指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

（許可の基準）

第９条　指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第１項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） 博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
（２） 博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。

（許可の取消し等）

第10条　指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
（２） 偽りその他不正な手段により第８条第１項の許可を受けたとき。
（３） 風俗を乱すおそれがあるとき。
（４） 第８条第２項の規定により付された条件に違反したとき。

（利用料金の納付）

第11条　利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。

２　利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。

３　利用料金は、指定管理者の収入とする。

（利用料金の額）

第12条　利用料金の額は、別表第１及び別表第２に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。

２　前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。

３　前２項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。

４　指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ教育委員会の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。

５　指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。

（利用料金の減免）

第13条　指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第２に掲げる利用料金を免除しなければならない。
（１） 教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者
（２） 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者
（３） 療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者
（４） 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者

２　前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

３　指定管理者は、第１項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。

（１）　県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。
（２）　教育委員会が特に必要があると認めて指示するとき。
（３）　指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。
（利用料金の不還付）
第14条　指定管理者が既に収受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１）　天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。
（２）　前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の特別利用）
第15条　博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。
に条件を付することができる。
（特別利用料の納付）
第16条　営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第１項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。
２　特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、後納させることができる。
（特別利用料の額）
第17条　特別利用料の額は、博物館資料１点の特別利用１回につき、5,000円の範囲内で教育委員会が定める額とする。
（特別利用料の減免）
第18条　教育委員会は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。
（特別利用料の不還付）
第19条　既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１）　天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。
（２）　特別利用者が教育委員会が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、教育委員会がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の館外貸出し）
第20条　教育委員会は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。
２　前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。
３　教育委員会は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
４　教育委員会は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。
（損害賠償等）
第21条　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（教育委員会による管理）
第22条　博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、教育委員会は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。
２　第11条第１項及び第２項、第12条第１項から第３項まで、第13条（第３項第１号及び第３号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

読み替える規定	読み替えられる字句	読み替える字句
第11条の見出し	利用料金	使用料
第11条第１項	利用者	博物館を利用する者（以下「利用者」という。）
	利用料金	使用料
	指定管理者に納付しなければ	納付しなければ
第11条第２項	利用料金	使用料

	指定管理者	教育委員会
	後納させ、又は分納させる	後納させる
第12条の見出し	利用料金	使用料
第12条第１項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
第12条第２項	利用料金	使用料
	指定管理者	教育委員会
第12条第３項以外の部分	指定管理者が定める附属設備	博物館の附属設備
	利用料金	使用料
	指定管理者が定める額	教育委員会が定める額
第13条の見出し	利用料金	使用料
第13条第１項各号列記	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
	免除しなければならない	免除するものとする
第13条第２項	利用料金	使用料
第13条第３項各号列記以外の部分	指定管理者	教育委員会
	利用料金	使用料
第13条第３項第２号	認めて指示する	認める
第14条の見出し	利用料金	使用料
第14条各号列記以外の部分	指定管理者が既に収受した利用料金	既に納付した使用料
第14条第２号	前号に掲げるもののほか、指定管理者	別表第１に掲げる施設の利用者が教育委員会の定める日までに利用の取消しを申し出て、教育委員会

（補則）

第23条　この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附　則

（施行期日）

１　この条例は、平成21年４月１日から施行する。

（愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止）

２　愛媛県歴史文化博物館使用料条例（平成６年愛媛県条例第16号）は、廃止する。

（経過措置）

３　この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。

４　この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。

５　この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則（平成12年愛媛県教育委員会規則第13号）第17条第１項又は第18条第２項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外　貸出しについて第15条第１項又は第20条第２項の許可を受けている者とみなす。

別表第１（第４条、第８条、第12条関係）

区分	単位	金額
1　多目的ホール	１時間につき	2,960円
2　控室	１室１時間につき	360円
3　研修室	１室１時間につき	820円
4　パソコン演習室	１時間につき	1,520円
5　ミーティングルーム	１時間につき	780円
6　会議室	１時間につき	1,060円
7　オリエンテーションルーム	１時間につき	2,000円
8　企画展示室	１時間につき	3,560円

備考１　利用時間に１時間未満の端数があるときは、その端数を１時間として計算する。

２　利用時間が１時間未満のときは、１時間として計算する。

別表第２（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

区分	単位	金額
15歳以上（中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	１人１回につき	750円

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

平成12年4月1日

教育委員会規則第13号

改正　平成13年３月30日教育委員会規則第４号　平成14年３月29日教育委員会規則第５号
平成17年３月29日教育委員会規則第３号　平成17年４月１日教育委員会規則第７号
平成18年３月31日教育委員会規則第２号　平成18年４月１日教育委員会規則第６号
平成18年９月１日教育委員会規則第11号　平成19年３月30日教育委員会規則第３号
平成19年３月30日教育委員会規則第５号　平成21年３月31日教育委員会規則第２号

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

（目的）
第１条　この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めることを目的とする。
（組織）
第２条　博物館に学芸課を置き、学芸課に、歴史・文書研究科、民俗研究科及び考古研究科を置く。
（職員の職）
第３条　博物館に置かれる職員の職は、次のとおりとする。
（１）　館長
（２）　課長
（３）　副参事
（４）　専門員
（５）　専門学芸員
（６）　担当係長
（７）　科長
（８）　主任学芸員
（９）　学芸員
（特別利用の許可の申請等）
第４条　愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第１項の規定による特別利用の許可を受けようとする者は、教育委員会に愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第１号）を提出しなければならない。
２　前項の場合において、特別利用に係る博物館資料が寄託されたものであるときは、同項の申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
３　教育委員会は、第１項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第２号）を交付するものとする。
（特別利用料の額）
第５条　条例第17条に規定する教育委員会が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。
（特別利用料の減免）
第６条　教育委員会は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。
（１）　歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、教育委員会が必要と認めるもの
（２）　博物館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者
２　教育委員会は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。
（特別利用料の還付）
第７条　条例第19条第２号に規定する教育委員会が定める日は、利用日の前日とする。
第８条　条例第19条ただし書の規定により、教育委員会は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。
（１）　条例第19条第１号に該当する場合　特別利用料の全額
（２）　条例第19条第２号に該当する場合　特別利用料の50パーセントに相当する額
２　前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第３号）を教育委員会に提出しなければならない。
（館外貸出しの許可の申請等）
第９条　条例第20条第２項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第４号）を教育委員会に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
２　教育委員会は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第５号）を交付するものとする。
３　博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
４　博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物

館資料館外貸出期間延長申請書（様式第６号）を教育委員会に提出しなければならない。
５　教育委員会は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第７号）を交付するものとする。
（資料の寄贈又は寄託）
第10条　博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。
２　博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申出書（様式第８号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第９号）を館長に提出しなければならない。
３　館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受入れが適当であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。
４　寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。
５　県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。
（補則）
第11条　この規則に定めるもののほか、博物館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。
附　則
１　この規則は、公布の日から施行する。
２　この規則施行の際現に愛媛県歴史文化博物館使用規則（平成６年愛媛県規則第53号）の規定により、知事若しくは館長が行った処分その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に知事若しくは館長に対してなされている申請その他の行為は、この規則施行の日以後においては、この規則の相当規定により、教育委員会若しくは館長が行った処分その他の行為又は教育委員会若しくは館長に対してなされた申請その他の行為とみなす。
附　則（平成13年３月30日教育委員会規則第４号）
（施行期日）
１　この規則は、平成13年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に提出されている改正前のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定による申請書その他の書類とみなす。
３　この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、当分の間、これを訂正して使用することができる。
附　則（平成14年３月29日教育委員会規則第５号）
この規則は、平成14年４月１日から施行する。
附　則（平成17年３月29日教育委員会規則第３号抄）
１　この規則は、平成17年４月１日から施行する。
附　則（平成17年４月１日教育委員会規則第７号抄）
（施行期日）
１　この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年３月31日教育委員会規則第２号）
この規則は、平成18年４月１日から施行する。
附　則（平成18年４月１日教育委員会規則第６号）
この規則は、公布の日から施行する。
附　則（平成18年９月１日教育委員会規則第11号）
（施行期日）
１　この規則は、公布の日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
３　この規則施行の際現にある改正前のそれぞれの規則の様式の規定による書類の用紙は、平成18年度に限り使用することができる。
附　則（平成19年３月30日教育委員会規則第３号）
この規則は、平成19年４月１日から施行する。
附　則（平成19年３月30日教育委員会規則第５号）
この規則は、平成19年４月１日から施行する。
附　則（平成21年３月31日教育委員会規則第２号）
（施行期日）
１　この規則は、平成21年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　この規則施行の際現に改正前のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付している書類は、改正後のそれぞれの規則の様式の規定により提出され、又は交付した書類とみなす。
３　この規則施行の際、次の表の左欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、それぞれ当該右欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

愛媛県総合科学博物館総務課総務係長	愛媛県総合科学博物館学芸課担当係長
愛媛県歴史文化博物館総務課総務係長	愛媛県歴史文化博物館学芸課担当係長

別表（第５条関係）
特別利用料

区分	単位	金額
閲覧	１点１回につき	500円
模写・模造	１点１回につき	5,000円
撮影・複写	１点１回につき	5,000円
原版使用	１点１回につき	5,000円

注１　文書は、１葉を１点とする。
２　びょうぶは、１隻を１点とする。
３　１そろいをなす巻子は、１巻を１点とする。
４　掛軸は、１幅を１点とする。
５　小型の物で１組又は１箱となっているものは、１組又は１箱を１点とする。
６　多数の物で１そろい又は１具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。
７　その他の資料は、各個を１点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：イヨテツケーターサービス株式会社

（趣旨）
第１条　この規程は、イヨテツケーターサービス株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。
（開館時間等）
第２条　博物館の開館時間は、次の通りとする。
（１）　午前９時から午後５時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前９時から午後６時30分まで）
（２）　夜間イベント（午後５時30分から午後９時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後６時30分から午後９時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。
２　前項各号の規定にかかわらず、別表第１の１の項から７の項までに掲げる施設並びに別表第２に掲げる附属設備及び備品は、午前９時から午後10時まで利用することができる。
（休館日）
第３条　博物館の休館日は、次のとおりとする。
（１）　毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）
（２）１月１日から同月3日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）
（３）第１号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（４月下旬から５月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。
（禁止行為）
第４条　博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第６条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。
（１）　所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。
（２）　所定の場所以外で焚き火をすること。
（３）　所定の場所以外に車両を乗り入れること。
（４）　立入が禁止されている区域に立ち入ること。
（５）　他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。
（６）　承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。
（７）　みだりに共用の場所に物品を放置すること。
（８）　前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。
（入館等の制限）
第５条　当社は、利用者が条例第７条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることが出来る。
（利用又は観覧の許可を要する施設等）
第６条　条例８条第１項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げる施設等とする。
（施設等の利用の許可）
第７条　前条の規定に基づき、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第１号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。
（１）　別表第１に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室　利用日の１年前から７日前まで
（２）　別表第１に掲げる施設のうち、研修室、パソコン演習室、ミーティングルーム、会議室、オリエンテーションルーム　利用日の６月前から２日前まで
２　前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合
（３）　その他当社が特に理由があると認める場合
３　当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第３条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。
４　受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に２人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。
５　当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。
６　当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。
７　当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。
８　当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第２号。以下「利用許可書」という。）を交付する。
なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあっては、この限りではない。

９　前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があったものとみなす。
10　利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。
11　施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。
（展示室の観覧の許可）
第８条　第６条の規定に基づき、別表第３に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。
２　当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。
３　受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。
（利用許可の変更及び取消し）
第９条　施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第３号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。
２　前項の許可に当たっては、第７条の規定を準用するものとする。
（利用許可の取消し等）
第10条　当社は、第７条から第９条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。
２　前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第４号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。
（利用料金の納付）
第11条　当社は、第７条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。
２　申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。
（利用料金の後納等）
第12条　条例11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　許可された利用時間を超えて利用した場合
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合
（利用料金の額）
第13条　条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げるとおりとする。
（施設等利用料金の減免）
第14条　別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために利用する場合　施設利用料金の全額
（２）　愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が利用する場合　施設利用料金の全額
（３）　愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合　施設利用料金の全額
（４）　その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　個別の事例ごとに教育委員会と協議して、当社が決定する額
２　前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第５号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。
３　当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。
４　前２項の規定にかかわらず、第１項第１号及び同項第２号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前２項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
（展示室観覧料金の減免）
第15条　別表第３に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第１項に基づく免除を行うほか、同条第３項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　友の会の会員　観覧料金の全額
（２）　愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行うために観覧する場合　観覧料金の全額
（３）　愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が観覧する場合　観覧料金の全額
（４）　教育委員会が施設の利用促進上、特に必要と認める場合　観覧料金の全額
（５）　その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　当社が適当と認める額
２　条例第13条第１項第１号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）を当社に提出しなければならない。
３　条例第13条第１項第２号から第４号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
４　第１項第１号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
５　第１項第２号から第５号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物

館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。
６　前項の規定にかかわらず、第１項第３号及び同項第４号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
７　観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。
（いーよポイントによる減免）
第16条　第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための教育委員会所管の教育機関の使用料等減免規則」（平成15年愛媛県教育委員会規則第9号）第２条第２項に規定する「いーよポイント」との引換えにより、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金及び、別表第３に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。
２　その他「いーよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。
（利用料金の還付）
第17条　当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。
（１）　条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合　利用料金の全額
（２）　別表第４に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第９条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合　それぞれ同表に掲げる額
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合　当社が適当と認める額
２　前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第７号）を当社に提出しなければならない。
（参加料金の徴収）
第18条　当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。
２　参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。
３　参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納させることがある。
４　当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。
５　事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。
６　当社は、やむを得ない理由があると認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。
（施設等損傷の届出及び損害賠償等）
第19条　博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。
２　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。
（原状回復義務）
第20条　利用者は、博物館の施設等の利用が終ったとき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。
（当社の指示及び調査）
第21条　当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。
（補則）
第22 条　この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則
この規程は、平成21年4月1日から施行する。

別表第１（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
施設利用料

（単位　円）

区　分				利用料			
				午前	午後	夜間	全日
				９：00～12：00	13：00～17：00	18：00～22：00	９：00～22：00
1	多目的ホール	入場料が無料の場合		4,990円	7,030円	7,400円	19,420円
		入場料が有料の場合		7,990円	11,240円	11,840円	31,070円
2	控室１			1,080円	1,290円	1,440円	3,810円
	控室２			930円	1,120円	1,240円	3,290円
3	第1研修室			2,460円	3,280円	3,280円	9,020円
	第2研修室			2,300円	3,060円	3,060円	8,420円
	第3研修室			1,750円	2,330円	2,330円	6,410円
4	パソコン演習室			4,560円	6,080円	6,080円	16,720円
5	ミーティングルーム			2,340円	3,120円	3,120円	8,580円
6	会議室			3,180円	4,240円	4,240円	11,660円
7	オリエンテーションルーム			6,000円	8,000円	8,000円	22,000円
8	企画展示室	入場料が無料の場合	全体利用	17,800円			
			２分の１利用	8,900円			
		入場料が有料の場合	全体利用	28,480円			
			２分の１利用	14,240円			

注１．上記は税込金額とする。

２．午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。
３．多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。
４．午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、１時間まで毎に、全日の利用料の１時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第２（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
附属設備及び備品の利用料

（単位　円）

名称				1日の利用料
区分	番号	種類又は品名	単位	
多目的ホール・控室				
舞台設備	1	演台	１台	300円
	2	花台	１台	100円
	3	司会台	１台	200円
	4	譜面台	１台	100円
	5	平台（180cm×120cm）	１台	200円
	6	上敷ござ	１枚	300円
	7	めくり台	１台	100円
	8	高座用布団台	１枚	200円
照明設備	9	アッパーホリゾントライト	１列	1,320円
	10	ロアーホリゾントライト	１列	1,630円
	11	サスペンションライト	１列	1,000円
	12	ボーダーライト	１列	910円
	13	パーライト（1000W）	１基	250円
	14	ピンスポットライト（1000W）	１基	310円
音響設備	15	音響調整卓	１式	310円
	16	周辺機器卓（CDプレーヤー ダブルカセットデッキ）	１式	310円
	17	ステージ用スピーカー	１台	1,010円
	18	ワイヤレスハンドマイク	１本	1,000円
	19	ワイヤレスピンマイク	１本	1,000円
	20	ダイナミックマイク	１本	710円
	21	コンデンサーマイク	１本	810円
	22	卓上型マイクスタンド	１台	200円
	23	床上型マイクスタンド	１台	300円
楽器	24	ピアノ	１台	2,030円
映写設備	25	16ミリ映写機	１台	4,380円
	26	スライド映写機	１台	1,220円
	27	スクリーン	１幕	910円
	28	ポータブルスクリーン	１台	610円
その他	29	ホワイトボード	１台	300円
	30	レーザーポインター	１個	300円
	31	延長コード	１本	100円
	32	電気スタンド	１台	300円
	33	インカム子機（壁押込）	１台	500円
企画展示室				
展示関係備品	34	展示ケース（ハイケース）	１台	1,050円
	35	展示ケース（平台）	１台	850円
	36	展示パネル	１枚	100円
	37	アンカーフック	１個	40円
	38	音声ガイド	１台	200円

注１．ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第３（第６条、第８条、第13条、第15条、第16条関係）
展示室観覧料

区分	一般	団体（20人以上）
15歳以上の者 （中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	500円	400円
65歳以上の高齢者	250円	200円

別表第４（第17条関係）
利用料金の還付

施設の区分	変更又は取り消しの許可を受けた日	還付の額
多目的ホール・控室・企画展示室	利用日の60日前の日	利用料金の全額
	利用日の30日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額
研修室・パソコン演習室・ミーティングルーム・会議室・オリエンテーションルーム	利用日の14日前の日	利用料金の全額
	利用日の７日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額

２．平成２４年度の来館団体及び年間行事等

〔平成２４年〕

4月	3日	（火）	松山東ライオンズクラブと児童養護施設一行57名来館
			松葉学園一行26名来館
	4日	（水）	ケアハウスはまゆう一行12名来館
	5日	（木）	グループホームコスモス一行28名来館
			コナント英語学院一行8名来館
	7日	（土）	明浜町俵津イキイキサロンあけぼの会一行16名来館
	8日	（日）	平婆老人クラブ一行22名来館
			ジャンボ衣笠さんと西予市宇和町を訪ねる一行48名来館
	10日	（火）	竹原水利組合一行23名来館
	11日	（水）	松葉学園一行28名来館
			マドンナハウス西石井一行18名来館
	13日	（金）	愛媛大学教育学部附属中学校3年生一行167名来館
	21日	（土）	今治明徳短期大学一行42名来館
			愛媛県郵政退職者会一行50名来館
	25日	（火）	～6月10日（日）
			特別展「リカちゃん 夢とあこがれの45年」（会場/企画展示室）
			テーマ展「伊予の文人-藩校と教育者-」（会場/文書展示室）
	25日	（水）	愛媛バスツアー一行39名来館
	26日	（木）	松葉学園一行15名来館
			グループホームいよの里一行18名来館
	27日	（金）	日土東保育所一行52名来館
5月	1日	（火）	デイサービスウェル一行10名来館
	2日	（水）	伊方町立二名津小学校1～6年一行23名来館
			松葉学園一行21名来館
	9日	（水）	宇和島市立城東中学校一行196名来館
	10日	（木）	吉田愛生寮一行4名来館
	16日	（水）	宇和島市立下灘小学校1～2年生一行24名来館
			くじら病院一行10名来館
	17日	（木）	今治市立伯方中学校1年生一行62名来館
	18日	（金）	宮下老人クラブ一行10名来館
			済美高等学校2年生一行121名来館
			やすらぎの郷一行29名来館
	19日	（土）	松山市立拓南中学校1年生一行151名来館
	22日	（火）	グループホームいよの里一行15名来館
			愛媛県立長浜高等学校2年生一行50名来館
	23日	（水）	宇和島市立石応小学校5・6年生一行9名来館
	24日	（木）	松山市立鴨川中学校1年生一行204名来館
			西予市立中川小学校3・4年生一行29名来館
	25日	（金）	松山市立津田中学校1年生一行191名来館
	26日	（土）	㈱石原自動車教習所一行24名来館
	29日	（火）	西条市飯岡老人クラブ福寿会一行22名来館
			環太平洋大学短期大学部一行41名来館
	30日	（水）	グループホームかきの里一行15名来館
			礎友会一行16名来館

	31日	（木）	松山市立雄新中学校1年生一行260名来館
			シルバークラブ西石井一行21名来館
			松葉学園一行9名来館
6月	1日	（金）	知的障害者支援施設みどり園一行28名来館
			西予市立宇和町小学校6年生一行88名来館
	2日	（土）	田之浜友の会一行16名来館
	3日	（日）	西予市立田之筋小学校2年生一行32名来館
			惣川会一行25名来館
	4日	（月）	特別老人ホーム希望がおか一行5名来館
	6日	（水）	愛媛県立伊予農業高等学校1年生一行41名来館
	7日	（木）	広島県NHK福山文化センター一行22名来館
			双岩病院デイケア一行15名来館
	8日	（金）	デイサービスみなみのさと一行20名来館
			在宅介護支援センターフレンド一行6名来館
	9日	（土）	西予市立田之筋小学校3年生一行29名来館
	12日	（火）	JA介護福祉センターデイサービスみなみの里一行6名来館
			みかめJA西宇和デイサービスだんだん一行11名来館
			松葉学園一行17名来館
	13日	（水）	大洲市立喜多小6年生一行112名来館
	14日	（木）	デイサービスセンター虹一行6名来館
	15日	（金）	介護老人保健施設やすらぎの杜一行7名来館
	16日	（土）	新居浜市立中萩中学校1年生一行196名来館
	23日	（土）	松葉学園一行9名来館
			西予市立高川小学校1～6年生一行61名来館
			大西(星浦)老人クラブ一行24名来館
	28日	（木）	おしどり会一行9名来館
	29日	（金）	JAえひめ中央旅行センター一行13名来館
	30日	（土）	松葉学園一行9名来館
			西条市大町連合会一行23名来館
7月	1日	（日）	小規模多機能型施設ふうか一行10名来館
			大谷さつき会一行9名来館
	2日	（月）	新居浜市立東中学校1年生一行135名来館
	4日	（水）	西予市城川中学校1年生一行43名来館
			北只永寿会一行23名来館
	5日	（木）	松山市立西中学校2年生一行223名来館
	6日	（金）	愛媛県立松山工業高校建築科1年生一行40名来館
	7日	（土）	大洲市立平野小学校6年生一行33名来館
	10日	（火）	西条市玉津老人クラブ一行22名来館
			ライフまつの一行13名来館
	11日	（水）	今治市立今治西中学校1年生一行175名来館
			松葉学園一行20名来館
	12日	（木）	グループホーム優瑠里一行18名来館
	13日	（金）	今治市立日吉中学校1年生一行151名来館
			四国中央市立川之江北・南中学校一行10名来館
	14日	（土）	～9月2日（日）
			特別展「GO GO TRAIN!」（会場/企画展示室）
			テーマ展「戦後松山を記録する-山内一郎パノラマ写真-」（会場/文書展示室）
			保内町立宮内小学校6年生親子会一行67名来館

	18日	（水）	野村町退職女教員の会一行8名来館
			宇和特別支援学校中学部1年生一行7名来館
			宇和ひまわりの郷一行13名来館
	19日	（木）	松葉学園一行14名来館
			宇和特別支援学校知的障害高等部一行8名来館
	21日	（土）	新居浜市生涯学習茶道サークル一行35名来館
	22日	（日）	デイサービスさくら一行8名来館
	23日	（月）	伊予なぎさ園一行15名来館
	24日	（火）	西条市西条校区連合自治会一行13名来館
			介護サービスさくら一行12名来館
	26日	（木）	徳丸農業区一行19名来館
			宇和ひまわりの郷一行13名来館
	27日	（金）	豊茂公民館高齢者学級一行17名来館
	28日	（土）	八つ鹿工房一行34名来館
	29日	（日）	三島小学校1年学級PTA一行29名来館
	30日	（月）	デイサービスウェル一行9名来館
8月	1日	（水）	トトロクラブ一行51名来館
	2日	（木）	西予市立明間小学校3・4年生一行20名来館
	3日	（金）	平城小学校児童クラブ一行47名来館
			卯之町幼稚園一行52名来館
	4日	（土）	みどりの少年団(田之筋小学校)1年生～4年生一行48名来館
	5日	（日）	デイサービスセンター太陽がいっぱい一行8名来館
	6日	（月）	東温市文化協会一行34名来館
			西予市教育委員会一行82名来館
	7日	（火）	おひさま子どもクラブ1～3年生一行46名来館
	8日	（水）	地域活動支援センターたちばな作業所一行12名来館
	9日	（木）	愛媛県立新居浜西高等学校社会研究部一行7名来館
	11日	（土）	宇和島市立二名小学校1年学P一行41名来館
	19日	（日）	西予市立中川小学校3年生学P一行21名来館
			杭愛護班一行38名来館
	20日	（月）	太陽スポーツクラブ一行49名来館
			くじら病院一行24名来館
	21日	（火）	明倫放課後児童クラブ1～5年一行46名来館
			パーソナルアシスタント青空一行13名来館
	22日	（水）	愛南町夏休みこども教室一行18名来館
	23日	（木）	元気の泉保育園学童ルーム一行28名来館
	24日	（金）	知的障害者施設　すぎな園一行20名来館
			松野町森の国ふれあいセンター一行46名来館
			くじら病院一行15名来館
	25日	（土）	福仲会一行26名来館
	26日	（日）	こどもあさひ文楽クラブ一行11名来館
	27日	（月）	双岩病院デイケア一行11名来館
	28日	（火）	宇和島市社会福祉協議会一行12名来館
	29日	（水）	千丈児童クラブ一行42名来館
	30日	（木）	天満公民館一行26名来館
	31日	（金）	松葉学園一行32名来館
9月	6日	（木）	大洲市社会福祉協議会一行22名来館
	8日	（土）	新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」新設

			はと観光一行30名来館
			デイサービスセンター集い一行7名来館
	12日	（水）	大洲市南久米老人クラブ一行33名来館
	13日	（木）	松山南ケアセンター　そよかぜ一行12名来館
	16日	（日）	ファミリー会一行21名来館
			愛媛日野自動車一行47名来館
			西条市立東予郷土館一行23名来館
	17日	（月）	介護サービスさくら　デイサービスさくら一行16名来館
			日本ボーイスカウト連盟愛媛県支部一行33名来館
	19日	（水）	宇和ひまわりの郷一行8名来館
	21日	（金）	宇和町小学校花組3年生一行28名来館
			デイサービスセンター　アクティブ保内一行13名来館
			デイサービスあんず一行10名来館
	23日	（日）	デイサービスあんず一行6名来館
	25日	（火）	デイサービスあんず一行14名来館
	26日	（水）	松山南ケアセンター　そよかぜ一行11名来館
			高野長英顕彰会一行15名来館
			デイサービスあんず一行14名来館
	27日	（木）	松山市立東中学校1年生一行85名来館
			四国中央市長津長寿会一行59名来館
			愛媛県立宇和特別支援学校高等部1年生一行53名来館
	28日	（金）	あずま会一行24名来館
	29日	（土）	デイサービスあんず一行17名来館
10月	3日	（水）	今治市立日高小学校6年生一行110名来館
	4日	（木）	今治市立乃万小学校6年生一行90名来館
			今治市立国分小学校6年生一行46名来館
			明浜支部低学年校外学習（西予市立俵津小学校1・2年生）一行44名来館
	5日	（金）	今治市立立花小学校6年生一行80名来館
			西条市東部地域交流センター染色教室一行16名来館
	6日	（土）	～12月2日（日）
			特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」（会場/企画展示室）
			テーマ展「村上節太郎がとらえた佐田岬」（会場/文書展示室）
			近畿愛媛県人会一行50名来館
	7日	（日）	西予国際交流協会一行35名来館
	8日	（月）	㈱愛媛銀行一行20名来館
	10日	（水）	愛媛県立伊予農業高等学校1年生一行42名来館
			グループホームうつのみやさんの家一行2名来館
	13日	（土）	～3月17日（日）
			テーマ展「文化財に光を当てる －X線、赤外線で見た世界－」（会場/考古展示室）
	14日	（日）	松山聖陵高校3年生一行7名来館
	16日	（火）	老人保健施設　たかいの里デイケア一行24名来館
	17日	（水）	スマイルサロン一行18名来館
			西予市立宇和町小学校3年生竹組一行28名来館
			松葉学園一行28名来館
			老人保健施設　たかいの里デイケア一行18名来館
	18日	（木）	老人保健施設　たかいの里デイケア一行27名来館
	19日	（金）	老人保健施設　たかいの里デイケア一行23名来館
			鬼北町立愛治小学校6年生一行10名来館

			IPU短期大学部一行10名来館
	20日	（土）	五反田地区一行20名来館
			東京古田会一行14名来館
			松山市少年少女発明クラブ一行28名来館
			教育会北条ブロック一行19名来館
	21日	（日）	光輝流一行12名来館
			小栗町一行22名来館
	23日	（火）	とうおん健康づくりの会一行42名来館
			今治市立菊間小学校6年生一行38名来館
			松葉学園一行34名来館
			ヘルスメイトとべ一行57名来館
	24日	（水）	デイサービスピアチェーレ一行6名来館
			伊方町ケアハウスつわぶき荘一行11名来館
	25日	（木）	愛媛県立野村高校2年生一行2名来館
			今治市立波方小学校6年生一行76名来館
			西予市立宇和町小学校3年生松組一行31名来館
			難波女性部一行26名来館
			松前町立松前小学校6年生一行137名来館
			老人ホーム広見広楽荘一行17名来館
			中川果樹部会一行25名来館
	26日	（金）	伊喜奈クラブ一行16名来館
			鷹子ゲートボールクラブ一行15名来館
	27日	（土）	宇和島市立鶴島小学校４年生学P一行44名来館
			フレンドシップフォース愛媛一行28名来館
			ケアハウス西土佐一行14名来館
			デイサービスセンターおもや一行12名来館
			松山東高同窓生一行8名来館
	28日	（日）	PL松山教会　行楽会一行38名来館
	30日	（火）	大洲市社会福祉協議会一行26名来館
			今治市立近見小学校6年生一行49名来館
			福祉施設江南荘一行26名来館
	31日	（水）	高大19同期会一行9名来館
			香川愛媛クラブ一行10名来館
11月	1日	（木）	八幡浜市立喜須来小学校3・4年生一行43名来館
			グループホーム土香里一行16名来館
	2日	（金）	今治市立さくらい小学校6年生一行102名来館
			内子町立内子小学校4年生一行68名来館
	4日	（日）	藍花俳句会一行27名来館
	8日	（木）	松山市立湯山小学校6年生一行100名来館
	9日	（金）	八幡浜市立千丈小学校6年生一行30名来館
			八幡浜市立白浜小学校6年生一行40名来館
	10日	（土）	グループホームいずみ一行15名来館
			(社)日本パッケージデザイン協会一行31名来館
	11日	（日）	開館18周年記念イベント開催
			餅まき・物産販売・各種イベントほか（会場/エントランスホールほか）
			ウェルフェア五反田一行18名来館
			デイサービスウェル一行12名来館
	13日	（火）	父峰老人会一行24名来館

			工房せお一行20名来館
	15日	（木）	宇和島市立日振島小学校1～5年生一行16名来館
			松葉学園一行9名来館
			内子町高齢者大学一行53名来館
	16日	（金）	荒瀬天句会一行17名来館
	17日	（土）	フレンドまつの一行19名来館
	18日	（日）	西理容組合一行16名来館
	20日	（火）	天満友の会一行18名来館
			ひまわり会一行26名来館
			愛南町遺族会西海支部一行20名来館
	21日	（水）	内子東自治センター高齢者教室一行62名来館
			八幡浜市立江戸岡小学校5～6年生一行59名来館
			農協観光愛媛支店一行9名来館
	22日	（木）	愛南町立柏小学校6年生一行11名来館
			大洲市・内子町婦人防災クラブ連絡協議会一行21名来館
	25日	（日）	北築山町内会一行13名来館
			三豊市教育委員会古文書学習会一行19名来館
			登道自治会一行19名来館
	28日	（水）	西条市郷土博物館一行22名来館
	29日	（木）	林整形外科いきがいデイサービス一行6名来館
			松葉学園一行8名来館
	30日	（金）	愛南町立平城小学校6年生一行72名来館
12月	2日	（日）	伊予三島中央青果一行44名来館
			松山市役所卓球部一行15名来館
	6日	（木）	松葉学園一行25名来館
			両備バス観光一行27名来館
			サントラベル一行25名来館
	8日	（土）	北平公民館一行26名来館
	12日	（水）	松葉学園一行22名来館
	15日	（土）	松葉学園一行8名来館
	18日	（火）	マドンナハウス一行8名来館
	21日	（金）	宿毛支所イチゴ部会一行6名来館
	22日	（土）	伊予市障害児タイムケア事業一行14名来館
	23日	（日）	両備バス観光一行23名来館
1月	2日	（水）	新春イベント開催
			各種イベントほか（会場/エントランスホールほか）
	3日	（木）	新春イベント開催
			各種イベントほか（会場/エントランスホールほか）
	11日	（金）	愛南町立一本松小学校6年生一行34名来館
			宇和島市役所日中交流一行4名来館
	12日	（土）	松葉学園一行8名来館
	14日	（月）	有限会社さんわ一行23名来館
	17日	（木）	松葉学園一行16名来館
	18日	（土）	～2月3日（日）
			テーマ展「レトロ広告図鑑」（会場/企画展示室）
			～4月7日（日）
			テーマ展「絵巻物を楽しむ-館蔵の摸本から-」（会場/文書展示室）
	24日	（木）	喜須来公民館一行28名来館

	25日	（金）	伊方町たんぽぽクラブ一行8名来館
	26日	（土）	伊予鉄オート株式会社一行22名来館
			金子サッカー教室一行26名来館
	27日	（日）	愛媛県視覚障害者協会一行43名来館
2月	1日	（金）	松葉学園一行29名来館
	6日	（水）	伊予市立北山崎小学校3年生一行50名来館
			善通寺中央長寿会一行53名来館
	7日	（木）	八幡浜市立双岩小学校3年生一行15名来館
	8日	（金）	松葉学園一行18名来館
	16日	（土）	松葉学園一行8名来館
			下ノ加江小学校一行12名来館
	17日	（日）	伊予市教育委員会1～6年一行35名来館
	19日	（火）	～4月7日（日）
			企画展「おひなさま」（会場/企画展示室）
			愛南町立僧都小学校5・6年生一行6名来館
			西予市立三瓶小学校3年生一行41名来館
	20日	（水）	有限会社さんわ一行23名来館
			グループホームうちこ園一行9名来館
	21日	（木）	宇和島市立鶴島小学校5・6年生一行75名来館
	22日	（金）	宇和島市立玉津小学校6年生一行21名来館
			西条市小松婦人会一行20名来館
	23日	（土）	卯之町八幡浜歴史とうまいものを巡る大人の遠足一行17名来館
			白浦茜荘一行25名来館
	24日	（日）	四国タオル技能士研究会一行21名来館
	27日	（水）	愛南町立福浦小学校4・5・6年生一行21名来館
	28日	（木）	愛南町立船越小学校6年生一行4名来館

３．刊行物等

区分	名称・内容	規格	発行部数
図録	特別展図録「佐田岬半島と西日本の裂織」	A4版/168頁	1,000
紀要	愛媛県歴史文化博物館研究紀要第18号	A4版/120頁	
博物館だより	愛媛県歴史文化博物館だより第70号～第73号	A4版/カラー4頁	第70号2,500 第71～73号 2,000
パンフレット	テーマ展「レトロ広告図鑑」	A4版/8頁	2,000
	平成24年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期	A4版/カラー	上期12,000 下期7,000
資料目録	愛媛県歴史文化博物館資料目録第21集「村上節太郎写真資料目録（白黒ブローニー版／愛媛県西宇和地域」	A4/112頁	800
ポスター	特別展「リカちゃん　夢とあこがれの45年」	B2版/カラー	2,000
	特別展「GO GO TRAIN！」	B2版/カラー	2,000
	特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」	B2版/カラー	1,400
	企画展「おひなさま」	B2版/カラー	1,800
	新常設展「密●空と海－内海清美展」	B2版/カラー	4,000
チラシ	特別展「リカちゃん　夢とあこがれの45年」	A4版/カラー	70,000
	ゴールデンウィークイベント	A4版/白黒	95,000
	特別展「GO GO TRAIN！」	A4版/カラー	50,000
	特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」	A4版/カラー	24,000
	開館記念イベントチラシ	A4/カラー・白黒	57,500
	テーマ展「レトロ広告図鑑」	A4版/カラー	10,000
	新春イベント	A4/カラー・白黒	23,000
	企画展「おひなさま」	A4版/カラー	24,000
	企画展「おひなさま」イベント	A4版/白黒	93,000
	新常設展「密●空と海－内海清美展」	A4版/カラー	70,000

平成24年度

愛媛県歴史文化博物館年報

発行年月日　平成25年12月20日
編集・発行　愛媛県歴史文化博物館
〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2
TEL.0894-62-6222
FAX.0894-62-6161